

例 言

1. 本書は、埼玉県入間郡大井町内に所在する遺跡群の2000年度の発掘調査報告書である。
2. 発掘調査および整理作業は、国庫(3,900,000円)、県費(1,950,000円)の補助金の交付を受け、平成12年4月3日から平成13年3月31日まで実施した。
3. 調査組織

調査主体者 大井町教育委員会	文化財保護係長	坪田幹男
担当課 生涯学習課文化財保護係	文化財保護係・庶務	高橋偕子
教育長 遠藤正明	文化財保護係・発掘調査担当者	高崎直成・鍋島直久
教育次長 池本敏雄	大井町臨時職員・発掘調査担当者	土本医
生涯学習課長 金子忠弘		
4. 本書作成にあたっての作業分担は次のとおりである。
 執筆：縄文土器 今井堯、本文・遺構 高崎直成 土器拓影：石垣ゆき子、丹治つや子、福島雅子、山口妙子
 土器・陶磁器実測：青山奈保美、石垣ゆき子、伊藤弘一、丹治つや子、福島雅子、山口妙子 石器実測：青山奈保美
 土器復元：中田藤子 トレース：青山奈保美、小林登喜江、須藤さち子、表作成：植田勢津子
 図版作成：青山奈保美、植田勢津子、須藤さち子、高橋けい子、丹治つや子
 遺構写真：高崎直成・土本医・坪田幹男・鍋島直久 遺物写真：高崎直成
 また、整理作業のなかで日本考古学協会の今井堯氏の援助と協力を得た。
5. 各遺跡の調査から報告書刊行にいたるまで下記の諸氏・機関より御指導・ご協力を賜った。(敬称略)
 会田明、浅野晴樹、穴澤義功、天ヶ嶋岳、荒井幹夫、市丸靖子、上田寛、内田賢司、岡田賢治、加藤秀之、梶原勝、
 梶原喜世子、神木繁嘉、國見徹、隈本健介、小出輝雄、駒井和久、桜井信枝、笹森健一、佐藤啓子、島田一郎、
 高橋京子、田中信、中島宏、塚田政子、原口雅樹、早坂廣人、松本新八郎、松本富雄、水村孝行、柳井章宏、
 柳沢健司、和田晋治
 埼玉県教育局生涯学習部文化財保護課、東久保土地区画整理組合、大井町立郷土資料館、大井町遺跡調査会、
 (有)文化財COM
6. 発掘調査ならびに整理作業参加者は下記の皆様である。特に、本村遺跡第86地点および東台遺跡第33地点の調査にあたっては富士見市教育委員会ならびに同市作業員の方々に多大な協力を頂いた。記して厚く感謝の意を表したい。
 〈発掘調査参加者〉(敬称略)
 新井和枝、飯塚泰子、井上晴江、海老原サナエ、大曾根キク子、笠原英子、加藤智香子、金子君子、金丸文男、
 小林こずい、酒井昭、佐久間ひろ子、篠崎忠三、鈴木英子、鈴木エミ子、関田成美、高貝しず子、戸澤竹二、
 中嶋末子、野岡由紀子、林きぬ子、比嘉洋子、増沢勝実、三村美代子、村端和樹、若尾久美子、若林紀美代
 (富士見市教育委員会) 飯田久子、泉邦子、上田寛、黒田千恵子、佐々木真理子、清水七枝、関根輝子、高野ナミ、
 戸田美根子、中路子、名久井よし江、羽田美代子、深野サイ子、吉田信江、若槻たか、渡辺日出男
 〈整理作業参加者〉(敬称略)
 青山奈保美、石垣ゆき子、石原聡、伊藤弘一、植田勢津子、小林登喜江、須藤さち子、高橋けい子、丹治つや子、
 中田藤子、福島雅子、山口妙子

凡 例

1. 本書の遺構・遺物挿図の指示は以下のとおりである。
 - (1) 縮尺は原則として
 遺構配置図 1 : 300 遺構平面図・遺物出土状況図 1 : 60、1 : 30 炉などの詳細図 1 : 30
 土器実測図 1 : 3、1 : 4 土器拓影図 1 : 3 石器実測図 1 : 3、2 : 3 銭 1 : 1
 - (2) 遺構断面図の水糸高は海拔高を示す。明記していないのは同図版中の前遺構の海拔高に同じ。
 - (3) 遺構図におけるscreen-toneの指示、遺物出土状況のドットの指示。
 攪乱  地山(ローム)  焼土 
 土器 ● 石器 ★ 黒曜石・チャート ▲ 礫 ○
 - (4) 土器断面図は、「網目」が繊維含有、●が雲母粒を含有する縄文土器を表わしている。
 - (5) 土器・陶磁器実測図の中心線が破線の場合は、180度回転させて復元実測したことを示す。
2. 住居跡名は、遺跡内の通し番号にしている。
3. 本報告にかかる出土品及び記録図面・写真等は一括して大井町教育委員会生涯学習課に保管してある。

第2表 2000年度埋蔵文化財調査一覧表

No.	遺跡・地点名	申請地	調査 面積(m ²)	開発 面積(m ²)	原因	試掘期間	調査措置
						本調査期間	
1	鶴ヶ岡遺跡第2地点	鶴ヶ岡3-16-1・14	320	1,327	共同住宅	12. 4. 6～12. 5.16	試掘
2	亀居遺跡第53地点	鶴ヶ岡2-28-1	628	1,422	飲食店	12.10.30～13. 1.18	試掘
3	江川南遺跡第13地点	東久保3街区21画地	55	123	個人住宅	12. 6. 7 12. 6. 8～12. 6.21	教育委員会で 本調査
4	江川南遺跡第14地点	東久保1街区1画地	237	461	店舗	12. 7. 5～12. 7.10 12. 7.10～12. 7.18	教育委員会で 本調査
5	江川南遺跡第15地点	東久保2街区1画地	1,050	2,375	共同住宅	12.12. 8～12.12.26 13. 1.10～13. 1.19	試掘後遺跡調 査会で本調査
6	亀久保堀跡遺跡第25地点	東久保8街区9画地	79	187	個人住宅	— 12. 4.10～12. 4.12	教育委員会で 本調査
7	亀久保堀跡遺跡第26地点	東久保6街区13画地	36	105	個人住宅	12. 5.11～12. 5.18	試掘
8	亀久保堀跡遺跡第27地点	東久保31街区2・3画地	180	1,011	駐車場	12. 5.29～12. 6. 1	試掘
9	亀久保堀跡遺跡第28地点	東久保29街区3-6・9画地	1,029	1,365	整地工事	12. 6.29～12. 7. 4	試掘
10	東久保遺跡第25地点	東久保18街区13画地	50	135	個人住宅	12. 4.13～12. 4.14	試掘
11	東久保遺跡第26地点	東久保31街区9画地	833	1,107	砂利敷駐車場	12. 4.14	試掘
12	東久保遺跡第27地点	東久保14街区8画地	30	130	個人住宅	12. 6.29～12. 7. 4	試掘
13	東久保遺跡第28地点	東久保4街区18・20画地	16	218	個人住宅	12. 6.30～12. 7. 4	試掘
14	東久保遺跡第31地点	東久保15街区26画地	87	126	個人住宅	12. 6. 7	試掘
15	東久保遺跡第33地点	東久保15街区24画地	22	128	個人住宅	12. 8. 2～12. 8. 3	試掘
16	東久保遺跡第34地点	東久保18街区15画地	38	110	個人住宅	12. 8.29～12. 8.30	試掘
17	東久保遺跡第35地点	東久保23街区3・4画地	46	139	個人住宅	12.12. 7～12.12. 9	試掘
18	東久保遺跡第36地点	東久保15街区21・22画地	40	135	個人住宅	13. 1.19～13. 1.25	試掘
19	東久保遺跡第37地点	東久保15街区13・33画地	40	149	個人住宅	12.12.11	試掘
20	東久保遺跡第39地点	東久保4街区8・9画地	117	317	個人住宅	13. 3.22～13. 3.27	試掘
21	東久保西遺跡第10地点	東久保11街区3・11画地	136	1,760	店舗	12. 5. 8～12. 5.10	試掘
22	東久保南遺跡第21地点	東久保64-1街区	288	1,283	共同住宅	13. 1.15～13. 1.31	試掘
23	東久保南遺跡第22地点	東久保60街区1画地	1,112	2,703	中古車 展示場	13. 2. 4～13. 2.15 13. 2.14～13. 2.26	試掘後遺跡調 査会で本調査
24	東久保南遺跡第23地点	東久保48街区6画地	97	208	個人住宅	13. 3. 7～13. 3. 8	試掘
25	西ノ原遺跡第118地点	大井・苗間59街区45画地	214	548	店舗兼共同住宅	12. 4. 3～12. 4.12	試掘
26	西ノ原遺跡第119地点	大井・苗間18街区4画地	221	221	倉庫建設	— 12.11.15～12.12. 6	試掘後遺跡調 査会で本調査
27	中沢前遺跡第22地点	大井・苗間59街区45画地	20	212	個人住宅	12. 5.25～12. 5.26	試掘
28	神明後遺跡第13地点	苗間302-1	154	694	個人住宅	12. 4.17～12. 4.19	試掘
29	神明後遺跡第14地点	苗間252-2	196	357	共同住宅	12. 8.18～12. 8.23	試掘
30	大井宿遺跡第3地点	大井80街区8画地	150	605	高齢者介護施設	12. 7. 7～12. 7.13	試掘
31	大井宿遺跡第4地点	東久保12街区8画地	20	122	個人住宅	12. 8.28～12. 8.30	試掘
32	大井宿遺跡第5地点	大井・苗間79街区7画地	288	781	駐車場	12.10.24～12.10.25	試掘
33	大井宿遺跡第6地点	大井1052-1～2・1071	324	2,300	長屋住宅	12.11.28～12.12.15	試掘
34	大井氏館跡遺跡第13地点	大井1-8-1	30	76	事務所	12.11.21～12.11.24	試掘
35	本村遺跡第86地点	大井・苗間86街区1～5	1,528	5,745	公衆浴場	12. 4.19～12. 6.10 12. 5.15～12. 6.29	試掘後遺跡調 査会で本調査
36	本村遺跡第87地点	大井・苗間130街区2画地	72	165	個人住宅	12. 5.31～12. 6. 3	試掘
37	本村遺跡第88地点	大井・苗間89街区6画地	43	154	個人住宅	12. 6.27～12. 7. 3	試掘
38	本村遺跡第89地点	大井・苗間113街区1・2画地	326	942	分譲住宅	12. 7.19～12. 8. 1	試掘

XIV 本村遺跡の調査

1 遺跡の立地と環境

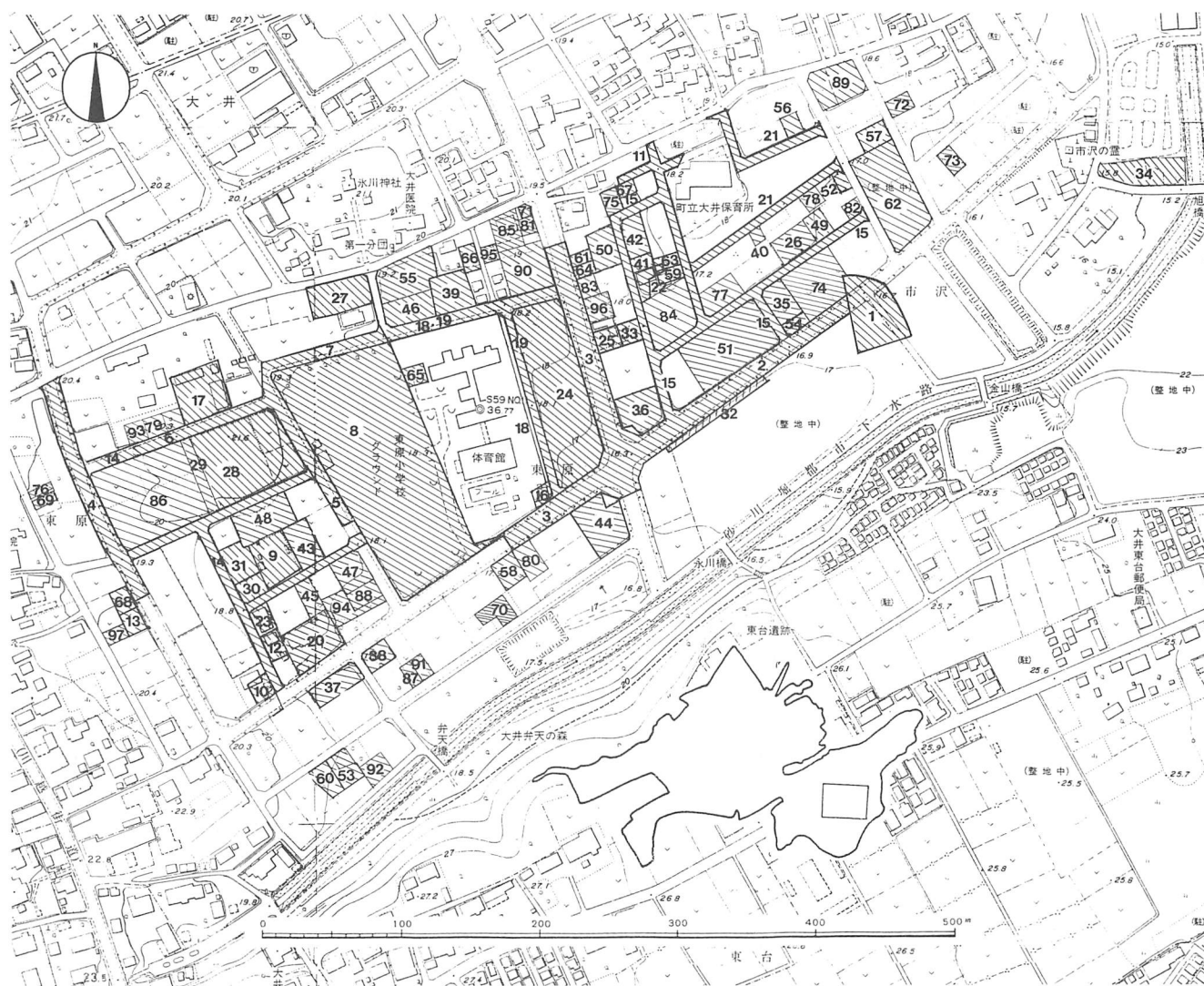
本村遺跡は、東武東上線ふじみ野駅の南西約800m、砂川堀の左岸で標高15～20mに位置する。遺跡内には旧砂川の流路であった埋没河川が幾筋も認められ、それに取り残されるように微高地が存在する。砂川堀は狭山丘陵外縁に湧水を成し、武蔵野台地上を南西から北東に流れて新河岸川に合流する。

砂川堀の流域には多くの遺跡で、旧石器時代からの人々の活動の跡をみることが出来る。現在においても砂川の果たす役割は当時にも増して大きいものであるが、残念ながらその役割は大きく異なり、用水機能としての砂川から排水機能の砂川堀と言うのが現在の状況である。町内を流れる砂川堀も河川改修により、その姿を都市下水路に変え、往時を忍ばせる面影は残されていない。

周辺の遺跡では、砂川堀を挟んで縄文時代中期の大集落と奈良平安時代の製鉄関連遺跡である東台遺跡、旧石器時代の大井戸上遺跡と西台遺跡が位置する。左岸には旧石器時代～縄文時代の小田久保遺跡、旧石器時代～近世の大井氏館跡遺跡が位置する。本遺跡が中世から近世にかけての中心集落とするならば、大井氏館跡遺跡は近世川越街道整備以後の中心的な宿場および集落とみることができる。

いずれにしても、町内における砂川堀流域の本村遺跡周辺は旧石器時代から現代にかけて良好な生活・住環境であったことがわかる。

2001年12月現在97ヶ所で調査し、旧石器時代の礫群、石器ブロック、縄文時代の落し穴、炉穴、中世～近世の掘建柱建物・方形堅穴状遺構・井戸・溝・柵列・地下式塋・茶毘跡等を多数検出している。



第79図 本村遺跡の地形と調査区 (1/5,000)

2 本村遺跡第86地点

(1) 調査の概要

調査は公衆浴場の建設に伴うもので、原因者より2000年3月6日付で「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の西側中央に位置し、隣接地からも中世～近世の遺構を多数検出しているが、申請地の1/4にあたる東側部分は28・29地点として調査済みのため、残りの部分について申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため試掘調査を実施した。

調査は幅約2mのトレンチを13本設定し、4月19日から重機により表土除去し、人力で表面精査したところ、調査区の特に東側で遺構覆土と思われる黑色土を多数確認した。申請者と再協議の結果、申請地の西側半分は駐車場用地のため遺構確認面までが深く、工事による影響が無いと判断し、盛土保存の措置を取った。しかし、本体部分の建設予定地にあたる東側については開発の変更ができないため、原因者負担による本調査を実施することになった。

保存区域となる西側については、遺構の性格を判断するためトレンチ部分の遺構を掘り下げた。写真撮影・全測図等記録保存を行い、5月11日試掘調査を終了した。

本調査は2000年5月15日から6月29日まで、大井町教育委員会生涯学習課を事務局とする大井町遺跡調査会が行い、古代の炭焼き窯1基、中世の掘立柱建物跡2棟、段切り状遺構1基、地下式墳6基、井戸6基、溝5条、茶毘跡3基、土坑及び土坑墓101基、柵列、ピットを検出した。(大井町遺跡調査会で報告書刊行予定)

(2) 本調査の概要

中世集落跡の中で墓域と思われる区域を検出した。また、墓域に接して地下式墳より新しい大型堅穴状遺構(段切り状遺構)を検出、墓域や地下式墳との関連性や用途について検討する必要がある。井戸では直径、深さとも4m有る大型の井戸を検出。本町では最大規模の井戸である。炭焼き窯に伴う遺物は無かったが、出土した木炭の¹⁴C測定を依頼した所9～10世紀という結果が出た。東台遺跡の製鉄遺構との関連性が有望視される。いずれも中世集落の構造を知る上で貴重な発見である。

【出土遺物】 1～8は遺構外出土の縄文土器。

1は素撚りの縄文をもち、胎土に植物繊維を含む。2は扇状把手の一部で、口唇に刻目を入れ、把手縁内に押引文を入れる。3の底部には圧痕があり、底からやや立つ形態である。4は連弧爪形文をもち、5はR L縄文に磨消懸垂文をつくる。6は浅鉢の口縁部で、7は浅鉢の体部片。8は細縄を多方向施文した薄い胴部片である。

1は前期前半、2と3は勝坂Ⅰ式並行。4は勝坂Ⅲ式。5は加曾利EⅡ式。6と7は中期後半。8は後期初頭といえる。いずれも流入、二次堆積であろう。

9～12は大型堅穴状遺構出土。9は瓦質の内耳鍋。10・11は土器質の甕口縁部。12は土師器壺の口縁部。

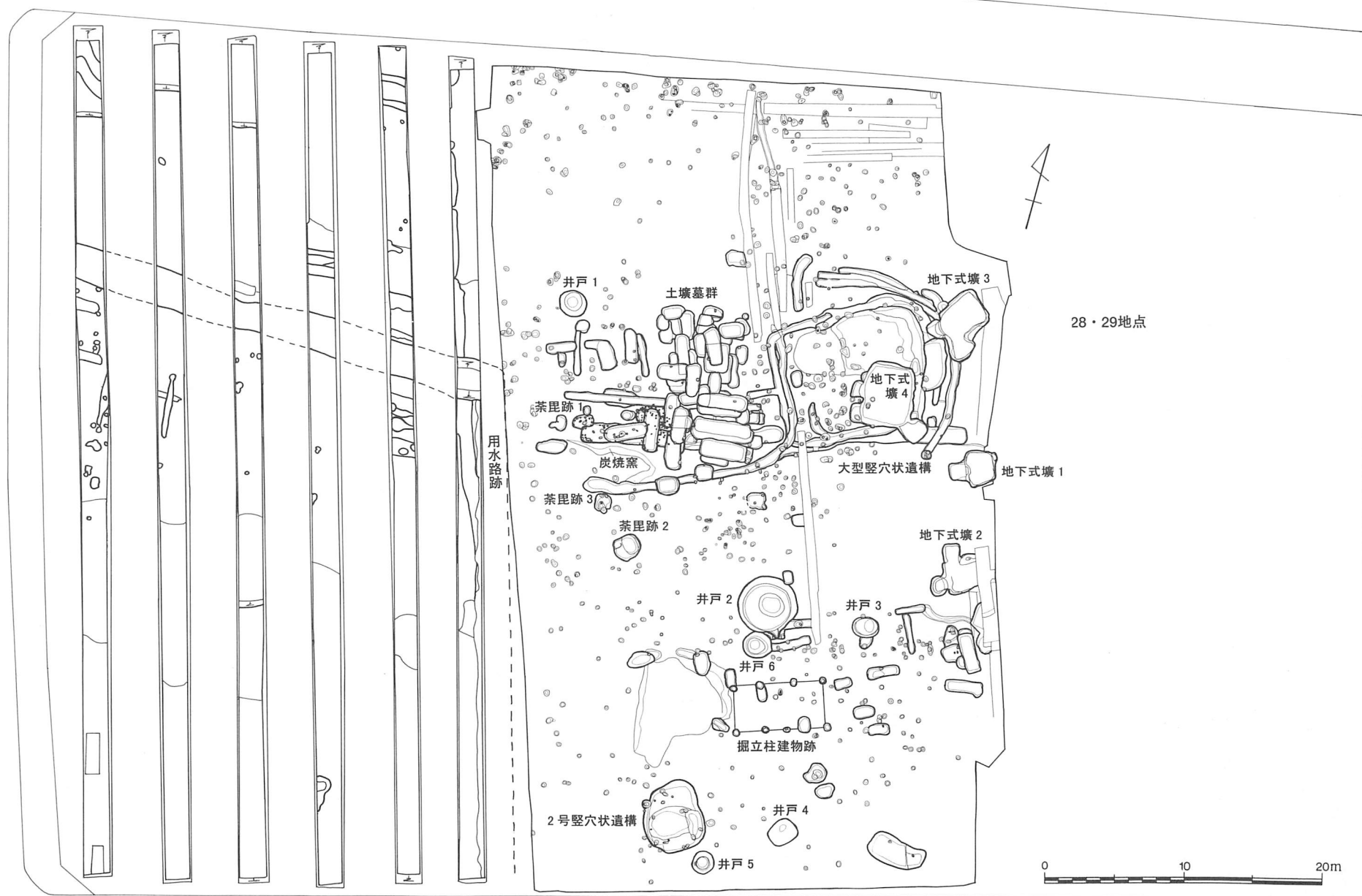
13は2号堅穴状遺構出土で焼締め陶器の片口鉢口縁部。15世紀の常滑産。14はP634出土。常滑の焼締め陶器で鉢底部。内面は滑らかに摩滅している。

15は4号地下式墳出土。灰釉陶器の折縁深皿。古瀬戸後期の第3期、15世紀前葉。

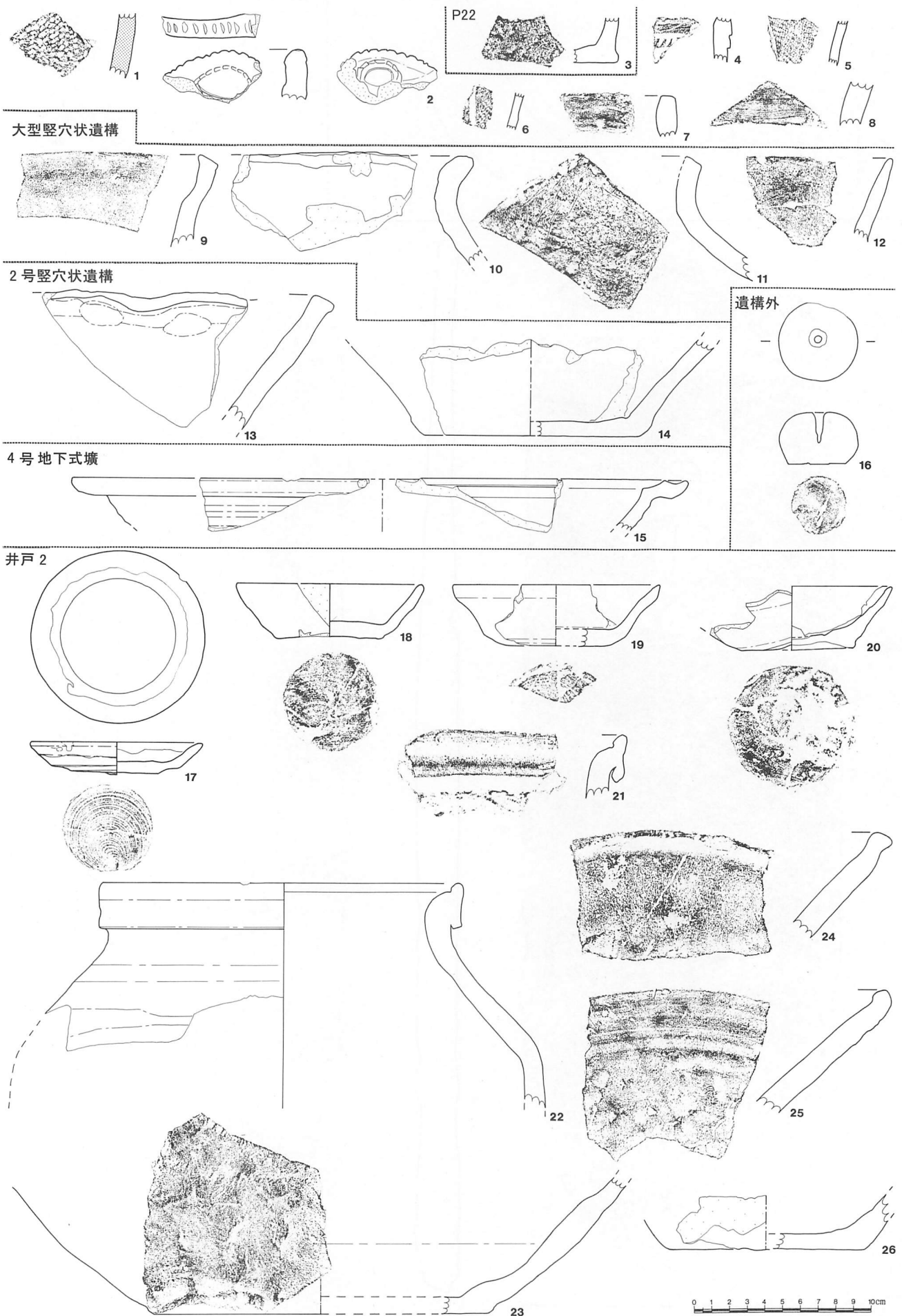
16は遺構外出土。土製の玉状製品で中央に孔が開く。底面は平。高さ2.9cm・径4.5cm・底径3.3cm・孔径0.6cm。孔の深さ1.7cm。孔は貫通しない。瓦質である。

17～27は井戸2出土。17は灰釉陶器の縁釉小皿。完形で、口径9.7cm・底径4.8cm・器高1.8cm。瀬戸大窯初期で15世紀末。18～20はカワラケ。18は体部が直線的に立ち上り、内面の立上り部分がわずかに窪む。口径9.7cm・底径4.8cm・器高1.8cm。19は体部が外反し、口唇部で断面三角形に立ち上がる。口径9.7cm・底径4.8cm・器高1.8cm。20は体部中段にくびれをもち、見込中央が窪む。胎土に白色針状物質を含む。口径9.7cm・底径4.8cm・器高1.8cm。21は焼締め陶器の甕口縁部破片で、14世紀後半の常滑産。22も焼締め陶器の甕で胴部中位まで残る。口径20.4cm。15世紀前半の常滑産。23は焼締め陶器の甕底部で常滑産、底径4.8cm。24は焼締め陶器の片口鉢口縁部で、15世紀の常滑産。25は瓦質の鉢口縁部で、口縁は玉縁状になる。26は土師質の甕もしくは鉢底部。底径4.8cm。27は石臼の下臼。

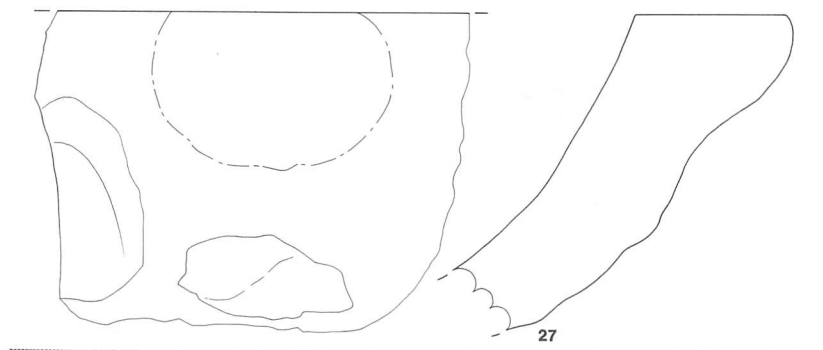
28と29は井戸4出土。28は土器質の内耳鍋。29は緑泥片岩の板碑で、キリーク(阿弥陀)の種子と蓮座、明徳元年(1390)九月十三日の銘がある。高さ59.9cm、幅18.5cm、厚さ3.2cmあり、完形である。



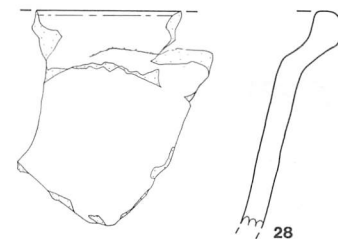
第80図 本村遺跡第86地点遺構配置図 (1/400)



第81図 本村遺跡第86地点出土遺物 1 (1/3)



井戸 4

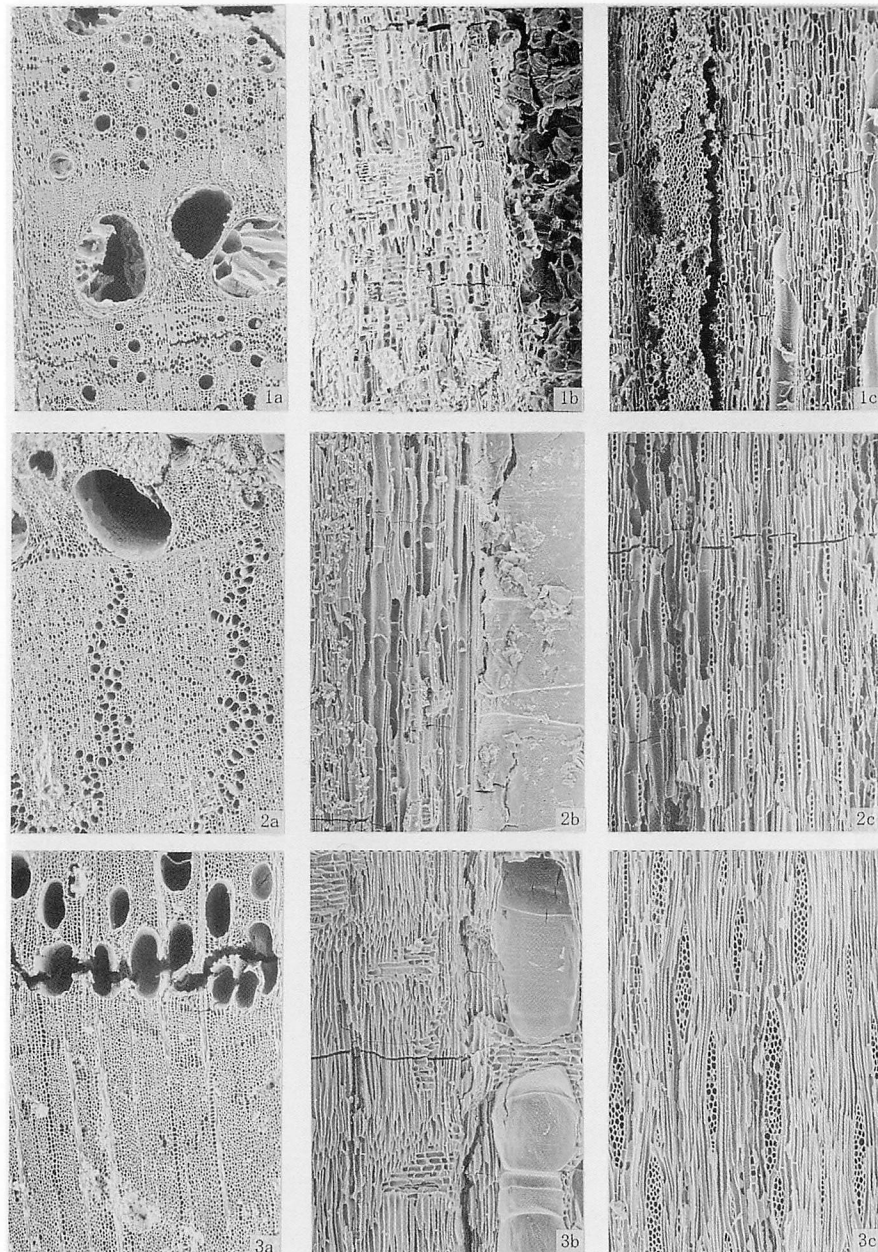


29

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10cm

第82図 本村遺跡第86地点出土遺物 2 (1/3)

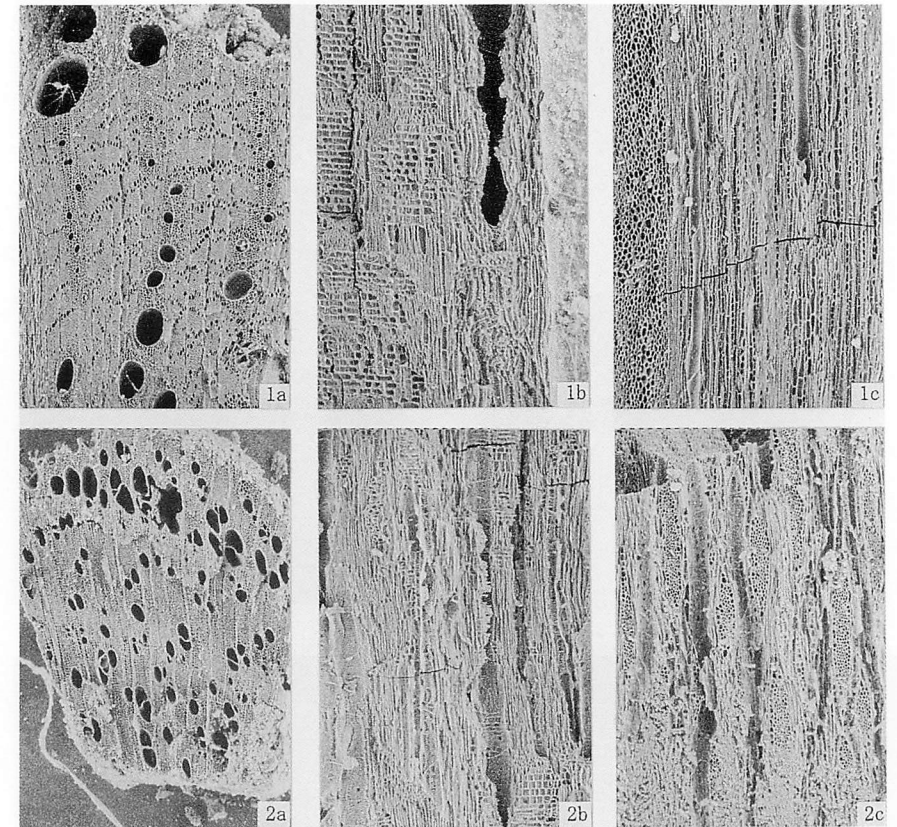
亀居遺跡集石出土炭化材



1.コナラ属コナラ亜属クヌギ節 (38地点37号集石)
2.クリ (38地点51号集石)
3.キハダ (47地点69号集石)
a : 木口, b : 柁目, c : 板目

200 μ m : a
200 μ m : b, c

本村遺跡第86地点出土炭化材



1.コナラ属コナラ亜属クヌギ節 (試料番号3)
2.エノキ属 (試料番号1A)
a : 木口, b : 柁目, c : 板目

200 μ m : a
200 μ m : b, c



本村遺跡第86地点調査区全景（試掘調査）



本村遺跡第86地点調査区全景（本調査）



本村遺跡第86地点炭窯



本村遺跡第86地点掘立柱建物跡



本村遺跡第86地点大型縦穴状遺構



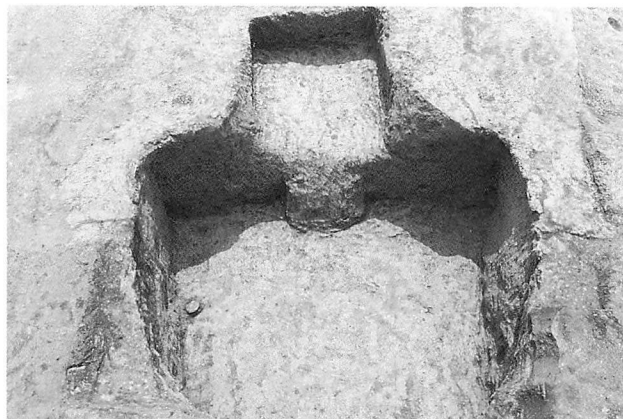
本村遺跡第86地点2号縦穴状遺構



本村遺跡第86地点土壇墓群



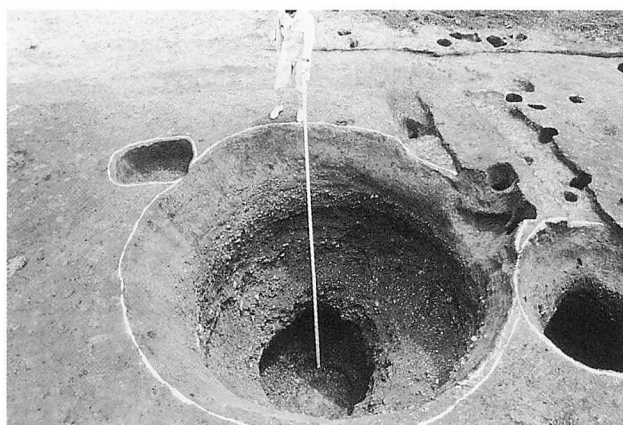
本村遺跡第86地点1号茶毘跡



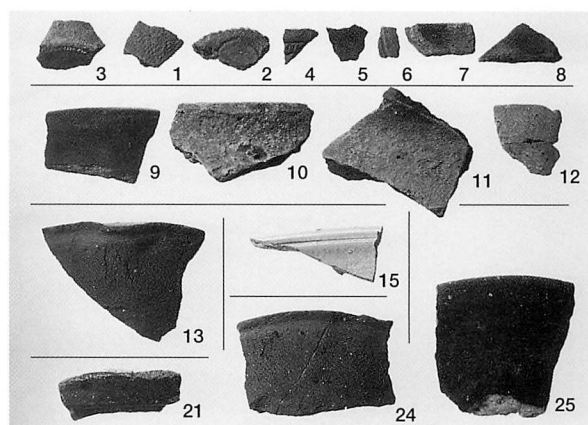
本村遺跡第86地点1号地下式壙



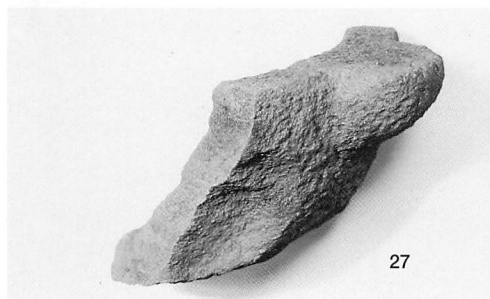
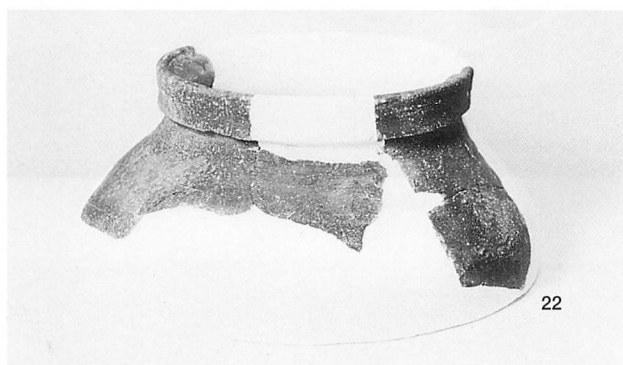
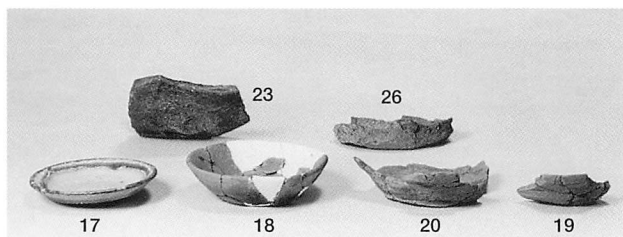
本村遺跡第86地点4号地下式壙



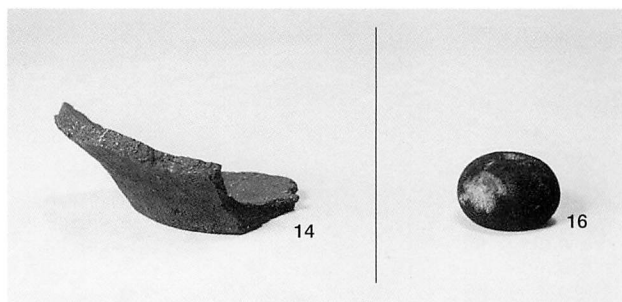
本村遺跡第86地点井戸2



本村遺跡第86地点縄文土器・大型堅穴・2号堅穴・4号地下式壙・井戸2出土遺物



本村遺跡第86地点井戸2出土遺物



本村遺跡第86地点2号堅穴状遺構・遺構外出土遺物



本村遺跡第86地点井戸4出土遺物





本村遺跡第84地点 空撮



本村遺跡第86地点 空撮



本村遺跡第86地点 出土遺物No. 9・10・12・13・11



浄禅寺跡遺跡第19地点 出土遺物No.58



本村遺跡第84地点 出土遺物 No. 7（外）



本村遺跡第84地点 出土遺物No. 7（内）



本村遺跡第84地点 出土遺物No.14（外）



本村遺跡第84地点 出土遺物No.14（内）



本村遺跡第86地点 出土遺物No.17～21（左上から：外）



本村遺跡第86地点 出土遺物No.17～21（左上から：内）



本村遺跡第86地点 出土遺物No.27・28 (外)



本村遺跡第86地点 出土遺物No.27・28 (内)



本村遺跡第86地点 出土遺物No.33・34・35 (上面)



本村遺跡第86地点 出土遺物No.33・34・35



大井氏館跡遺跡第14地点 出土遺物No.19・20・17・18・21 (左上から)



大井氏館跡遺跡第14地点 出土遺物No.29・30



大井氏館跡遺跡第14地点 出土遺物No.23~28 (左上から：上面)

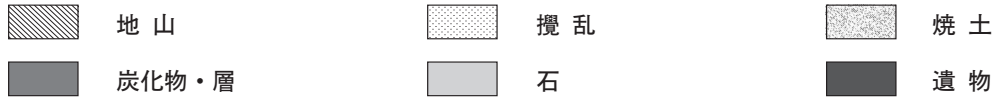


大井氏館跡遺跡第14地点 出土遺物No.23~28

凡 例

1. 本書の遺構挿図の指示は以下のとおりである。

- (1) 縮尺はその都度図中に示している。
- (2) 遺構断面図の水糸高は海拔を示す。
- (3) 遺構図における screen-tone の指示は以下のとおりである。また、遺物出土状況のドットの指示はその都度図中に示している。



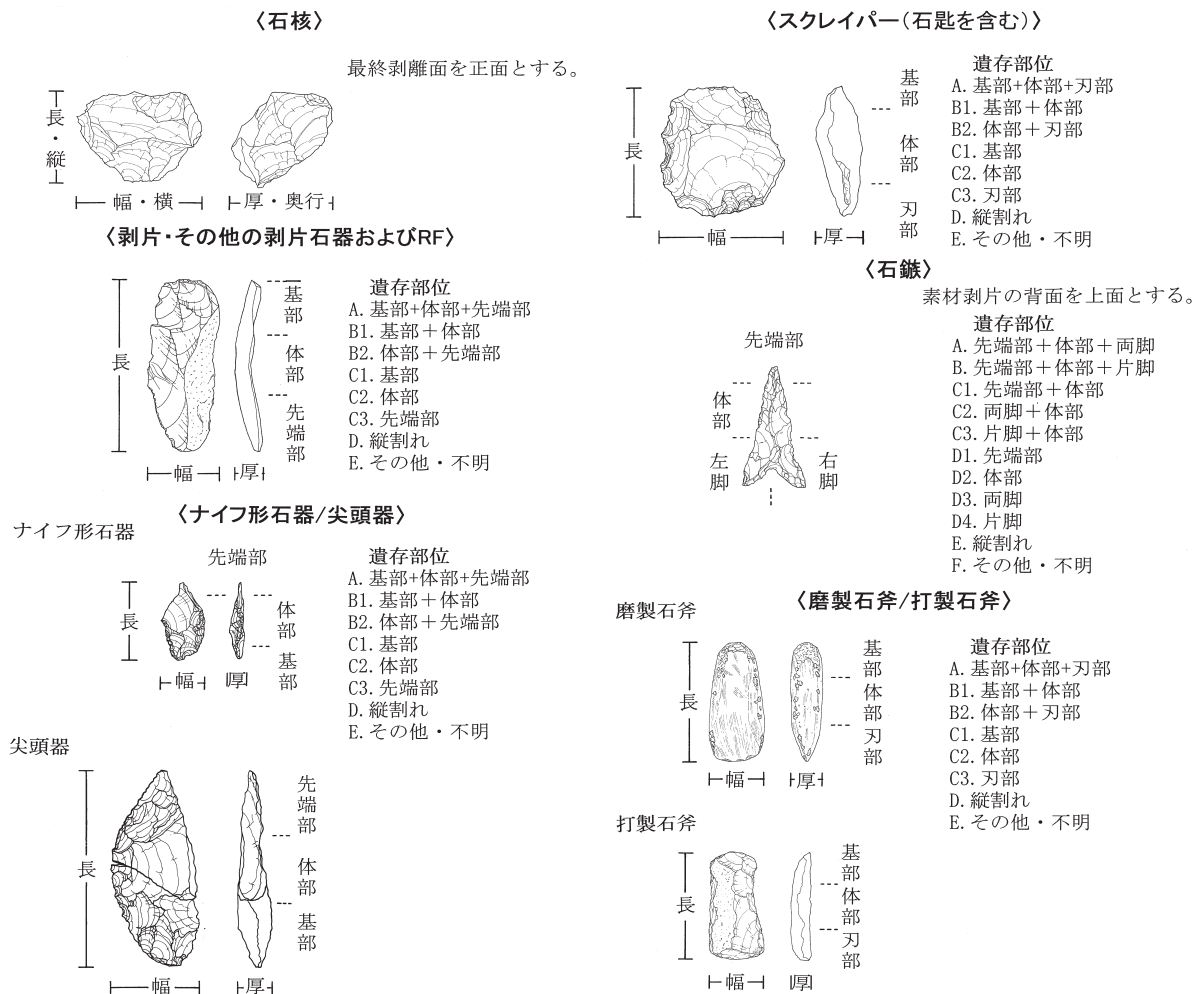
2. 住居跡名は、遺跡内の通し番号である。

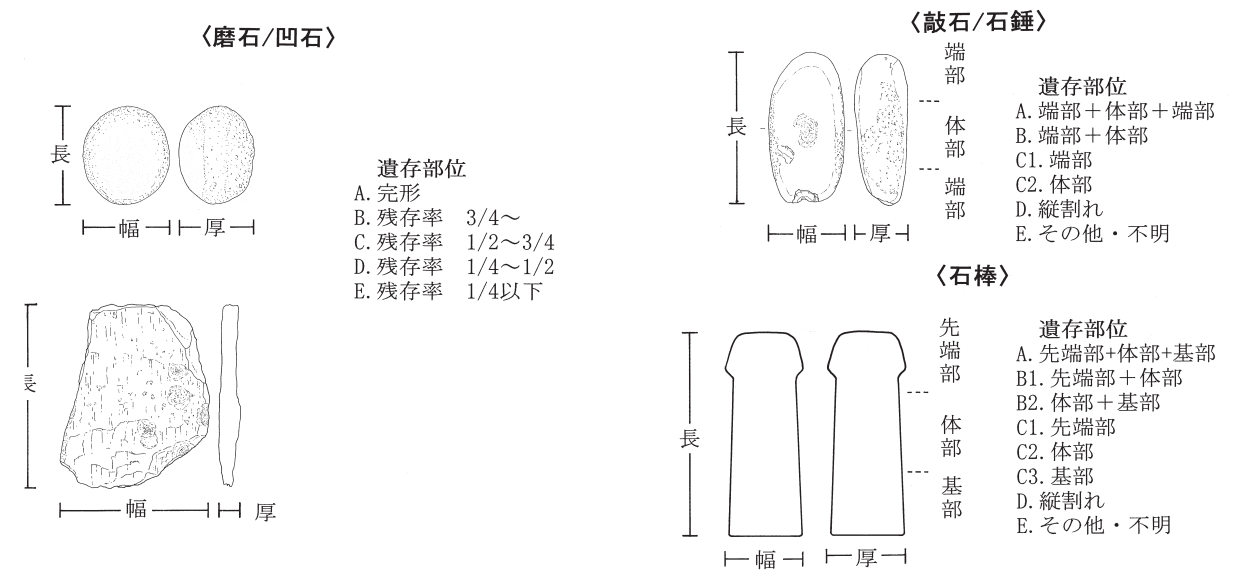
3. 本書の遺物挿図の指示は以下のとおりである。

- (1) 遺物番号は地点ごとに1からはじまる。
- (2) 砥石実測図の断面における矢印の表示は、実線が砥面を、一点鎖線が加工痕の残存面を表す。
- (3) 遺物実測図における screen-tone の指示は以下のとおりである。



4. 旧石器・縄文土器・縄文石器の出土遺物観察表に記載した計測部位及び遺存部位は以下のとおりである。





5. 旧石器・縄文時代の遺物は以下のように分類した。

旧石器 石器分類表

器 種	群	類	器 種	群	類
細石刃		(細分類無し)			
尖頭器		(細分類無し)			
ナイフ形石器	I	縦長剥片(石刃含む)使用	剥片類	I	二次加工ある剥片(RF) または使用痕ある剥片(UF)
		1 一側縁調整		II	縦長剥片(石刃含む)
		2 二側縁調整		III	横長剥片
		3 基部調整		IV	石核調整剥片
		4 切出し形		V	その他の剥片
				VI	砕片(チップ)
	II	横長剥片使用	石核	I	細石刃核
		1 一側縁調整		II	石刃核
		2 二側縁調整		III	その他の石核
		3 基部調整	石斧	I	打製石斧
		4 切出し形		II	局部磨製石斧
	III	不定形剥片使用	磨製石斧	III	磨製石斧
		1 一側縁調整	礫器	I	片面調整礫器
		2 二側縁調整		II	両面調整礫器
		3 基部調整	敲打器	I	成形・調整無し
		4 切出し形		II	成形・調整あり
角錐状石器		(細分類無し)	磨石		(細分類無し)
スクレーパー類	I	削器	石皿		(細分類無し)
	II	搔器	砥石		(細分類無し)
	III	彫器			

縄文 石器分類表

器 種	群	類	器 種	群	類
尖頭器		(細分類無し)			
石鏃	I	無茎	石皿	I	使用面が皿状に凹む
	II	有茎			1 凹石と併用する
礫器		(細分類無し)			2 凹石と併用しない
				II	使用面が平坦
スタンプ形石器	I	側縁無調整			1 凹石と併用する
	II	側縁調整あり			2 凹石と併用しない
挟入磨石		(細分類無し)	砥石		(細分類無し)

打製石斧	I	短冊形		敲打器	I 成形・調整無し		
		1	両側縁が直線的でほぼ平行し、基部～先端部の幅がほぼ一定		II 成形・調整あり 精製		
		2	1 類に近いが、両側縁がやや外に膨らむ	石匙	I	1	横長
		3	先端部側がやや広がる			2	縦長
		4	先端部側がやや狭まる		II	粗製	
		5	両側縁に括れがある			1	横長
		6	全体に湾曲ないし屈折した平面形を呈する			2	縦長
	II	撥形		スクレーパー	I 削器		
		1	側縁・先端とも直線的で、定角式的な形状		II 搔器		
		2	全体に丸みを帯びる		III 彫器		
		III	分銅形		剥片類	I 2 次加工ある剥片。所謂 R F	
		IV	その他			II 使用痕ある剥片。所謂 U F	
	1		略円形または楕円形の平面形を呈する	III 石核調整剥片			
	2		不定形	IV その他の剥片			
	磨製石斧	I	乳棒状			V	碎片
		II	定角式		石核 (細分類無し)		
磨石	I	平面形が円形		楔状石器 (細分類無し)			
		1	厚い	錐 (ドリル) (細分類無し)			
	2	扁平	石錘	I	挟入が 1 対		
	平面形が長円形～棒状				1	切り目あり	
	1	厚い			2	切り目なし	
	2	扁平			挟入が 2 対以上		
	III	平面形が隅丸方形または隅丸長方形		II	1	切り目あり	
		1	厚い		2	切り目なし	
2		扁平	石棒 (細分類無し)				

縄文 土器分類表

6 期区分	群	類	6 期区分	群	類			
草創期			中 期	V	中期後葉の加曾利 E 式土器			
早 期	I	撚糸文土器			1	「加曾利 E 式直前」段階		
	II	押型文土器			2	加曾利 E I 式古段階		
	III	沈線文土器			3	加曾利 E I 式新段階		
	IV	擦痕文・条痕文土器			4	加曾利 E II 式古～中段階		
					5	加曾利 E II 式中～新段階		
					VI	中期末葉の加曾利 E 式土器		
1						加曾利 E III 式		
2	加曾利 E IV 式							
前 期	I	前半（関山・黒浜式）			VII	連弧文土器		
	II	後半（諸磯・十三菩提式）		1		隆帯または微隆起線による連弧文		
中 期	I	中期初頭		2	沈線による連弧文			
		1		五領ヶ台 I 式	VIII	曾利式及び曾利式系統の土器		
		2		五領ヶ台 II 式		IX	有孔鏝付土器	
		3		五領ヶ台～猪沢のいわゆる中間型式	後 期		I	後期初頭の加曾利 E 式系統の土器
	II	中期前葉の勝坂式系統の土器		II		称名寺式		
		1				猪沢式	1	I 式古段階
		2				勝坂 I 式	2	I 式新段階
	III	中期中葉の勝坂式系統の土器		3		II 式		
		1	勝坂 II 式	III		堀之内式		
		2	勝坂 III 式			1	1式	
	IV	阿玉台式系統の土器	2			2式		
		1	阿玉台 I a～I b 式	IV		加曾利 B 式		
		2	阿玉台 II 式			1	1式	
		3	阿玉台 III～IV 式			2	2式	
		4	胎土により阿玉台式に比定しうる が、文様構成は勝坂式的である土 器	V		曾谷式		
						晩 期		

縄文土器分類における「類」は、原則として同一「群」内で時系列順 (旧→新) に設定した。

縄文 地文分類表

分 類		分 類	
a	矢羽状沈線文	r	刺突文／列点文
b	半截竹管の腹による条線文	s	櫛歯状条線文
j	縄文	w	集合沈線による波状文 (流水文)
l	集合沈線文／太目の条線文	y	撚糸文
n	無文		

Ⅱ 本村遺跡の調査

1 遺跡の立地と環境（第3図）

本村遺跡は、東武東上線ふじみ野駅の南西約800m、砂川堀の左岸で標高15～20mに位置する。遺跡内には旧砂川の流路であった埋没河川が幾筋も認められ、それに取り残されるように微高地が存在する。砂川堀は狭山丘陵外縁に湧水を成し、武蔵野台地上を南西から北東に流れて新河岸川に合流する。

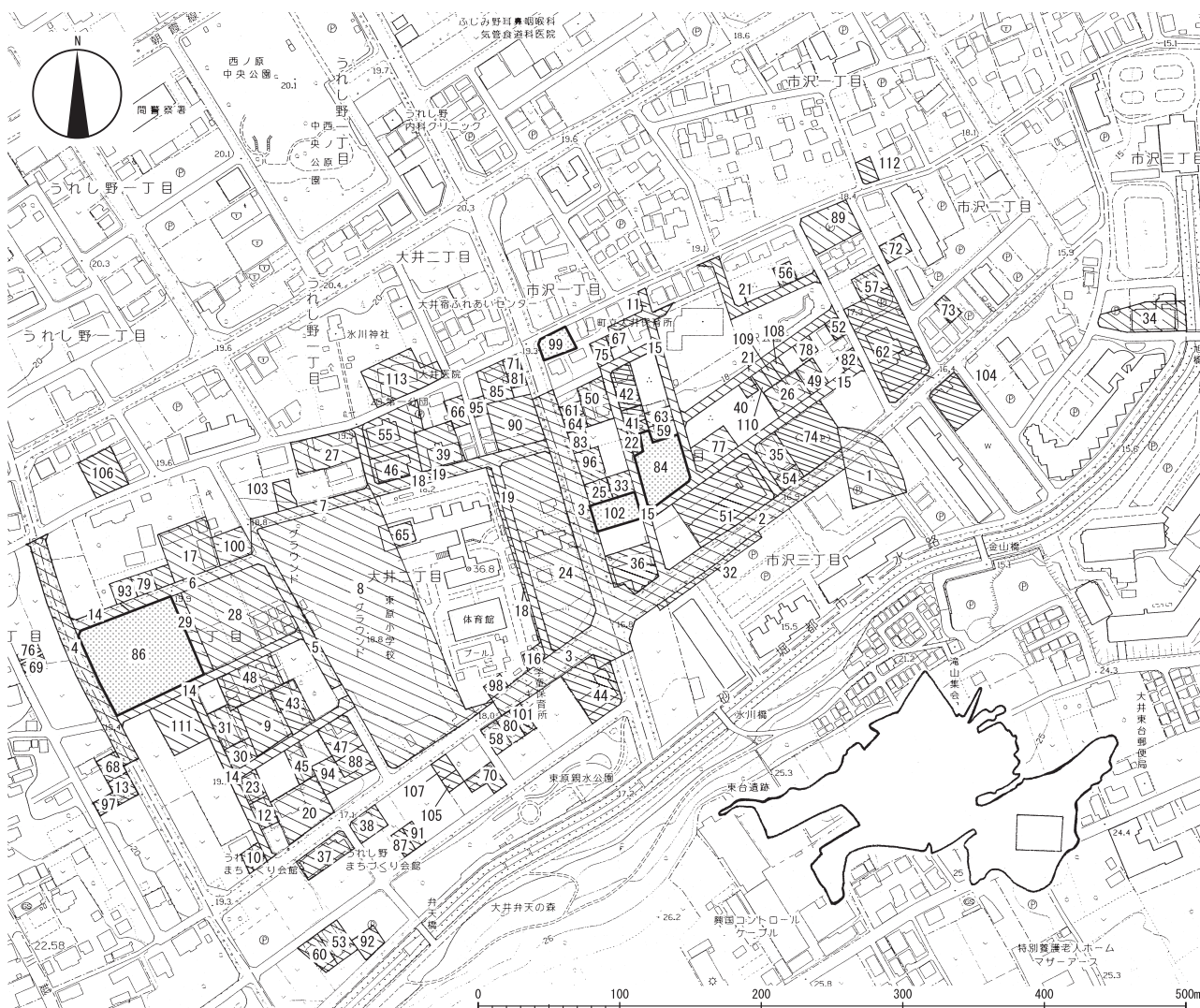
砂川堀の流域には多くの遺跡で、旧石器時代からの人々の活動の跡をみることができる。現在においても砂川の果たす役割は当時にも増して大きいものであるが、残念ながらその役割は大きく異なり、用水機能としての砂川堀というのが現在の状況である。町内を流れる砂川堀も河川改修により、その姿を都市下水路に変え、往時を偲ばせる面影は残されていない。

周辺の遺跡では、砂川堀を挟んで縄文時代中期の大

集落と奈良・平安時代の製鉄関連遺跡である東台遺跡、旧石器時代の大井戸上遺跡と西台遺跡が位置する。左岸には旧石器時代～縄文時代の小田久保遺跡、旧石器時代～近世の大井氏館跡遺跡が位置する。本遺跡が中世から近世にかけての中心集落とするならば、大井氏館跡遺跡は近世川越街道整備以後の中心的な宿場及び集落とみることができる。

いずれにしても、町内における砂川堀流域の本村遺跡周辺は旧石器時代から現代にかけて良好な生活・住環境であったことがわかる。

これまでに113カ所の本調査を行い、旧石器時代の礫群・石器ブロック、縄文時代の落とし穴・炉穴、中世～近世の掘立柱建物跡・方形竪穴状遺構・井戸・溝・柵列・地下式坑・茶毘跡、近代遺構等を多数検出している。



第3図 本村遺跡の地形と調査区（1/5,000）

3 本村遺跡第86地点

(1) 調査の概要 (第3図)

本地点は本村遺跡の西端付近に位置し、西側に第4地点、北側に第14地点を隔てて第79・93地点、東側に第29地点を隔てて第28地点、南側に第14地点が隣接している。

調査は公衆浴場の建設に伴うもので、原因者より2000年3月6日付けで「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の西側中央に位置し、隣接地からも中世～近世の遺構を多数検出しているが、申請地の1/4にあたる東側部分は第28・29地点として調査済みのため、残りの部分について申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するための試掘調査を実施した。

調査は幅2mのトレンチを13カ所設定し、4月19日から重機により表土除去し、人力で表面精査したところ、調査区の特に関東で遺構覆土と思われる黒色土を多数確認した。申請者と再協議の結果、申請地の西側半分は駐車場用地のため遺構確認面までが深く、工事による影響が無いと判断し、盛土保存の措置を取った。しかし、本体部分の建設予定位置にあたる東側については開発の変更ができないため、原因者負担による本調査を実施することになった。

保存区域となる西側については、遺構の性格を判断するためトレンチ部分の遺構を掘り下げた。写真撮影・全測図等記録保存を行い、5月11日試掘調査を終了した。

本調査は2000年5月15日から6月29日まで、大井町教育委員会生涯学習課を事務局とする大井町遺跡調査会が行い、古代の炭焼窯1基、中世の掘立柱建物跡1軒、段切り状遺構1基、地下式土坑5基、井戸6基、溝13条、茶毘跡3基、土坑及び土坑墓97基、柵列2列、ピット531基を検出した。

(2) 遺構と遺物 (第19～39図、第7～14表、

巻頭図版1・7・8、図版7～20)

〔旧石器・縄文時代〕

本地点では、先史時代の所産と考えられる遺構は確認されなかった。

遺物は、縄文土器片12点・石器(剥片含む)11点が検出された。いずれも、井戸等歴史時代遺構や、試掘時のトレンチ等から出土したもので、遺構の時期を示すものではない。ここでは、その中から縄文土器8点・

石器8点を抽出して図示する(第35・36図1～16)。

1～8は縄文土器。1は素撚りの縄文をもち、胎土に植物繊維を含む。2は扇状把手の一部で、口唇に刻目を入れ、把手縁内に押引文を入れる。3の底部には圧痕があり、底からやや立つ形態である。4は連弧爪形文をもち、5はRL縄文に磨消懸垂文をつくる。6は浅鉢の口縁部で、7は浅鉢の体部片。8は細縄を多方向施文した薄い胴部片である。

1はトレンチ1、2・5～8はトレンチ9、3はピット22、4はトレンチ12より出土。

1は前期前半、2・3は勝坂Ⅰ式並行、4は勝坂Ⅲ式。5は加曾利EⅡ式。6・7は中期後半。8は後期初頭といえる。

9～16は石器。9は頁岩製のナイフ形石器。C17出土。縦長剥片を素材とし、基部及び左側縁に調整が認められる。先端側を欠損する。10は凝灰岩製のナイフ形石器。井戸6上層出土。縦長剥片を素材とする。先端側を形状変更して鋭角に造り出し、左側縁に調整が施される。11は黒曜石製のナイフ形石器。表土中より回収された一括遺物。横長剥片を素材とした、切出し形の製品である。12はホルンフェルス製の本葉形尖頭器。イモビツ11(G4～6)出土。両端と側縁をわずかず欠損する。13は尖頭器の先端側の破片。土坑32出土。石材はおそらく滑石と考えられる。縦長剥片を素材とし、整形剥離は主に表面の左側から施され、調整は表面では両側から、裏面では専ら右側縁から密に施される。14・15は黒曜石製の石鏃。14は凹基鏃で、土坑31出土。15は全体に細長い形状の平基鏃で、土坑16出土。16はホルンフェルス製の敲石。残土中より回収された一括遺物。棒状礫を無調整で用いたもので、両端使用と考えられる。9～11は旧石器時代、14～16は縄文時代の遺物である。12・13は旧石器時代末期～縄文時代草創期の所産と考えられる。(桜井聖悟)

〔古代以降〕

①遺構

炭焼窯

調査区中央西側に位置する。平面形は東西に長軸をもつ浅い溝状の長方形を呈している(第21図)。大部分を土坑群に切られているため遺存状態は悪く、底部は中心が若干窪み、壁は西側と北側の一部で立ち上がり確認できるが、東側は土坑51に切られ範囲は不明である。規模は確認されている範囲で長軸865cm、短軸148cm、深さは24cmを測る。底部には複数の小穴が

伴っており、比較的残存状態のよい中央部では溝を縦断するように小穴が多数検出されている。また炭化材も多数確認されており、放射性炭素年代測定を行ったところ、9～10世紀という結果が出た。詳細は「II-2-(3)自然科学分析」の結果に示すとおりであるが、東台遺跡の製鉄遺構との関連性も窺える。

地下式坑

地下式坑は調査区東側に南北に並ぶように配置されている。地下式坑1～3は底部近くの壁面に複数の小穴をもち、小穴内に礫を含む例などがみられる。地下式坑1～6はいずれも床面に締まりが無く、使用痕跡に乏しい。また本区域は、西側の溝に区画された区域に土坑墓と思われる土坑群や茶毘跡、調査区内では井戸が複数存在する事等から、墓域であることが想定される。これらを考え合わせると地下式坑1～6は墓制に関する施設としての性格をもつと思われる。各地下式坑の詳細は①室の数②室の平面形態及び規模③竪坑の形態及び主室との接続状態④その他の項目に分けて記載した。また、計測値は遺構一覧表では上端を、それ以外では下端で計測している。

【地下式坑1】(第22図) 調査区中央東端に位置する。①単室である。②主室の平面形は長方形を呈しており、規模は幅223cm、奥行185cm、確認面からの深さ100cmを測る。底面は平坦で、壁はほぼ垂直に立ち上がる。③竪坑の形態は方形で、規模は幅118cm、奥行106cm、確認面からの深さ43cmを測る。主室の長辺西側中央に接続しており、全体の平面形はT字形である。竪坑と主室の段差は約60cmで、50cm幅の傾斜のきつい、スロープで接続されており、傾斜角度は58°を測る。④主室の壁面底部近くに複数の窪みがあり、その内東壁の2カ所から礫が詰まったような状態で検出された。また竪坑部近くの床面から礫が確認されている。この窪み内の礫が意図的に押し込まれたものかは不明だが、地下式坑2・3でも、主室の壁面底部近くに小穴が確認されており、地下式坑3の壁面小穴からは同様に礫が押し込まれた状態で確認されている。これらの小穴と礫の用途は現段階では不明である。今後の類例の増加を待ちたい。出土遺物はなし。

【地下式坑2】(第22図) 調査区中央東端、地下式坑1の南に位置する。①室の数は2室で北側に副室を1室有している。②主室の平面形は長方形を呈しており、規模は幅187cm、奥行は310cm、確認面からの深さは116cmを測る。副室の平面形は方形で、規模は幅107cm、

奥行105cm、確認面からの深さは127cmを測る。主、副室とも底面は平坦で、壁はほぼ垂直に立ち上がる。③竪坑の形態は円形で規模は幅132cm、奥行119cmを測る。主室の短辺西側南端に接続しており、全体の平面形はL字形である。室部との段差はほとんどない。④地下式坑1と同様に主室部、副室部の壁面底部近くに小穴が複数認められる。また、小穴内ではないが、床面及び床面から若干浮いた状態で礫が3点検出されている。出土遺物はなし。

【地下式坑3】(第23図) 調査区東端、地下式坑1の北側に位置し、溝5に切られる。①室の数は2室で東側に副室を1室有している。②主室の平面形は長方形を呈しており、規模は幅232cm、奥行315cm、深さは135cm。副室の平面形は台形で、規模は幅165cm、奥行122cm、深さは145cmを測る。主、副室ともに底面は平坦で、壁は、南北はほぼ垂直に立上り、東壁は緩やかにオーバーハングしている。覆土の堆積状態から、主室と副室の間に何らかの仕切りのようなものがあった可能性が考えられる。③竪坑の形態は半円形で、規模は幅126cm、奥行78cmを測る。主室の短辺西側ほぼ中央に接続しており、全体の平面形はT字形である。竪坑と主室に明確な段差はなく、確認面から傾斜しながら主室底部へ続く。傾斜角度は33°を測る。④主室の壁面底部近くに、地下式坑1、2と同様の複数の小穴が確認されており、礫が押し込まれた状態の小穴が1基確認されている。出土遺物はなし。

【地下式坑4】(第24図) 調査区中央東側、段切り状遺構、溝11・12に切られる。①室の数は2室で南東隅に副室を1室有している。②室の平面形は南北に長軸をもつ長方形を呈しており、規模は幅386cm、奥行325cm、深さ約90cmを測る。副室の平面形は扇形で、規模は幅157cm、奥行134cm、深さ約70cmを測る。主室の底面は平坦で、壁はほぼ垂直に立ち上る。副室の底面は奥壁から室部へと緩やかに傾斜しており、壁はオーバーハングしながら上部へ続く。③竪坑は2カ所存在する。西側中央部と南隅に2カ所で接続しており、室部とは約50cmの段差がある。形態はどちらも長方形である。規模は、中央部の竪坑は幅102cm、奥行48cm、深さ約40cm、南側の竪坑は幅103cm、奥行62cm、深さ約35cmを測る。④遺物は室部北側の覆土中から15世紀前葉の折縁深皿が出土している。詳細は第37図、観察は第13表に示す(以下同様)。

【地下式坑5】(第23図) 調査区東端で確認されてい



る。今回の調査では一部を検出したが、隣接する第29地点の調査と合わせることによって全体が判明した。それによると①単室である。②長方形を呈し、規模は幅270cm、奥行425cm、深さ95cmを測る。底面は平坦で、壁はほぼ垂直に立ち上がる。③竪坑の形態は不整形円で、規模は幅165cm、奥行120cmを測る。主室の短辺東側に接続し、全体の平面形は羽子板状である。竪坑と主室に明確な段差はない。④出土遺物はない。

茶毘跡

茶毘跡からは炭化物が検出しており、炭化物の放射性炭素年代測定を行ったところ、年代は14～16世紀、古い方から茶毘跡2、3、1の順である。詳細は(3)自然科学分析の結果に示すとおりである。

【茶毘跡1】土坑墓群の西側に位置する。平面形は楕円形の長軸部分中央に、西側に張り出す突出部をもつT字形で、長軸130cm、短軸115cm、深さ45cmを測る(第25図)。突出部は緩やかに傾斜しながら土坑底部に続く。底面は凹凸がみられ、壁も明瞭ではない。土坑部からは骨と炭化物が確認されている。

【茶毘跡2】調査区西側、溝3の南側に位置する。平面形は東西に長軸を持つ楕円形を呈しており、長軸200cm、短軸170cm、深さ25cmを測る(第25図)。底面は若干凹凸がみられ、中央部が若干窪んでいる。また、その周辺より骨片と炭化物が確認されている。

【茶毘跡3】調査区西側、土坑66の南側に位置する。長軸140cm、短軸132cmの不整形円形を呈し、北側壁際に2、南側に1つ小穴が確認されている(第26図)。底面は凹凸があり、壁の立ち上がりは明瞭ではない。中央部から南側へ向かって窪みがあり、その周辺に大量の炭化物が堆積しており、骨片も確認されている。

井戸

調査区北西側の土坑群より北側に1基、調査区南側に5基確認されており、その中でも井戸2は直径4m以上で、本村地区でも最大規模のものである。

【井戸1】調査区北西側、土坑4の北側に位置する。平面形は円形で規模は192×185cm、深さ285cmを測る(第27図)。断面形はU字形で壁面は若干凹凸がある。出土遺物は被熱してススが付着した礫と焼締陶器が出土している。詳細は第37図、第13表参照(以下同様)。

【井戸2】調査区中央南寄り、井戸6の北に位置する。土坑98・99を切っている。平面形は円形で規模は415×405cmと非常に大きく、深さ約400cmを測る(第28図)。断面形は漏斗状で壁面は凹凸がある。遺物は覆土上層

及び中層から出土している。

【井戸3】調査区南東側、土坑73の北に位置し、土坑73を切っている。平面形は南北に長軸をもつ楕円形で、規模は190×135cm、深さは308cmを測る(第27図)。断面形はU字形で、壁面は凹凸があり、底部は比較的平坦である。遺物は中層から出土している。

【井戸4】調査区南側、井戸5の東側に位置する。平面形は東西に長軸をもつ長方形で、規模は220×170cm、深さ320cmを測る(第27図)。断面形はU字形である。遺物は上層から在地の土器、底部から完形の板碑が出土している。

【井戸5】調査区南西側、竪穴土坑2の東側に位置する。平面形は円形で、規模は160×145cm、深さ312cmを測る(第29図)。断面形はU字形で壁は比較的垂直に立ち上がる。出土遺物はなし。

【井戸6】調査区中央南寄り井戸2の南側に位置し、土坑97を切っている。平面形は円形で、規模は200×180cm、深さは225cmを測る(第29図)。断面形はU字形で底面は平坦である。遺物は上層から出土している。

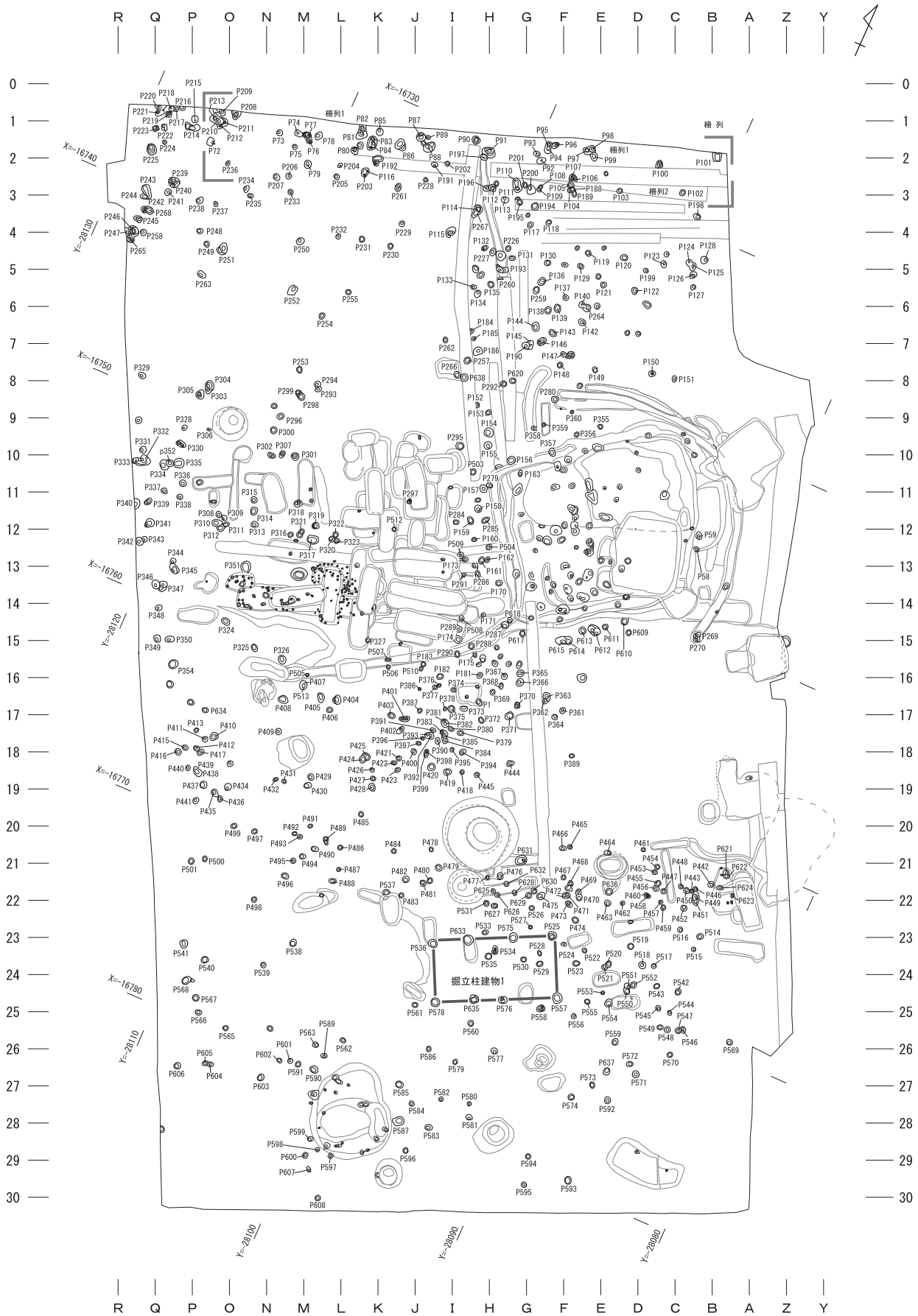
溝・段切り状遺構

溝は13条検出されている。溝1・2・9・10は南北方向の溝で、いずれも深さ5～10cmと浅く、立ち上りも明瞭ではない。溝3は調査区中央西側に位置し、西から東へ延び、中央部で垂直に北へ曲がるL字形の溝である。西側の土坑群を区画する位置にある。

段切り状遺構は現地調査段階では「大型竪穴土坑」として記録化したが、整理段階で検討した結果、斜面を切り土して平坦面を造り出していると判断し、「段切り状遺構」と名称を変更し報告することにした。調査区中央東側に位置し、1段削平された平坦面で、溝4・11・12によって長方形に区画され、溝5・6～8は段差の北東側を沿うように廻る。規模は1040×985cm、深さは最深部で64cmを測る(第30・31図)。段切り状遺構内の南東部には地下式坑4(段切り状遺構より古い)、その竪坑の西側には多数のピットが検出されており、何らかの施設があった可能性も考えられる。溝4は溝3を切っており、溝5は地下式坑3を切っているため、土坑群、地下式坑3より新しいが、土坑群とはまったく切り合わないことから、土坑群を意識して構築されたと考えられる。遺物は15世紀中葉の焼締陶器等が出土している。

竪穴土坑

大型竪穴土坑を段切り状遺構と変更したため、竪穴



第20図 本村遺跡第86地点 ヒット全体図 (1/300)

第7表 本村遺跡第86地点 遺構一覧表

()内は残存値及び確認された規模, 備考欄の写番号は写真図版番号

図版番号	遺構名	グリッド	形状	長軸 (cm)	短軸 (cm)	深さ (cm)	標高 (m)	主軸方位	遺物	時期	備考
19・21	炭焼窯	J～N13. 14	長方形	865	148	24	18. 42	N-31° -W		古代	土坑13・16～18・20・51より旧。土坑12・50より新／写7
19・22	地下式坑1	Y～A14-16	長方形(横長)	339	250	100	18. 63	N-56° -E	○	中世	写7
	地下式坑2	Z～B18. 19	長方形(縦長)	438	235	115	18. 10	N-53° -E	○	中世	本村遺跡第29地点へ延びる／写7
19・23	地下式坑3	Z～B9～11	長方形(縦長)	432	290	135	18. 54	N-28° -E		中世	溝5より旧／写7
19・24	地下式坑4	B～E11～14	長方形(横長)	470	351	75	17. 96	N-78° -E	○	中世	段切り状遺構、溝11・12より旧／写7
19・23	地下式坑5	Z20. 21	長方形(横長)	605	325	95	18. 20	N-2° -E		中世	本村遺跡第29地点へ延びる／写8
19・25	茶毘跡1	O13	T字形	130	115	45	18. 80	-	○	中世	人骨出土。土坑11から振替／写8
	茶毘跡2	L. M17. 18	不整形	200	170	25	18. 50	-	○	中世	土坑68から振替／写8
19・26	茶毘跡3	M. N16	不整形	140	132	25	18. 60	-		中世	土坑72から振替／写8
19・27	井戸1	N. O8. 9	円形	192	185	285	16. 00	-	○	中世	写8
19・28	井戸2	G～I19～21	円形	415	405	400	15. 42	-	○	中世	土坑98・99より新。縄文石器2(石皿・蔽石)出土／写9
19・27	井戸3	D. E20. 21	楕円形	190	135	308	15. 75	N-60° -E	○	中世	土坑73より新／写9
	井戸4	G. H27. 28	楕円形	220	170	320	15. 45	N-31° -W	○	中世	写9
19・29	井戸5	J. K28. 29	円形	160	145	312	15. 47	-		中世	写9
	井戸6	H. I21. 22	円形	200	180	225	16. 37	-	○	中世	土坑97より新。旧石器1(ナイフ形石器)出土／写9
19・30・31	溝1	G. H1～5	-	660	42	6	19. 48	N-34° -W		中世	
	溝2	N10. 11	-	321	50	5	19. 02	N-21° -W		中世	土坑4・5より旧
	溝3	G～M10～16	-	2113	60	8	18. 92	-		中世	溝4より旧。土坑57・66・70より新／写16
	溝4	E～G9～14	-	1283	62	15	18. 88	-		中世	溝3より新／写16
	溝5	A. B9～14	-	1190	65	43	19. 39	-		中世	地下式坑3より新。溝7・13と切り合う／写16
	溝6	D～F8	-	(427)	59	6	19. 31	-		中世	溝7と切り合う／写16
	溝7	A～F8. 9	-	900	45	8	19. 31	-		中世	溝5・6・8と切り合う／写16
	溝8	B～E8	-	514	50	17	19. 28	-		中世	溝7と切り合う／写16
	溝9	F8. 9	-	176	45	13	18. 96	N-27° -W		中世	
	溝10	F. G7～9	-	429	80	12	19. 18	N-18° -W		中世	写16
	溝11	C～G13. 14	-	608	79	15	18. 86	-		中世	地下式坑4より新／写17
	溝12	C～G14	-	(698)	(76)	26	18. 85	-		中世	地下式坑4より新／写17
	溝13	Z～B13. 14	-	(325)	133	38	19. 30	-		中世	溝5と切り合う／写17
	段切り状遺構	B～E11. 14	長方形	1040	985	64	18. 65	N-51° -E	○	中世	旧大型堅穴土坑／地下式坑4より新。土坑62・102と切り合う／写17
19・32	堅穴土坑2	J～L26～28	楕円形	530	440	32	18. 15	N-26° -W	○	中世	縄文土器1出土／写17
-	土坑1・2・3	欠番									
19・33	土坑4	N9. 10	円形?	110	100	10	18. 84	-		中世	溝2より新
	土坑5	N. O10	長方形	220	70	9	18. 87	N-61° -E	○	中世	溝2より新
19・26・33	土坑6	O10. 11	楕円形	90	60	26	18. 82	N-25° -W	○	中世	人骨出土／写10
19・33	土坑7	N10	楕円形	(95)	70	27	18. 79	N-71° -E		中世	土坑8より旧／写10
	土坑8	M. N10. 11	楕円形	225	110	28	18. 77	N-40° -W	○	中世	土坑7より新／写10
	土坑9	L. M10. 11	楕円形	250	85	28	18. 78	N-25° -W		中世	
	土坑10	L. M12	楕円形	(245)	125	28	18. 84	N-74° -E	○	中世	
-	土坑11	欠番									茶毘跡1に振替
19・33	土坑12	N. O13	楕円形	161	104	36	18. 60	N-65° -E		古代	炭焼窯より旧／写11
	土坑13	L. M13. 14	楕円形	314	113	34	18. 46	N-56° -E	○	中世	炭焼窯、土坑15・16より新／写11
	土坑14	L. M13	円形	88	68	24	18. 67	N-70° -E		中世	写11
19・33・34	土坑15	K. L13	楕円形	202	106	15	18. 56	N-88° -E		中世	土坑13・16より旧
	土坑16	K. L13. 14	長方形	310	103	20	18. 48	N-18° -W	○	中世	炭焼窯、土坑15より新。土坑13より旧 縄文石器1(石鏃)出土／写11
	土坑17	K13～15	楕円形	282	106	20	18. 60	N-19° -W		中世	炭焼窯、土坑18・20より新／写11
19・33	土坑18	K14	-	(103)	(29)	14	18. 60	N-18° -W		中世	土坑17・20より旧。炭焼窯より新。土坑69と切り合う
19・33・34	土坑19	K12. 13	長方形	252	105	14	18. 67	N-17° -W		中世	土坑20・27より旧。土坑63より新
	土坑20	J. K12～13	長方形	270	114	23	18. 57	N-18° -W		中世	土坑17より旧。炭焼窯、土坑18・19・21・63より新 土坑69と切り合う／写11
	土坑21	J13	-	83	(35)	8	18. 72	-		中世	土坑20より旧。土坑63より新
	土坑22	K12	-	122	(43)	15	18. 70	-		中世	土坑23より旧。土坑41より新／写11
19・33	土坑23	J. K11. 12	長方形	(208)	123	31	18. 54	-		中世	土坑25・26より旧。土坑22・24より新／写11
	土坑24	J. K11	-	186	(89)	20	18. 67	-		中世	土坑23・25・26より旧
	土坑25	J. K10. 11	長方形	249	102	38	18. 65	N-24° -W	○	中世	土坑23・24・26・31・32より新／写12
19・33・34	土坑26	J. K11. 12	長方形	241	106	27	18. 61	N-19° -W		中世	土坑25・44より旧。土坑23・24・27・41より新／写12
	土坑27	J. K12	長方形	(118)	85	11	18. 62	-		中世	土坑26・46より旧。土坑19より新
19・33	土坑28	K9. 10	楕円形	103	(69)	12	18. 82	-		中世	土坑29・30・32より新
	土坑29	K9. 10	-	(105)	(73)	18	18. 77	-		中世	土坑28より旧。土坑30・32より新／写12
	土坑30	J. K9	楕円形	170	(48)	34	18. 67	-		中世	土坑28・29より旧。土坑31・32より新／写12
	土坑31	J. K9. 10	長方形	210	(106)	38	18. 69	N-26° -W	○	中世	土坑25・30・32より旧。縄文石器1(石鏃)出土
	土坑32	K9. 10	-	(151)	(45)	30	18. 80	-	○	中世	土坑25・28・29より旧。土坑31より新。 旧石器1(尖頭器)出土／写12
	土坑33	I. J9	楕円形	148	96	19	18. 97	N-87° -E		中世	土坑34と切り合う／写12
	土坑34	I. J9. 10	-	(115)	(85)	10	18. 85	-		中世	土坑33・36と切り合う
19・33・34	土坑35	I. J10. 11	長方形	267	104	14	18. 66	N-34° -W		中世	土坑36・37・38・64より新
19・33	土坑36	I. J10	-	139	(51)	12	18. 83	-		中世	土坑35より旧。土坑34・37と切り合う

図版 番号	遺 構 名	グリッド	形 状	長 軸 (cm)	短 軸 (cm)	深 さ (cm)	標 高 (m)	主軸方位	遺物	時 期	備 考
19・33・34	土坑37	J10. 11	－	168	(77)	18	18. 74	N-31° -W		中世	土坑35より旧。土坑36と切り合う／写13
	土坑38	I. J10. 11	方形	223	172	17	18. 73	N-18° -W		中世	土坑35・39・45より旧。土坑64・71より新／写13
	土坑39	I11・12	楕円形	390	82	18	18. 85	N-20° -W		中世	土坑40より旧。土坑38・71より新
	土坑40	H. I10. 11	楕円形	144	89	24	18. 90	N-13° -W		中世	土坑39より新／写13
	土坑41	J・K12	－	(113)	83	10	18. 69	－		中世	土坑22・26より旧
19・33	土坑42	H. I9. 10	長方形	185	103	28	18. 72	N-64° -E	○	中世	土坑43・64より新／写13
	土坑43	H. I9. 10	楕円形	128	(81)	24	18. 86	N-29° -W		中世	土坑42より旧
19・33・34	土坑44	J12	－	(79)	(71)	22	18. 63	－		中世	土坑45・46より旧。土坑26より新
	土坑45	I. J11. 12	楕円形	157	92	20	18. 69	N-19° -W		中世	土坑46より旧。土坑38・44・60より新／写13
	土坑46	H～J12. 13	長方形	359	106	40	18. 63	N-73° -E		中世	土坑27・44・45・47・60より新／写13
	土坑47	I. J12. 13	長方形	317	(69)	38	18. 65	N-73° -E		中世	土坑46より旧。土坑48・54より新
	土坑48	I13	－	144	(30)	21	18. 89	－		中世	土坑47・49より旧
	土坑49	H～J13. 14	楕円形	418	(71)	32	18. 62	N-75° -E	○	中世	土坑48・50・54より新。土坑56と切り合う／写13
	土坑50	H～J13. 14	楕円形	456	(84)	24	18. 56	N-74° -E		中世	炭焼窯、土坑49・51より旧。土坑55・56・69と切り合う／写13
	土坑51	H～J14. 15	長方形	339	136	32	18. 52	N-78° -E		中世	炭焼窯、土坑50・52より新。土坑55・59と切り合う／写13
19・33	土坑52	I. J14. 15	楕円形	203	(50)	10	18. 65	N-78° -E		中世	土坑51より旧
	土坑53	H13	－	80	(76)	24	18. 79	－		中世	土坑54より旧。土坑58より新
	土坑54	H. I13	－	(107)	(90)	24	18. 71	－		中世	土坑47・49より旧。土坑53より新
	土坑55	H. I14	－	(206)	94	29	18. 68	－		中世	土坑50・51・56・59と切り合う
	土坑56	G. H13. 14	楕円形	(225)	121	50	18. 69	－		中世	土坑49・50・55と切り合う
	土坑57	J15	方形	124	111	11	18. 58	－		中世	溝3より旧
	土坑58	H13	－	85	(26)	16	18. 98	－		中世	土坑53より旧
	土坑59	H14	－	(92)	(52)	6	18. 76	－		中世	土坑51・55と切り合う
19・33・34	土坑60	I12	－	(90)	(31)	12	18. 82	－		中世	土坑45・46より旧
19・33	土坑61	H. I7	不整形	134	110	28	19. 98	N-64° -E		中世	
	土坑62	F. G11. 12	長方形	117	78	31	18. 58	N-32° -W		中世	段切り状遺構と切り合う／写14
	土坑63	J. K13	－	(177)	(36)	4	18. 76	－		中世	土坑19・20・21より旧
	土坑64	I10	－	(85)	(83)	13	18. 85	－		中世	土坑35・38・42より旧
	土坑65	O. P14	楕円形	230	104	12	18. 73	N-65° -E		中世	
	土坑66	M. N15. 16	楕円形	272	98	24	18. 57	N-81° -E		中世	溝3より旧
	土坑67	H16	方形	138	117	17	18. 60	N-66° -E		中世	写14
	土坑68	欠番									茶毘跡2に振替
19・33	土坑69	J. K13. 14	－	88	71	18	18. 59	－		中世	土坑18・20・50と切り合う
	土坑70	K. L15. 16	方形	163	132	44	18. 22	N-59° -E		中世	溝3より旧／写14
	土坑71	H. I10. 11	楕円形	140	89	8	18. 74	－		中世	土坑38・39より旧
－	土坑72	欠番									茶毘跡3に振替
19	土坑73	D21	楕円形	104	87	8	18. 72	－		中世	井戸3より旧
	土坑74	B. C20	溝状	215	42	29	18. 74	N-59° -E		中世	写14
	土坑75	C20～22	溝状	289	39	12	18. 85	N-34° -W		中世	写14
	土坑76	C. D22	長方形	233	76	10	18. 53	N-58° -E		中世	写14
	土坑77	F22. 23	長方形	126	67	12	18. 57	N-48° -E		中世	写14
	土坑78	D. E23. 24	楕円形	152	86	8	18. 53	N-56° -E		中世	写14
	土坑79	C. D24	楕円形	164	85	13	18. 43	N-65° -E		中世	写14
	土坑80	F. G24	楕円形	109	83	18	18. 45	N-20° -W		中世	掘立1に伴うか／写15
	土坑81	F25, F. G26	不整形	165	132	36	18. 41	－	○	中世	写15
	土坑82	E. F26, F27	不整形	152	93	38	18. 21	N-48° -E	○	中世	写15
	土坑83	H22. 23	楕円形	152	68	22	18. 38	N-37° -W	○	中世	掘立1-P633と切り合う。火打ち石出土／写15
	土坑84	I22. 23	長方形	144	78	12	18. 46	N-31° -W		中世	掘立1-P536と切り合う。／写15
	土坑85	J21. 22	楕円形	180	112	24	18. 39	N-33° -W		中世	
	土坑86	I. J24	不整形	140	87	46	18. 08	N-76° -W		中世	
	土坑87	L. M21. 22	楕円形	250	102	42	18. 14	N-50° -E		中世	写15
	土坑88	B～D28. 29	長方形	404	194	42	18. 06	N-95° -W		中世	土坑89より新
	土坑89	B. C29	－	153	150	40	18. 29	－		中世	土坑88より旧
	土坑90	A. B21. 22	長方形	125	115	10	18. 84	－		中世	土坑91・95より新／写15
	土坑91	A21	－	118	58	10	18. 74	－		中世	土坑90より旧。土坑93・94・95より新
	土坑92	A22	－	91	52	20	18. 62	－		中世	土坑95より新
	土坑93	A21	－	112	104	5	18. 97	－		中世	土坑91より旧
	土坑94	Z. A21	－	10	32	10	18. 94	－		中世	土坑91より旧。土坑95より新
	土坑95	Z. A21. 22	長方形	292	113	25	18. 52	N-37° -W		中世	土坑90・91・92・94より旧
	土坑96	Z. A23	長方形	269	80	32	18. 38	N-75° -E		中世	写16
	土坑97	F～H21	溝状	(286)	61	10	18. 66	N-57° -E		中世	井戸6より旧
	土坑98	F. G20. 21	溝状	(200)	55	10	18. 67	N-63° -E		中世	井戸2より旧
	土坑99	G. H21	不整形	113	57	64	17. 98	－		中世	井戸2より旧／写16
	土坑100	G18. 19	方形	99	68	48	18. 38	N-38° -W		中世	
	土坑101	F. G16. 17	長方形	97	94	35	18. 65	－		中世	写16
	土坑102	B11. 12	楕円形	125	75	12	18. 48	N-17° -W		中世	段切り状遺構と切り合う
	掘立1	F～I22～25	長方形	650	330	面積＝21. 45㎡	N-65° -E		中世		P525・536・557・575・576・578・633・635 土坑83・84と切り合う／写17
	柵列1	A～00～2	－	(925)	－	－	－	N-68° -E		中世	東側は調査区外。P72～101・196／写17
	柵列2	A～H2・3	－	(365)	－	－	－	N-68° -E		中世	東側は調査区外か。P102～113・196

第 8 表 本村遺跡第86地点 ピット一覧表

()内は残存値及び確認された規模、備考欄の写番号は写真図版番号

図版 番号	ピット No.	グリッド	形 状	長軸 (cm)	短軸 (cm)	深さ (cm)	標 高 (m)	備 考
20	72	O1	長方形	42	34	55	18.85	欄列1
	73	M1	円形	32	30	26	19.12	欄列1
	74	M1	長方形	43	31	26	19.14	欄列1
	75	M1	楕円形	30	25	36	19.03	欄列1
	76	L1	楕円形	24	17	43	18.97	欄列1
	77	L1	楕円形	28	24	51	18.89	欄列1
	78	L1	長方形	40	37	50	18.90	欄列1
	79	L2	楕円形	44	37	39	18.95	欄列1
	80	K1	楕円形	40	37	62	18.84	欄列1
	81	K1	不整形	56	45	53	18.87	欄列1
	82	K1	不整形	37	(30)	36	19.12	欄列1
	83	K1	楕円形	78	50	50	18.99	欄列1
	84	K1	楕円形	34	22	39	19.09	欄列1
	85	J. K1	円形	37	37	58	18.91	欄列1。銭貨出土／写20
	86	J1	楕円形	62	52	49	19.04	欄列1
	87	I1	円形	49	48	77	18.77	欄列1
	88	I1	楕円形	70	52	45	19.10	欄列1
	89	I1	楕円形	25	22	30	19.24	欄列1
	90	H1	楕円形	44	39	51	19.06	欄列1
	91	G. H1	長方形	67	63	43	19.15	欄列1
	92	F2	楕円形	48	31	35	19.28	欄列1
	93	F1	楕円形	37	28	36	19.22	欄列1
	94	F1	円形	37	35	31	19.30	欄列1
	95	F1	-	34	31	54	19.05	欄列1
	96	F1	楕円形	44	30	34	19.28	欄列1
	97	F8. 9	不整形	40	(30)	31	19.32	欄列1
	98	E1	長方形	42	36	49	19.23	欄列1
	99	E1. 2	不整形	(40)	35	49	19.23	欄列1
	100	C2	長方形	40	36	35	19.47	欄列1
	101	A1. 2	長方形	47	43	21	19.69	欄列1
	102	B2. 3	楕円形	35	29	21	19.59	欄列2
	103	D2	円形	30	30	21	19.54	欄列2
	104	E2	不整形	24	(17)	23	19.56	欄列2
	105	E2	長方形	36	27	38	19.25	欄列2
	106	E2	楕円形	34	19	32	19.17	欄列2
	107	E2	不整形	45	36	30	19.14	欄列2
	108	F2	楕円形	18	(16)	19	19.53	欄列2
	109	F2	長方形	24	21	39	19.34	欄列2
	110	G2	方形	39	38	43	19.28	欄列2
	111	G2	長方形	35	30	45	19.27	欄列2
	112	G2	不整形	39	36	55	19.11	欄列2
	113	G3	楕円形	37	34	40	19.33	欄列2
	114	H3	不整形	50	42	78	18.79	
	115	H. I3. 4	不整形	59	41	13	19.23	馬の歯出土
	116	K2	楕円形	53	44	30	19.08	
	117	F3	長方形	37	30	16	19.44	
	118	F3	楕円形	32	26	49	19.22	
	119	E4	楕円形	33	29	27	19.57	
	120	D4	楕円形	40	32	34	19.58	
	121	D. E5	長方形	33	30	20	19.69	
	122	D5	長方形	36	30	34	19.61	
	123	C4	楕円形	38	30	23	19.80	
	124	B4	楕円形	33	30	27	19.85	
	125	B4. 5	長方形	43	32	32	19.82	
	126	B5	長方形	38	32	22	19.93	
	127	B5	楕円形	30	27	26	19.89	
	128	B4	円形	41	40	28	19.88	
	129	E4	楕円形	36	25	41	19.42	
	130	F4	楕円形	33	29	34	19.40	
	131	G4	楕円形	34	24	33	19.28	
	132	H4	楕円形	38	26	51	19.13	
	133	H5	楕円形	32	24	43	19.15	
	134	H5	楕円形	40	33	36	19.24	
	135	G. H5	円形	40	38	51	19.15	
	136	F5	楕円形	48	36	39	19.33	
	137	E. F5	円形	29	28	23	19.54	
	138	F6	楕円形	39	34	30	19.37	
	139	F6. 7	方形	30	29	33	19.37	
	140	E5. 6	円形	32	31	31	19.52	
	142	E6	長方形	43	34	24	19.58	
図版 番号	ピット No.	グリッド	形 状	長軸 (cm)	短軸 (cm)	深さ (cm)	標 高 (m)	備 考
20	143	F6	楕円形	45	33	21	19.34	
	144	F6	楕円形	50	38	47	19.09	
	145	F6. 7	不整形	47	(20)	33	19.17	
	146	F6. 7	楕円形	55	37	24	19.30	
	147	E. F7	楕円形	33	25	17	19.52	
	148	F7	方形	31	29	22	19.42	
	149	E7	長方形	30	26	16	19.56	
	150	C7	楕円形	71	29	20	19.63	
	151	B. C7. 8	楕円形	36	23	15	19.76	
	152	H8	楕円形	27	19	27	19.04	
	153	G. H8	楕円形	32	29	40	18.89	
	154	G. H9	楕円形	53	45	49	18.78	
	155	G. H9	円形	44	42	53	18.69	
	156	G10	長方形	47	37	-	-	
	157	H10. 11	長方形	42	36	68	18.46	
	158	H11	楕円形	34	22	69	18.40	
	159	H11	長方形	47	30	36	18.75	
	160	H12	楕円形	27	23	32	18.75	
	161	H12	楕円形	40	32	32	18.81	
	162	H12	楕円形	32	22	19	18.94	
	163	G10	楕円形	33	32	-	-	
	170	G13	長方形	38	30	61	18.53	
	171	H14	円形	24	24	21	18.88	
	173	H12	楕円形	36	25	34	18.70	
	174	H14. 15	楕円形	43	(39)	61	18.18	
	175	H15	楕円形	31	21	22	18.70	
	179	G. H10	楕円形	35	27	-	-	
	181	H15. 16	楕円形	34	30	22	18.70	
	182	I15. 16	楕円形	38	28	17	18.59	
	183	I15	楕円形	25	23	21	18.52	
	184	H6	不整形	28	(21)	33	19.19	
	185	H6	円形	21	21	26	19.23	
	186	H7	楕円形	52	38	66	18.80	
	188	E2	方形	26	24	10	19.69	
	189	E2. 3	長方形	(28)	23	13	19.67	
	190	F. G6. 7	楕円形	39	35	41	19.10	
	191	I2	長方形	30	28	38	19.10	
	192	J. K1. 2	不整形	65	40	47	19.01	
	193	G5. 6	不整形	64	27	39	19.13	
	194	F3	楕円形	45	37	35	19.15	
	195	G3	円形	33	32	32	19.16	
	196	H2	楕円形	(31)	31	24	19.27	欄列2
	197	H1. 2	楕円形	41	33	-	-	
	198	B3	楕円形	41	31	39	19.77	
	199	C4. 5	楕円形	28	25	44	19.55	
	200	F2	長方形	50	45	56	19.15	
	201	G2	楕円形	31	28	55	19.08	
	202	I2	方形	23	22	31	19.22	
	203	K2	楕円形	30	22	39	18.98	
	204	K. L2	長方形	24	19	75	18.59	
	205	L2	楕円形	32	27	40	19.00	
	206	M2	円形	33	33	29	18.97	
	207	M2	楕円形	40	30	44	18.81	
	208	N0	不整形	51	(47)	44	18.96	
	209	00	不整形	63	(21)	41	18.95	
	210	00. 1	楕円形	67	43	81	18.53	
	211	O1	円形	15	13	26	19.09	
	212	O1	楕円形	17	14	44	18.90	
	213	00	楕円形	40	34	42	18.96	
	214	O. P1	不整形	84	28	39	18.98	
	215	00. 1	方形	37	36	35	19.02	
	216	P0	不整形	30	(22)	16	19.22	
	217	P0	楕円形	24	30	23	19.15	
	218	P0	円形	28	27	26	19.14	
	219	P0	方形	31	30	30	19.09	
	220	P0	不整形	63	(27)	58	18.80	
	221	P0	不整形	48	(26)	47	18.91	
	222	P1	方形	32	32	49	18.85	
	223	P. Q1	円形	30	29	28	19.04	
	224	P1	円形	24	23	1	19.27	

図版 番号	ピット No.	グリッド	形 状	長軸 (cm)	短軸 (cm)	深さ (cm)	標 高 (m)	備 考
20	225	Q1	楕円形	62	50	60	18.66	
	226	G4	楕円形	32	25	35	19.24	
	227	G4	楕円形	40	29	33	19.29	
	228	I2	方形	25	24	26	19.20	
	229	J3	円形	31	29	41	18.96	
	230	J4	楕円形	33	29	24	19.12	
	231	K4	方形	33	31	20	19.14	
	232	L4	円形	29	28	47	18.81	
	233	M2.3	円形	30	29	32	18.97	
	234	N2	三角形	30	30	26	18.95	
	235	N3	楕円形	35	23	19	19.03	
	236	N.02	楕円形	29	21	21	19.04	
	237	O3	楕円形	28	24	36	18.89	
	238	O3	楕円形	39	32	24	19.02	
	239	P2	楕円形	29	23	49	18.73	
	240	P2	円形	18	18	66	18.57	
	241	P2.3	楕円形	38	33	57	18.66	
	242	Q2.3	楕円形	29	27	32	18.90	
	243	Q2	楕円形	50	38	43	18.82	
	244	Q2.3	楕円形	28	20	14	19.08	
	245	Q3	楕円形	47	34	95	18.27	
	246	Q3.4	楕円形	43	37	76	18.46	
	247	Q3.4	不整形	36	(19)	66	18.56	
	248	O3.4	楕円形	33	28	25	19.01	
	249	O4	楕円形	34	28	35	18.87	
	250	L. M4	楕円形	45	37	21	19.08	
	251	O4	不整形	59	50	50	18.70	
	252	M5	長方形	54	42	30	18.93	
	253	M7	楕円形	35	31	38	18.82	
	254	L6	長方形	35	31	27	18.93	
	255	K5	円形	30	29	37	18.83	
	257	H7	楕円形	40	35	33	18.83	
	258	Q3.4	円形	35	34	73	18.46	
	259	F5	楕円形	42	33	28	19.39	
	260	G5	不整形	25	(14)	32	19.13	
	261	J2	楕円形	45	29	21	19.16	
	262	I6	楕円形	34	26	20	18.99	
	263	O5	楕円形	49	33	25	18.92	
	264	E5.6	楕円形	43	37	35	19.48	
	265	Q4	楕円形	38	29	66	18.51	
	266	H7	楕円形	33	30	31	18.72	
	267	H3	長方形	26	20	31	19.24	
	268	Q3	不整形	69	34	68	18.54	
	269	B14	楕円形	25	22	-	-	
	270	B14.15	楕円形	22	19	-	-	
	279	G. H10	楕円形	34	24	-	-	
	280	F8	楕円形	35	33	-	-	
	284	H11	楕円形	38	21	23	18.85	
	285	H11	楕円形	52	28	20	18.89	
	286	H13	楕円形	33	26	49	18.65	
	287	G14	楕円形	42	35	40	18.49	
	288	H15	楕円形	35	31	7	18.69	
	289	H14	不整形	34	(26)	67	18.19	
	290	H15	楕円形	36	24	36	18.40	
	291	H13	楕円形	(23)	23	36	18.65	
	292	G8	楕円形	35	32	-	-	
	293	L8	楕円形	34	27	18	18.96	
	294	L8	楕円形	35	29	54	18.64	
	295	H9	楕円形	44	37	24	18.98	
	296	M8.9	楕円形	39	31	30	18.81	
	297	J11	楕円形	25	22	23	18.45	
	298	L. M8	円形	36	36	61	18.52	
	299	M8	楕円形	26	19	33	18.83	
	300	M9	円形	38	37	44	18.60	
	301	M9.10	不整形	43	39	59	18.47	
	302	M9.10	楕円形	44	27	53	18.54	
	303	O8	不整形	37	(21)	13	18.96	
	304	O8	楕円形	50	47	48	18.64	
	305	O8	楕円形	45	42	55	18.54	
	306	O9	楕円形	23	11	42	18.62	
	307	M9.10	楕円形	23	19	31	18.78	
	308	O11	楕円形	31	29	63	18.46	

図版 番号	ピット No.	グリッド	形 状	長軸 (cm)	短軸 (cm)	深さ (cm)	標 高 (m)	備 考
20	309	O11	楕円形	30	27	27	18.83	
	310	O11	楕円形	56	35	54	18.53	
	311	O11	楕円形	34	23	25	18.82	
	312	O11.12	楕円形	37	31	44	18.66	
	313	N11	楕円形	40	33	70	18.42	
	314	N11	楕円形	43	37	55	18.54	
	315	N11	円形	33	32	45	18.64	
	316	M12	楕円形	33	28	40	18.71	
	317	L12	長方形	62	47	26	18.79	
	318	M11	楕円形	41	37	32	18.79	
	319	L11	楕円形	36	32	57	18.51	
	320	L12	円形	29	29	22	18.78	
	321	M12	不整形	51	32	64	18.47	
	322	L12	楕円形	32	29	33	18.58	
	323	L12	楕円形	31	25	4	18.91	
	324	O14	楕円形	49	35	57	18.38	
	325	N15	楕円形	42	29	28	18.83	
	326	M15	楕円形	51	40	51	18.43	
	327	K14.15	楕円形	29	24	-	-	
	328	P9	楕円形	24	21	41	18.63	
	329	Q7	楕円形	42	33	63	18.49	
	330	P9	楕円形	53	31	71	18.33	
	331	Q9	楕円形	38	33	53	18.52	
	332	Q10	楕円形	37	29	33	18.73	
	333	Q10	楕円形	50	39	59	18.44	
	334	P10	不整形	55	(33)	24	18.79	
	335	P10	楕円形	58	52	19	18.89	
	336	P10	楕円形	41	33	77	18.29	
	337	P10.11	楕円形	36	28	41	18.62	
	338	P11	楕円形	31	28	64	18.43	
	339	Q11	楕円形	32	27	60	18.43	
	340	Q11	楕円形	56	(26)	51	18.52	
	341	Q11	楕円形	46	44	60	18.43	
	342	Q12	楕円形	42	35	41	18.65	
	343	Q12	円形	30	29	54	18.53	
	344	P12	楕円形	29	26	24	18.72	
	345	P13	不整形	34	30	47	18.52	
	346	P. Q13	楕円形	50	42	53	18.40	基石出土／写20：No.45
	347	P13	不整形	58	34	69	18.24	焙烙・金属・硝子出土
	348	P14	楕円形	39	29	48	18.23	
	349	P. Q14.15	楕円形	43	33	50	18.32	
	350	P14.15	楕円形	51	29	45	18.38	
	351	N12.13	楕円形	60	55	17	18.86	
	352	P10	円形	37	37	57	18.47	
	354	P15	楕円形	51	47	66	18.16	
	355	D. E9	円形	28	27	-	-	
	356	E9	楕円形	29	25	-	-	
	357	F9	長方形	44	31	-	-	
	358	F9	楕円形	(28)	20	-	-	
	359	F9	円形	22	21	-	-	
	360	E8	円形	20	18	-	-	
	361	E. F16	楕円形	34	30	-	-	
	362	F16	不整形	(26)	25	-	-	
	363	F16	不整形	50	34	-	-	
	364	F17	楕円形	30	28	-	-	陶器碗・カワラケ出土
	365	G15	楕円形	41	36	-	-	
	366	G16	楕円形	46	39	-	-	
	367	G15.16	円形	33	32	-	-	
	368	G16	楕円形	35	22	-	-	
	369	G16	円形	29	29	-	-	
	370	G16	不整形	35	28	-	-	
	371	G16.17	長方形	49	38	-	-	
	372	H17	楕円形	35	26	-	-	
	373	H16	楕円形	40	26	-	-	
	374	H. I16	楕円形	30	24	-	-	
	375	H. I16	円形	38	38	-	-	
	376	I16	楕円形	23	19	-	-	
	377	I16	楕円形	27	24	-	-	
	378	I16	楕円形	22	19	-	-	
	379	H17	楕円形	36	24	-	-	
	380	H. I17	楕円形	34	21	-	-	
	381	I17	円形	20	20	-	-	

図版 番号	ピット No.	グリッド	形 状	長軸 (cm)	短軸 (cm)	深さ (cm)	標 高 (m)	備 考
2	382	I17	楕円形	47	37	-	-	
	383	I17	円形	18	18	-	-	
	384	I17	不整形	29	(22)	-	-	
	385	I17	楕円形	32	20	-	-	
	386	I16	円形	16	16	-	-	
	387	I16	楕円形	28	25	-	-	
	389	E18	楕円形	31	23	-	-	
	390	I17	楕円形	37	25	-	-	
	391	I17	楕円形	31	22	-	-	
	392	I17	不整形	33	(19)	-	-	
	393	I17	楕円形	30	28	-	-	
	394	H17. 18	楕円形	40	29	-	-	
	395	H. I17	円形	20	20	-	-	
	396	I17	楕円形	22	17	-	-	
	397	I17	楕円形	26	23	-	-	
	398	I17. 18	円形	10	10	-	-	
	399	I17. 18	楕円形	43	25	-	-	
	400	I. J17. 18	楕円形	31	26	-	-	
	401	J17	楕円形	57	27	-	-	
	402	J17	楕円形	50	26	-	-	
	403	J16. 17	楕円形	42	32	-	-	
	404	L16	不整形	49	45	-	-	
	405	L16	楕円形	51	35	-	-	
	406	L16	楕円形	35	29	-	-	
	407	L. M16	楕円形	-	-	-	-	
	408	M16	楕円形	52	40	-	-	
	409	M17	楕円形	35	30	-	-	
	410	O17	不整形	48	39	-	-	
	411	O17	方形	28	28	-	-	
	412	O17	楕円形	33	28	-	-	
	413	O17	楕円形	27	23	-	-	
	415	P17	楕円形	34	28	-	-	
	416	P17. 18	楕円形	38	34	-	-	
	417	O17. 18	楕円形	39	29	-	-	
	418	H18	楕円形	26	23	-	-	
	419	I18	楕円形	45	34	-	-	
	420	I18	楕円形	42	39	-	-	
	421	J18	楕円形	29	29	-	-	
	422	J18	楕円形	33	21	-	-	
	423	J18	楕円形	31	22	-	-	
	424	K18	楕円形	40	36	-	-	
	425	K18	楕円形	46	32	-	-	
	426	K18	楕円形	24	21	-	-	
	427	K18	楕円形	28	24	-	-	
	428	K18. 19	楕円形	45	35	-	-	
	429	L18	楕円形	37	33	-	-	
	430	L18	楕円形	42	31	-	-	
	431	M18	楕円形	26	21	-	-	
	432	M18	楕円形	31	24	-	-	
	434	N. O18	楕円形	40	37	-	-	
	435	O19	不整形	49	31	-	-	
	436	O19	楕円形	31	29	-	-	
	437	O18	円形	38	37	-	-	
	438	O18	不整形	15	10	-	-	
	439	O18	円形	20	20	-	-	
	440	P18	楕円形	31	26	-	-	
	441	O19	楕円形	36	33	-	-	
	442	A. B21	長方形	34	30	-	-	
	443	B21	円形	22	21	-	-	
	444	G18	楕円形	38	33	-	-	
	445	H18	方形	28	27	-	-	
	446	B21	楕円形	26	24	-	-	
	447	C21	楕円形	32	28	-	-	
	448	B21	楕円形	28	25	-	-	
	449	B21	不整形	25	(14)	-	-	
	450	B21	楕円形	31	29	-	-	
	451	B22	不整形	31	(26)	-	-	
	452	B22	方形	31	31	-	-	
	453	C21	楕円形	31	23	-	-	
	454	C21	円形	29	28	-	-	
	455	C21	楕円形	(32)	31	-	-	
	456	C21	楕円形	32	28	-	-	

図版 番号	ピット No.	グリッド	形 状	長軸 (cm)	短軸 (cm)	深さ (cm)	標 高 (m)	備 考
20	457	C21. 22	円形	28	28	-	-	
	458	C21	楕円形	23	21	-	-	
	459	C22	楕円形	31	26	-	-	
	460	C21	不整形	33	27	-	-	
	461	C20	円形	23	23	-	-	
	462	D22	楕円形	26	23	-	-	
	463	D22	円形	36	35	-	-	
	464	D20	楕円形	32	27	-	-	
	465	E20	楕円形	28	25	-	-	片口鉢出土
	466	E. F20	楕円形	40	26	-	-	
	467	E. F21	楕円形	29	26	-	-	
	468	E21	不整形	57	24	-	-	
	469	E21	楕円形	28	26	-	-	
	470	E21. 22	楕円形	37	34	-	-	
	471	E21	楕円形	27	23	-	-	
	472	E. F21	不整形	30	(17)	-	-	
	473	E22	楕円形	43	30	-	-	
	474	E22	楕円形	38	32	-	-	
	475	F21	楕円形	49	36	-	-	
	476	G21	長方形	35	31	48	18. 26	
	477	H21	楕円形	26	20	75	17. 99	
	478	I20	楕円形	28	25	-	-	
	479	I21	楕円形	38	35	-	-	
	480	I21	楕円形	35	28	-	-	
	481	I21	楕円形	34	31	-	-	
	482	J21	楕円形	38	23	-	-	
	483	J21	方形	29	28	-	-	
	484	J20	方形	28	27	-	-	
	485	K19	楕円形	30	28	-	-	
	486	K. L20	楕円形	29	27	-	-	
	487	L21	円形	24	23	-	-	
	488	L21	楕円形	40	28	-	-	
	489	L20	不整形	48	24	-	-	
	490	L20	楕円形	41	32	-	-	
	491	L19. 20	楕円形	26	19	-	-	
	492	M20	楕円形	28	23	-	-	
	493	M20	楕円形	28	24	-	-	
	494	L. M20	長方形	31	28	-	-	
	495	M20. 21	円形	28	-	-	-	
	496	M21	楕円形	41	31	-	-	
	497	N20	楕円形	34	28	-	-	
	498	N21. 22	楕円形	30	26	-	-	
	499	N19. 20	楕円形	35	25	-	-	
	500	O20	楕円形	32	27	-	-	
	501	O. P20. 21	長方形	36	32	-	-	
	503	H10	楕円形	34	30	45	18. 61	
	504	G. H12	楕円形	36	30	54	18. 29	
	505	L15	楕円形	20	17	23	18. 40	
	506	J15	円形	24	23	25	18. 47	
	507	J15	楕円形	36	16	21	18. 51	
	508	H14	楕円形	24	22	15	18. 55	
	509	H12	長方形	32	29	29	18. 75	
	510	I15	楕円形	23	19	39	18. 35	
	512	J11. 12	円形	25	24	-	-	
	513	L. M16	楕円形	-	-	-	-	
	514	B22. 23	楕円形	38	32	-	-	
	515	B23	円形	26	25	-	-	
	516	B22	円形	28	27	-	-	
	517	C23	楕円形	27	23	-	-	
	518	C23	円形	39	39	-	-	
	519	D23	円形	33	33	-	-	
	520	D23	楕円形	36	29	-	-	
	521	D23	楕円形	29	(27)	-	-	
	522	E23	楕円形	30	24	-	-	
	523	E23	楕円形	36	29	-	-	
	524	E. F23	楕円形	31	20	-	-	
	525	F22. 23	不整形	47	46	-	-	掘立1/写17
	526	F22	円形	29	28	-	-	
	527	F22	円形	22	21	-	-	
	528	F23	楕円形	31	20	-	-	
	529	F23	楕円形	36	30	-	-	
	530	G23	長方形	30	25	-	-	

図版 番号	ピット No.	グリッド	形 状	長軸 (cm)	短軸 (cm)	深さ (cm)	標 高 (m)	備 考
20	531	H22	円形	29	29	-	-	
	533	H22	楕円形	32	27	-	-	
	534	G23	不整形	48	34	-	-	
	535	G. H23	円形	37	36	-	-	
	536	I23	長方形	47	40	36	-	土坑84と切り合う 掘立1/写17
	537	J21	不整形	38	29	16	-	
	538	M23	楕円形	40	34	-	-	
	539	N23	円形	30	30	-	-	
	540	O23	楕円形	41	36	-	-	
	541	P23	楕円形	44	40	-	-	
	542	B. C24	円形	31	31	-	-	
	543	C24	楕円形	36	28	-	-	
	544	C24. 25	楕円形	28	21	-	-	
	545	C24	楕円形	33	26	-	-	
	546	B25	楕円形	36	27	-	-	
	547	B. C25	楕円形	31	29	-	-	
	548	C25	楕円形	35	32	-	-	
	549	C25	楕円形	34	26	-	-	
	550	D24	不整形	30	(28)	-	-	
	551	D24	楕円形	35	27	-	-	
	552	D24	楕円形	36	32	-	-	
	553	D. E24	円形	20	20	-	-	
	554	D24	楕円形	46	36	-	-	
	555	E24	楕円形	30	25	-	-	
	556	E25	楕円形	27	24	-	-	
	557	F24	長方形	57	54	-	-	掘立1/写17
	558	F24	楕円形	47	36	-	-	
	559	D25	楕円形	36	34	-	-	
	560	H25	楕円形	33	31	-	-	
	561	I. J24	楕円形	34	27	-	-	
	562	K. L25	楕円形	35	25	-	-	
	563	L25	円形	32	30	-	-	
	565	O25	楕円形	31	26	-	-	
	566	O24. 25	楕円形	36	28	-	-	
	567	O24	円形	37	37	-	-	
	568	P24	不整形	67	35	-	-	
	569	A25	楕円形	32	29	-	-	
	570	C26	楕円形	31	27	-	-	
	571	C. D26	円形	37	37	-	-	
	572	D26	楕円形	37	27	-	-	
	573	E26. 27	楕円形	36	26	-	-	
	574	E27	楕円形	36	33	-	-	
	575	G22. 23	楕円形	51	45	-	-	掘立1/写17
	576	G24	長方形	49	36	-	-	掘立1/写17
	577	G25. 26	楕円形	38	35	32	-	
	578	I24	円形	49	48	36	-	掘立1/写17
	579	H26	円形	29	28	-	-	
	580	H27	楕円形	24	22	-	-	
	581	H27	楕円形	35	28	-	-	
	582	I27	楕円形	25	22	-	-	
	583	I28	楕円形	41	31	-	-	
	584	J27	円形	25	24	-	-	
	585	J26. 27	楕円形	43	36	-	-	
図版 番号	ピット No.	グリッド	形 状	長軸 (cm)	短軸 (cm)	深さ (cm)	標 高 (m)	備 考
20	586	I25. 26	楕円形	30	26	50	-	
	587	J27. 28	不整形	59	47	-	-	
	589	L26	楕円形	35	25	-	-	
	590	L26	楕円形	44	40	-	-	
	591	M26	楕円形	40	30	-	-	
	592	D27	楕円形	36	31	-	-	
	593	E29	楕円形	45	37	-	-	
	594	F. G28	円形	30	30	-	-	
	595	G29	楕円形	32	28	-	-	
	596	J28	円形	29	28	-	-	
	597	L28	楕円形	(26)	24	-	-	
	598	L28	円形	24	23	-	-	
	599	L28	楕円形	33	24	-	-	
	600	L. M28	楕円形	34	31	-	-	
	601	M26	円形	30	30	-	-	
	602	M26	楕円形	30	25	-	-	
	603	N26	楕円形	40	35	-	-	
	604	O26	楕円形	30	27	-	-	
	605	O26	円形	30	25	-	-	
	606	P26	楕円形	36	36	-	-	
	607	L29	楕円形	32	22	-	-	
	608	L29. 30	円形	31	30	-	-	
	609	D14	円形	32	30	28	19.09	
	610	D14	楕円形	43	37	22	19.01	
	611	D14	円形	30	30	39	18.96	
	612	E14	不整形	70	47	52	18.79	
	613	E14	長方形	41	37	55	18.71	
	614	E14. 15	不整形	40	(28)	35	18.89	
	615	E. F14. 15	楕円形	60	39	59	18.64	
	617	G14	長方形	35	29	23	18.82	
	618	G14	楕円形	29	27	32	18.65	
	620	G7. 8	楕円形	36	22	-	-	
	621	A21	長方形	32	27	-	-	
	622	A21	不整形	29	(18)	-	-	
	623	A21	楕円形	23	17	-	-	
	624	A21	楕円形	35	30	-	-	
	625	G21	楕円形	27	24	-	-	
	626	G21	円形	27	26	-	-	
	627	G22	楕円形	34	25	-	-	
	628	G21	楕円形	31	22	-	-	
	629	F. G21	円形	30	30	-	-	
	630	F21	円形	33	32	-	-	
	631	G20. 21	楕円形	64	49	-	-	
	632	G21	楕円形	30	25	-	-	
	633	H22. 23	楕円形	55	52	-	-	土坑83と切り合う 掘立1/写17
	634	O16	楕円形	30	28	-	-	
	635	H24	長方形	50	46	-	-	掘立1/写17
	636	D21	円形	37	36	-	-	
	637	D26	楕円形	39	33	-	-	P527-2から振替。 砥石出土(写20: No.48)
	638	H7	方形	41	40	18.7	20.07	
欠番	1~71・141・164~169・172・176~178・180・187・256・271~278・281~283・353・388・414・433・502・511・532・564・588・616・619							

第9表 本村遺跡第86地点 遺構内ピット一覧表

()内は残存値及び確認された規模、備考欄の写番号は写真図版番号

図版 番号	ピット No.	グリッド	形 状	長軸 (cm)	短軸 (cm)	深さ (cm)	標 高 (m)	備 考
20・30	段切り状遺構							
	1	F10	長方形	51	34	-	-	P276から振替
	2	F10	楕円形	46	30	-	-	P2から振替
	3	E10	楕円形	35	29	-	-	
	4	E11	楕円形	61	46	-	-	
	5	E. F11	長方形	37	31	66	18.24	P275から振替
	6	F11. 12	長方形	60	51	64	18.35	P278から振替
	7	F12	楕円形	36	29	76	18.26	P165から振替
	8	G11	楕円形	29	22	27	18.67	P164から振替
	9	F12	楕円形	52	42	29	18.72	
	10	E. F12	楕円形	47	31	19	18.84	P166から振替
	11	F12	長方形	24	20	29	18.72	P168から振替
	12	G13	楕円形	43	40	67	18.21	P281から振替
図版 番号	ピット No.	グリッド	形 状	長軸 (cm)	短軸 (cm)	深さ (cm)	標 高 (m)	備 考
20・30	13	F13	方形	50	49	67	18.21	P169から振替
	14	F13	楕円形	24	19	57	18.50	P283から振替
	15	F13	楕円形	31	27	18	18.85	P282から振替
	16	E. F12. 13	不整形	46	29	22	18.85	P167から振替
	17	E13	楕円形	35	29	34	18.77	P274から振替
	18	E13	楕円形	32	(24)	30	18.83	P18から振替
	19	E13	楕円形	32	25	35	18.76	P19から振替
	20	E13	楕円形	41	32	51	18.57	P273から振替
	21	E13	楕円形	38	29	57	18.52	P21から振替
	22	E13	楕円形	48	37	42	18.62	P22から振替
	23	E13	楕円形	46	37	50	18.59	P271から振替
	24	E12	長方形	44	34	58	18.42	P24から振替
	25	E12	楕円形	44	35	60	18.44	P25から振替

図版 番号	ピット No.	グリッド	形 状	長軸 (cm)	短軸 (cm)	深さ (cm)	標 高 (m)	備 考
20・30	段切り状遺構							
	26	D.E12	長方形	35	30	34	18.68	P26から振替
	27	D12	楕円形	25	19	60	18.39	
	28	D13	楕円形	35	30	33	18.60	
	29	F13	楕円形	34	26	68	18.16	P29から振替
	30	E13	楕円形	32	28	69	18.39	P30から振替
	31	E.F10	長方形	39	35	-	-	
	32	E9	楕円形	35	25	-	-	
	33	D9	不整形	16	(13)	-	-	
	34	C9	長方形	35	18	23	18.83	P34から振替
	35	B9	長方形	24	18	21	19.22	P35から振替
	36	欠番						
	37	D12	方形	35	34	32	18.40	
	38	F13	楕円形	35	22	58	18.44	P38から振替
	39	欠番						
	40	E11	長方形	34	29	22	18.64	P40から振替
	41	E11	方形	36	36	32	18.60	P41から振替
	42	E12	楕円形	39	37	82	18.19	P42から振替
	43	E12	楕円形	24	21	82	18.19	P43から振替
	44	E11.12	楕円形	40	32	13	18.93	P44から振替
	45	D13	楕円形	48	30	45	18.41	P45から振替
	46	D13	楕円形	33	23	278	18.68	P46から振替。片口鉢出土
	47	E14	方形	27	25	29	18.46	P47から振替
	48	F14	楕円形	20	16	39	18.44	P48から振替
20・30	縦穴土坑2							
	49	E14	楕円形	17	13	20	18.65	P49から振替
	50	F14	楕円形	32	28	54	18.29	P50から振替
	51	F14	円形	43	41	31	18.58	P51から振替
	52	F14	円形	25	24	46	18.63	P52から振替。磁器碗出土
	53	G11.12	不整形	66	41	-	-	P53から振替
	54	B9.10	楕円形	33	27	20	19.04	P54から振替
	55	D13.14	円形	32	32	22	18.55	P55から振替
	56	欠番						
	57	欠番						
	58	B12	楕円形	29	24	-	-	P58から振替
	59	B12	楕円形	37	32	-	-	P59から振替
20・32	63号土坑							
	1	K28	楕円形	44	28	41	-	
	2	K28	楕円形	31	23	18	-	
	3	L28	楕円形	35	31	27	-	
	4	L27	楕円形	27	24	20	-	
	5	L27	楕円形	63	50	62	-	
	6	L27	楕円形	24	12	21	-	
-	67号土坑							
	1	N16	不整形	28	24	-	-	
	2	M16	楕円形	32	21	-	-	
	3	M.N16	不整形	48	37	-	-	
-	67号土坑							
	1	H16	楕円形	46	26	-	-	

土坑は1基として報告する。

【縦穴土坑2】調査区南側、井戸5の北側に位置する。平面形は南北に長軸をもつ楕円形で、規模は530×440cm、深さ32cmを測る（第32図）。中央北に凹凸のある窪みを有しており、壁の立上りは明瞭ではない。遺物は15世紀所産の焼締陶器、近代のガラス製品が出土している。

土坑

土坑は97基検出されており、第84地点と同様に形態から4分類した。

A類 A1：長方形、A2：楕円形

B類 方形

C類 円形、不整形円形

D類 溝状、その他

分布状況は主に調査区北西、溝3に区画された区域に集中して土坑群を形成しているグループ（土坑群1、第33図・写真図版10）と、調査区南側、井戸2・3・6と井戸4・5の間に点在するグループ、地下式坑5の西側に位置するグループ（土坑群2）、その他に分けられる。土坑の大半はA類だが、その他に含まれる土坑のほとんどはB類である。

北西側に集中する土坑群1は、南北方向に長軸をもつ土坑と、それに直行して東西方向に長軸をもつものが、激しく切り合っている。規模は長軸が150～400cm、短軸が70～170cmと大型の土坑が多いが、深さは10～30cmといずれも浅い。西端に位置する土坑6からは人

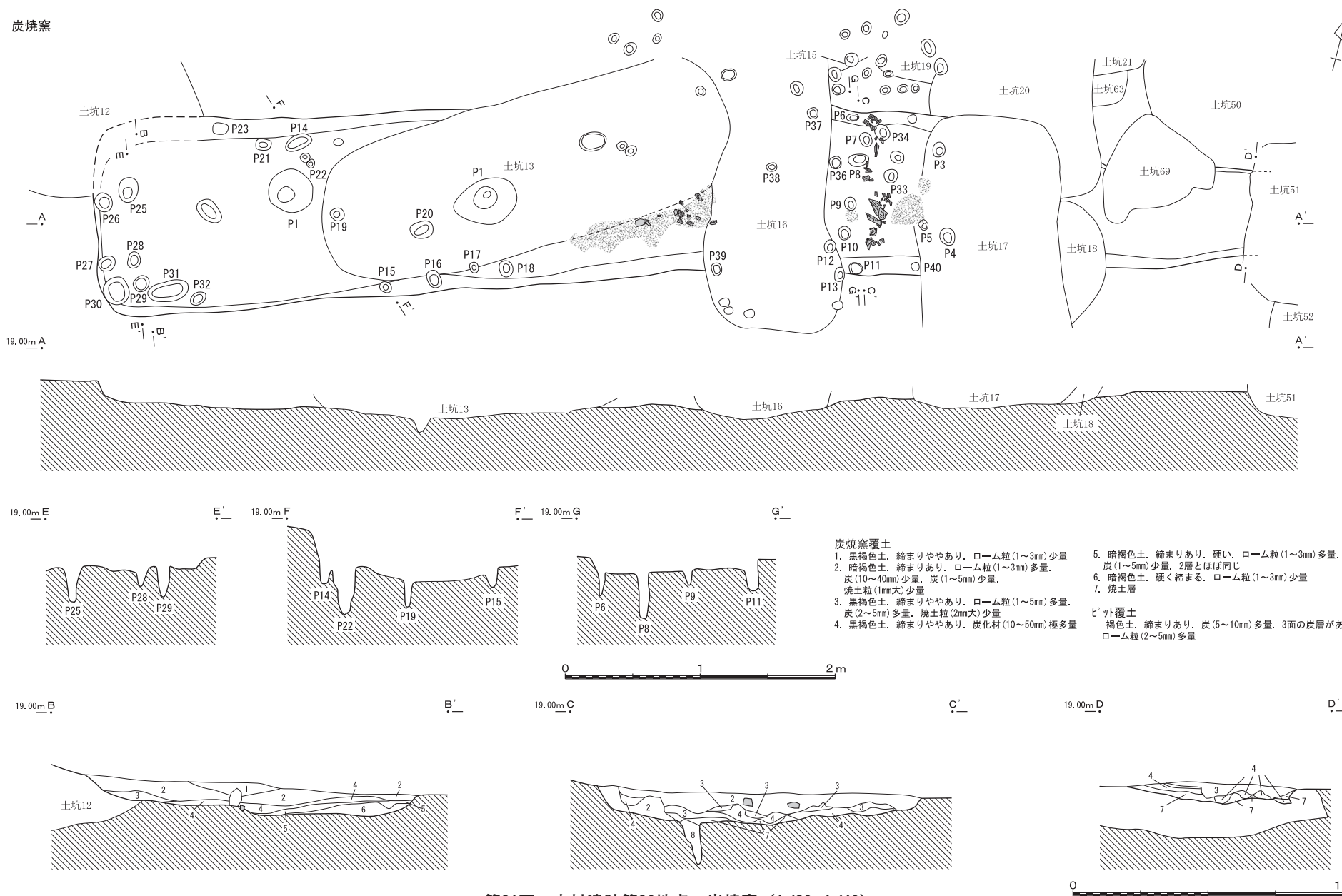
骨が出土し、墓坑としての使用が確認できる。また、土坑群1の西側には茶毘跡1～3が、北西端には井戸1が検出されており、墓域としての様相を呈している。

地下式坑5の西側に位置する土坑91～96（土坑群2）は、溝状の土坑74・75・94と地下式坑5によって囲まれている。規模は長軸90～290cm、短軸50～110cmと比較的大型で、深さは10～30cmとやはり浅く、土坑群1と同様に、南北方向に長軸をもつ土坑とそれに直交する土坑が切り合っている。遺物は土坑83から火打金が出土している。

【土坑6】調査区西側、土坑群1の西端に位置する。平面形は南北方向に長軸をもつ楕円形を呈している。規模は90×60cm、深さ26cmを測る（第26図）。底面は比較的平坦で、壁はほぼ垂直に立ち上がる。底部から骨片が数片確認されている。A2類。

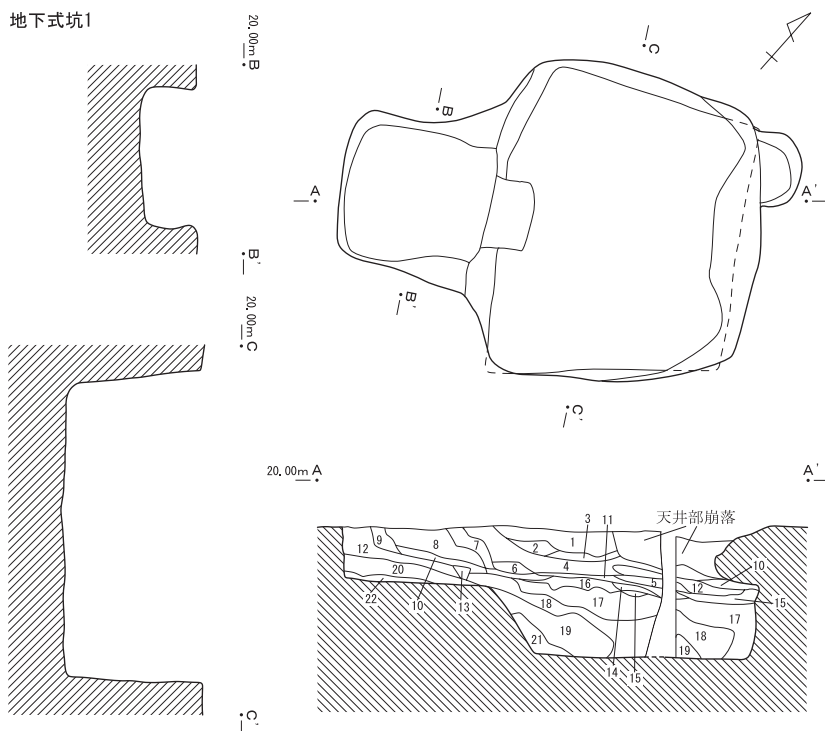
掘立柱建物跡

【掘立1】P525、P557、P576、P635、P578、P536、P633、P575を側柱とし、桁行650cm、梁行330cmの長方形を呈す。なお、P536は土坑84と、P633は土坑83と切り合っているが新旧は不明。柱間は桁行三間、梁行一間で。面積は21.45㎡を測る。柱間寸法はP525～P575間が210cm、P575～P633間が240cm、P633～P536間が200cm、P557～P576間が300cm、P576～P635間が150cm、P635～P578間が200cmとなっている。この柱間寸法をみるとP633～P536間とP635～P578間が等しいものの、P525～P633間とP557～P



第21図 本村遺跡第86地点 炭焼窯 (1/20, 1/40)

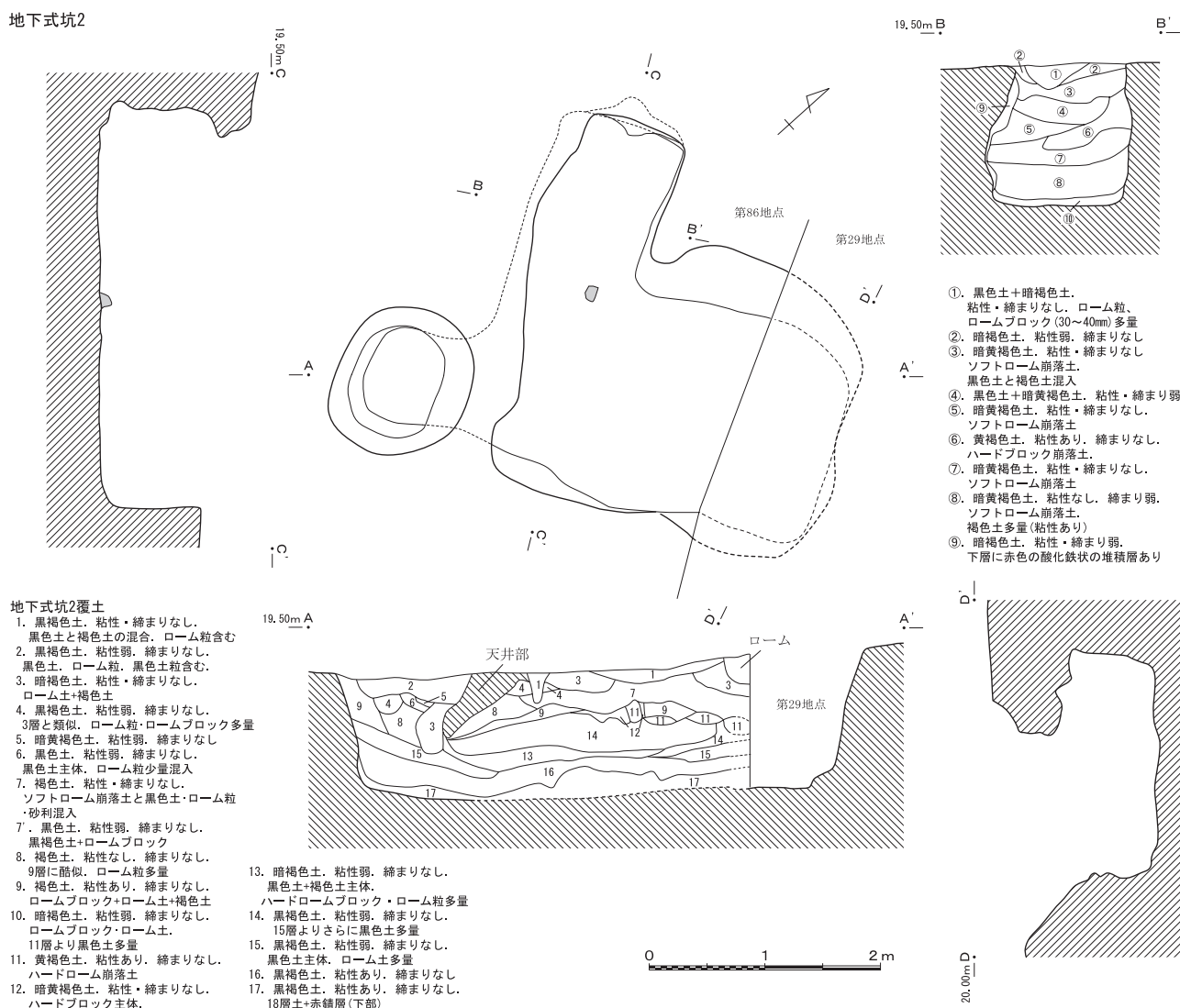
地下式坑1



地下式坑1覆土

1. 暗黄褐色土、粘性・締まりなし、ソフトローム土と黒色土粒、ローム粒多量
2. 暗黄褐色土、粘性・締まりなし、崩落土主体、黒色土が若干混入
3. 暗褐色土、粘性・締まりなし、崩落土+黒色土、ローム粒混入
4. 黄褐色土、粘性・締まりなし、崩落土主体、黒色土・ローム粒少量
5. 暗黄褐色土、粘性・締まりなし、崩落土混入少量
6. 黄褐色土、粘性弱、締まりなし、崩落土、ローム粒・黒色土少量
7. 黄褐色土、粘性弱、締まりなし、ソフトローム崩落土主体、褐色土がうすくベルト状に入る、ローム粒混入
8. 暗黄褐色土、粘性・締まりなし、崩落土と褐色土主体、黒色土少量、ローム粒・ロームブロック(10mm以下)含む
9. 暗黄褐色土、粘性・締まりなし、ソフト崩落土主体、明色ソフトロームがベルト状に混入
10. 暗褐色土、粘性・締まりなし、黒色土と褐色土がベルト状に混合
11. 10層と同
12. 褐色土、粘性弱、締まりなし、褐色土+黄褐色ローム土、ハードブロック(20~30mm)含む
13. 暗黄褐色土、粘性あり、締まりなし、ハードロームブロック土
14. 明黄褐色土、粘性・締まりなし、6層に類似、褐色土が若干多い
15. 明黄褐色土、粘性・締まりなし、6層に類似、褐色土が若干多い
16. 暗黄褐色土、粘性弱、締まりなし、褐色土主体、ローム土と混合
17. 暗黄褐色土、粘性あり、締まりなし、ハードローム土+17層土、ハードローム土主体層
18. 暗黄褐色土、粘性・締まりなし、ソフトローム崩落土+褐色土、黒色土がベルト状に数本入る
19. 褐色土、粘性あり、締まりなし、ハードローム主体、18層土が混ざる
20. 黒褐色土、粘性あり、締まりなし、黒色土と褐色土の混合土、黄褐色ローム土ブロック(30~50mm)少量、斑状に入る
21. 暗褐色土、粘性あり、締まりなし、ハードローム質、炭化物・焼土類がみられる
22. 暗褐色土、粘性あり、締まりなし、22層に近いがローム質ではない

地下式坑2

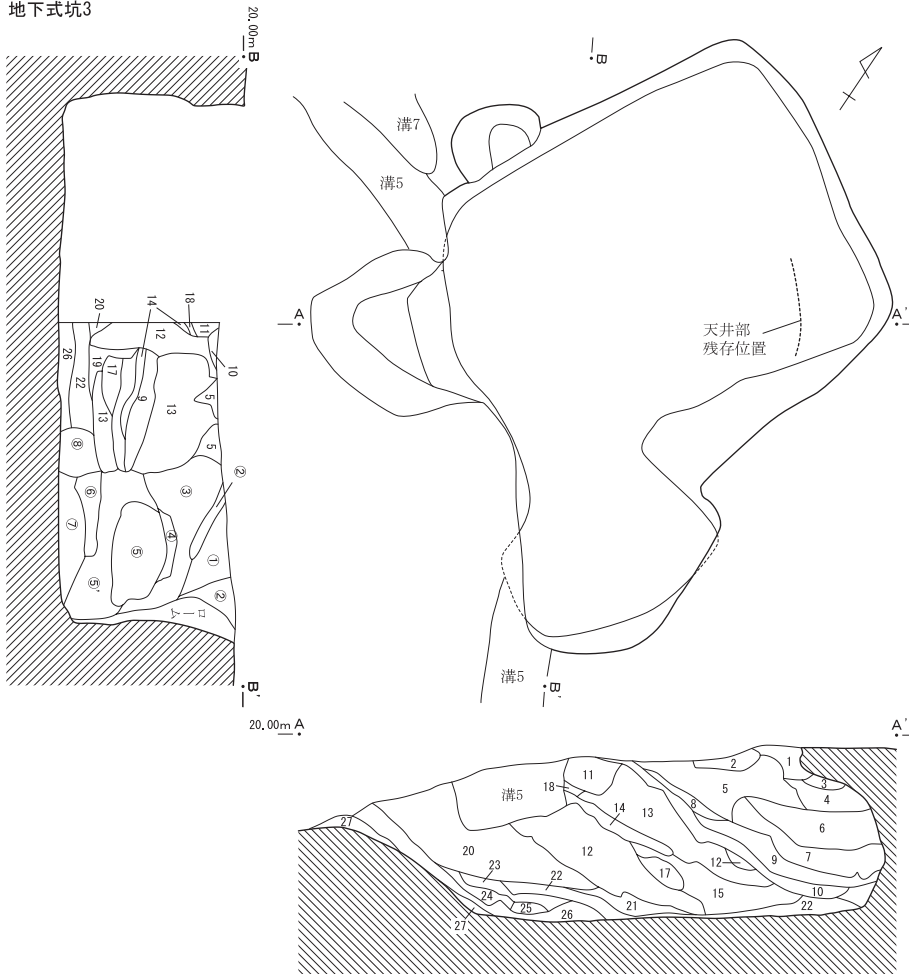


地下式坑2覆土

1. 黒褐色土、粘性・締まりなし、黒色土と褐色土の混合、ローム粒含む
2. 黒褐色土、粘性弱、締まりなし、黒色土、ローム粒、黒色土粒含む
3. 暗褐色土、粘性・締まりなし、ローム土+褐色土
4. 黒褐色土、粘性弱、締まりなし、3層と類似、ローム粒・ロームブロック多量
5. 暗黄褐色土、粘性弱、締まりなし、黒色土、粘性弱、締まりなし、黒色土主体、ローム粒少量混入
6. 褐色土、粘性・締まりなし、ソフトローム崩落土と黒色土・ローム粒・砂利混入
7. 黒色土、粘性弱、締まりなし、黒褐色土+ロームブロック
8. 褐色土、粘性なし、締まりなし、9層に類似、ローム粒多量
9. 褐色土、粘性あり、締まりなし、ロームブロック+ローム土+褐色土
10. 暗褐色土、粘性弱、締まりなし、ロームブロック・ローム土
11. 11層より黒色土多量
12. 黄褐色土、粘性あり、締まりなし、ハードローム崩落土
13. 暗黄褐色土、粘性弱、締まりなし、黒色土+褐色土主体
14. 黒褐色土、粘性弱、締まりなし、ハードロームブロック・ローム粒多量
15. 15層よりさらに黒色土多量
16. 黒褐色土、粘性弱、締まりなし、黒色土主体、ローム土多量
17. 黒褐色土、粘性あり、締まりなし、18層土+赤錆層(下部)

- ①. 黒色土+暗褐色土、粘性・締まりなし、ローム粒、ロームブロック(30~40mm)多量
- ②. 暗褐色土、粘性弱、締まりなし
- ③. 暗黄褐色土、粘性・締まりなし、ソフトローム崩落土、黒色土と褐色土混入
- ④. 黒色土+暗黄褐色土、粘性・締まり弱
- ⑤. 暗黄褐色土、粘性・締まりなし、ソフトローム崩落土
- ⑥. 黄褐色土、粘性あり、締まりなし、ハードブロック崩落土
- ⑦. 暗黄褐色土、粘性・締まりなし、ソフトローム崩落土
- ⑧. 暗黄褐色土、粘性なし、締まり弱、ソフトローム崩落土、褐色土多量(粘性あり)
- ⑨. 暗褐色土、粘性・締まり弱、下層に赤色の酸化鉄状の堆積層あり

地下式坑3



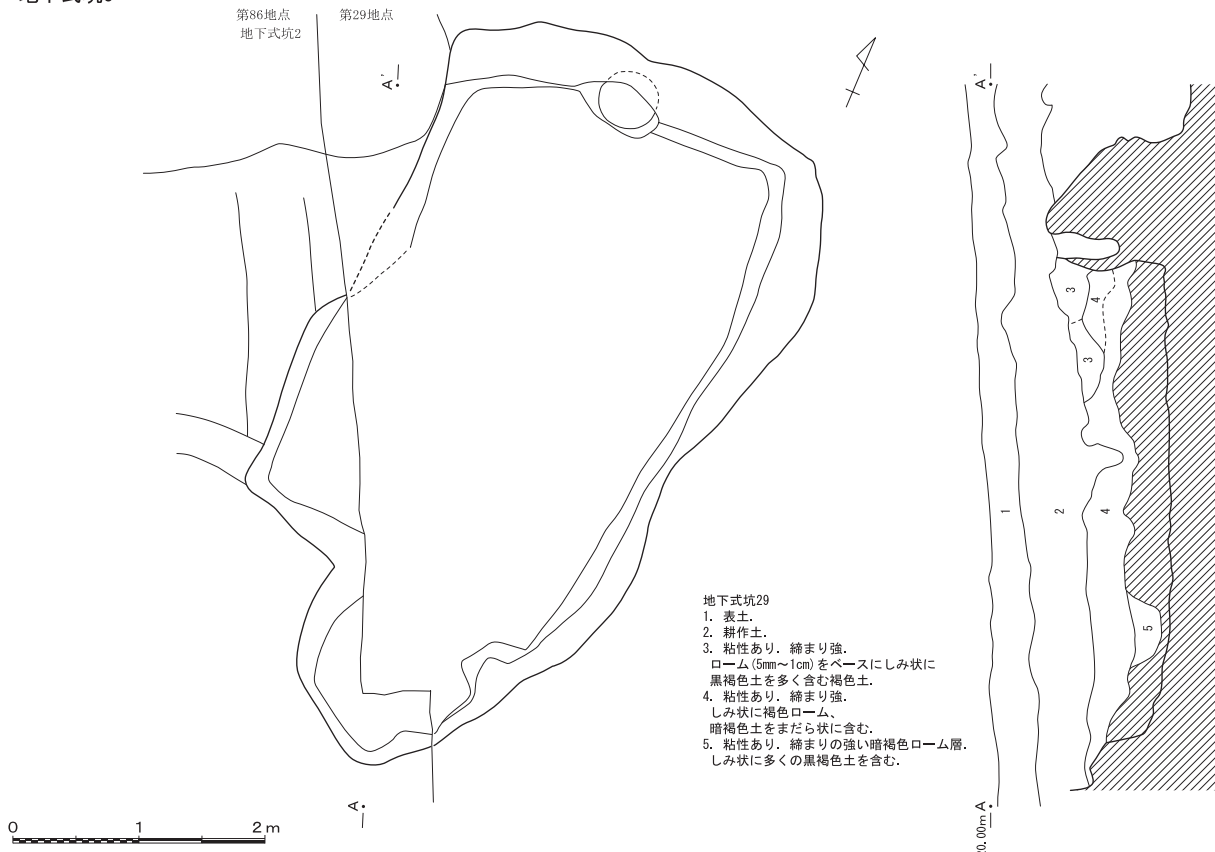
地下式坑3覆土

1. 黒色土+暗黄褐色土。粘性・締まりなし。
2. 暗黄褐色土。イモビツ覆土か。
3. 暗黄褐色土。粘性・締まりなし。
4. 暗黄褐色土。粘性・締まりなし。黄褐色土主体層。
5. 暗黄褐色土。粘性・締まりなし。黄褐色土主体層。
6. 暗黄褐色土。粘性・締まりなし。ローム崩落土主体。
7. 黄褐色土。粘性あり。締まりなし。
8. 暗黄褐色土。粘性・締まりなし。砂性。
9. 暗黄褐色土。粘性・締まりなし。4層と類似。
10. 黒色土。粘性なし。締まりなし。黒色土主体。
11. 黄褐色土。粘性弱。締まりなし。ソフトローム崩落土。
12. 黄褐色土。粘性弱。締まりなし。11層と類似。
13. 黄褐色土。粘性あり。締まり弱。
14. 8層と同。
15. 9層と同。
16. ー
17. 12層と同。
18. ー
19. 13層と同。
20. 茶褐色土。粘性・締まりなし。黒色土+茶褐色土。
21. 8層と同。
22. 暗黄褐色土。粘性弱。締まり弱。
23. 9層と同。
24. 6層と同。
25. 13層と同。
26. 14層と同。
27. 黒褐色土。粘性なし。締まり弱。

南西部覆土

- ①. 暗黄褐色土。粘性・締まりなし。
- ②. 暗黄褐色土。粘性弱。締まりなし。
- ③. 暗黄褐色土。粘性なし。締まりなし。褐色土主体層。
- ④. 黒褐色土。粘性弱。締まりなし。
- ⑤. 13・19層と同。
- ⑥. 暗黄褐色土。粘性あり。締まりなし。
- ⑦. 暗黄褐色土。粘性弱。締まりなし。
- ⑧. 暗黄褐色土。粘性あり。締まり弱。

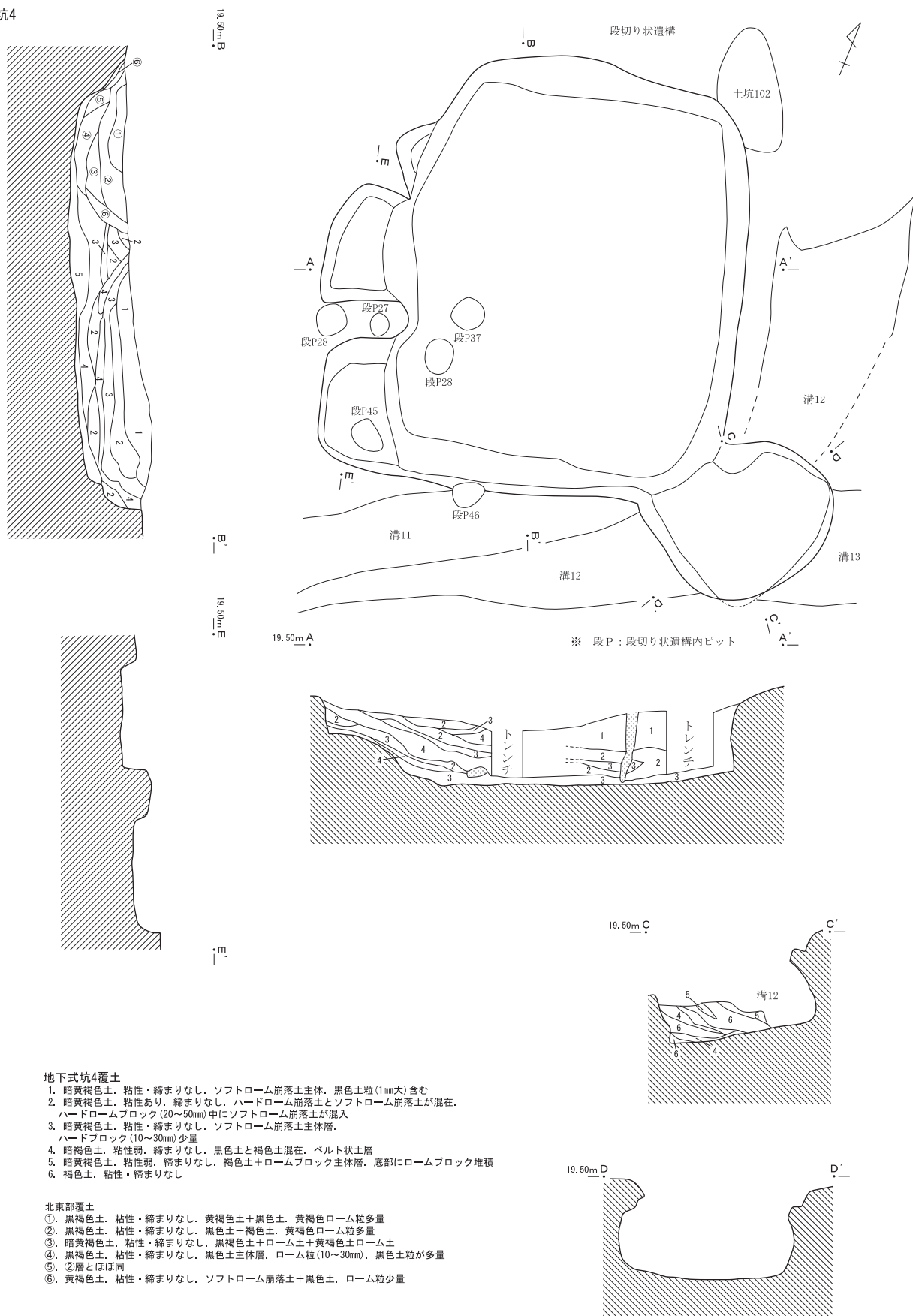
地下式坑5



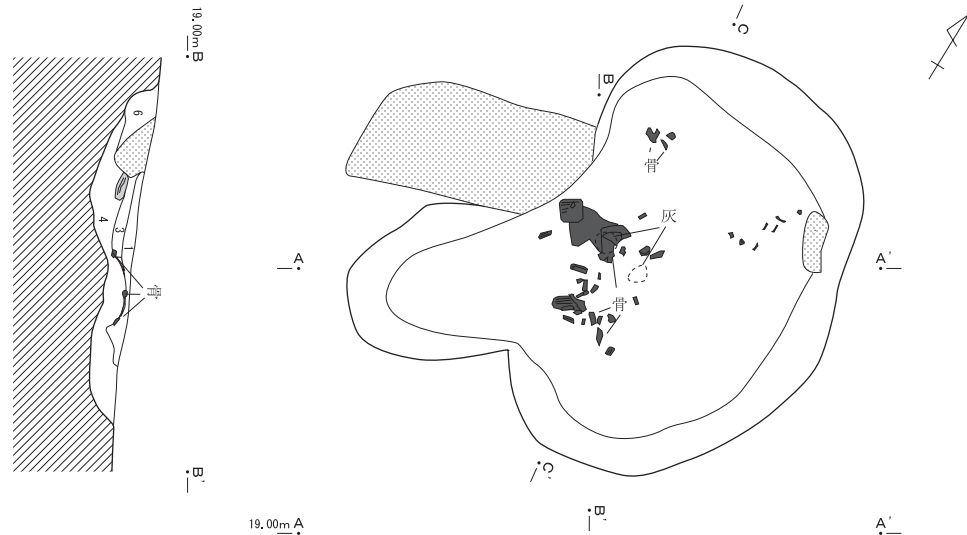
地下式坑29

1. 表土。
2. 耕作土。
3. 粘性あり。締まり強。
4. 粘性あり。締まり強。
5. 粘性あり。締まり強。

地下式坑4

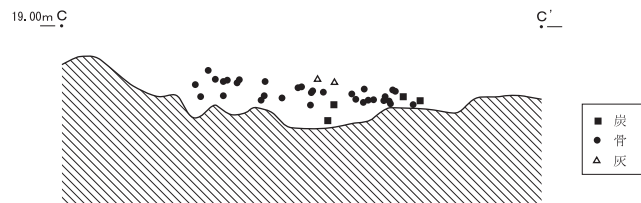
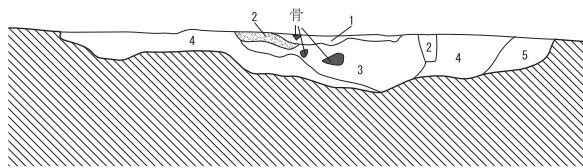


茶毘跡1



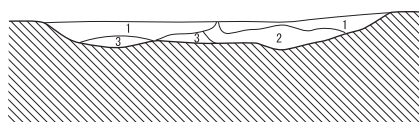
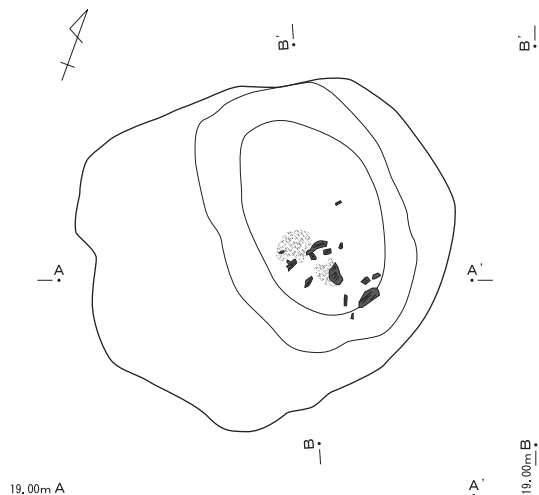
茶毘跡1覆土

1. 黒褐色土。締まりあり。炭(5~10mm)少量。焼土粒(2~5mm)少量。焼骨少量
2. 焼土層。締まりあり
3. 黒褐色土。締まり弱。炭化材(1~4mm)極多量。焼土粒(2~5mm)多量。焼骨出土
4. 黒褐色土。締まりあり。焼土粒(1mm大)少量
5. 黒褐色土。締まりあり。ロームブロック(20~30mm)混入
6. 黒褐色土。締まりあり。焼土粒(1~2mm)極多量



0 1m

茶毘跡2

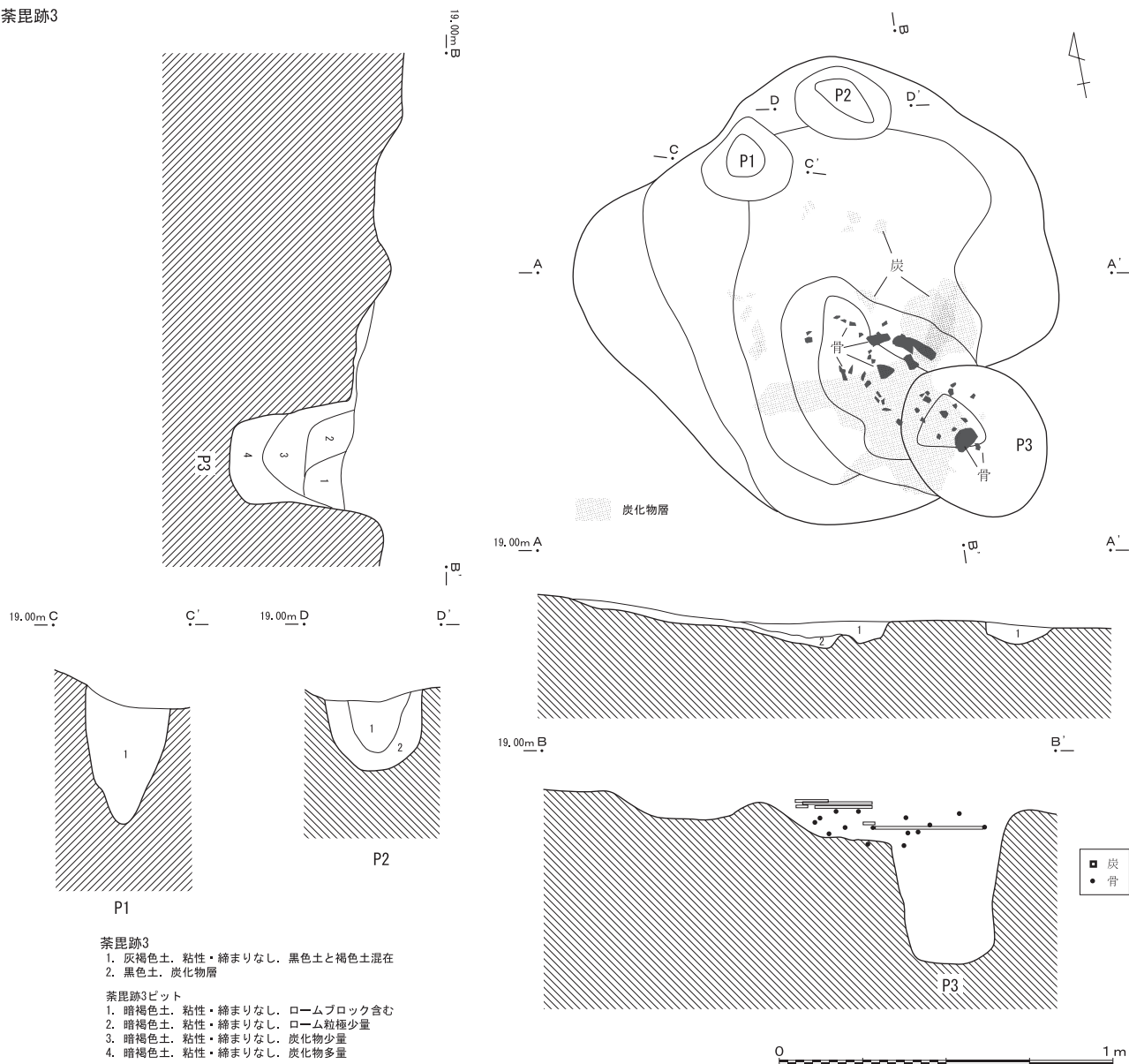


茶毘跡2覆土

1. 暗褐色土。粘性弱。締まりあり。焼土粒(10mm以上)少量。炭化物少量
2. 暗褐色土。粘性弱。締まりあり。焼土粒(20mm以上)少量。炭化物多量。下層に焼土層2cm堆積
3. 暗褐色土。粘性弱。締まりあり

0 1 2m

茶毘跡3



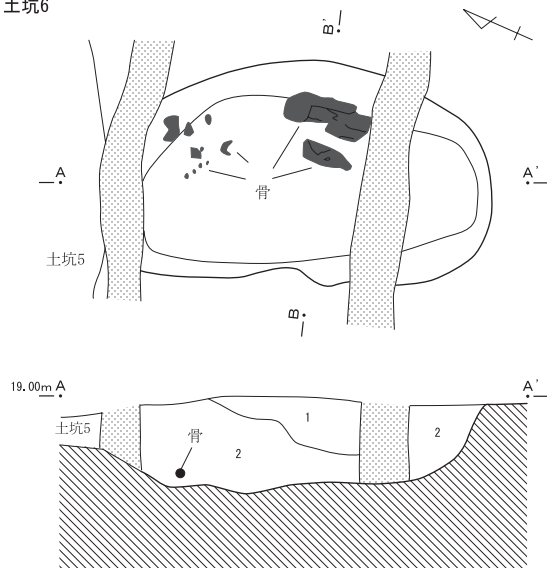
茶毘跡3

1. 灰褐色土、粘性・締まりなし、黒色土と褐色土混在
2. 黒色土、炭化物層

茶毘跡3ピット

1. 暗褐色土、粘性・締まりなし、ロームブロック含む
2. 暗褐色土、粘性・締まりなし、ローム粒極少量
3. 暗褐色土、粘性・締まりなし、炭化物少量
4. 暗褐色土、粘性・締まりなし、炭化物多量

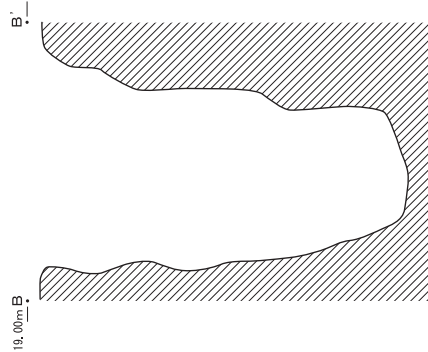
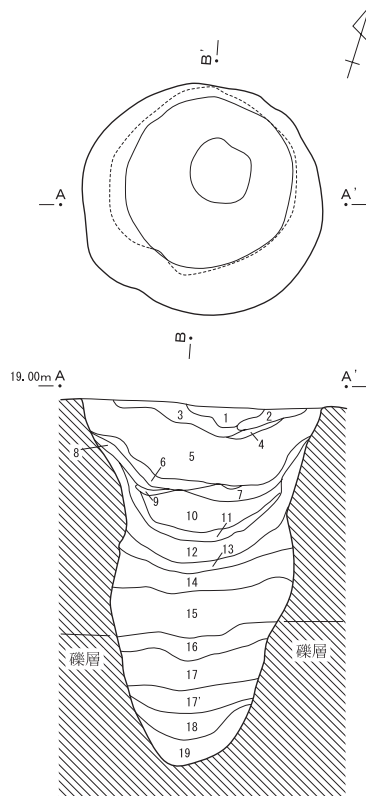
土坑6



土坑6

1. 暗褐色土、締まりあり、ローム粒(1mm大)少量
2. 暗褐色土、締まりあり、ローム粒(1~5mm)極多量

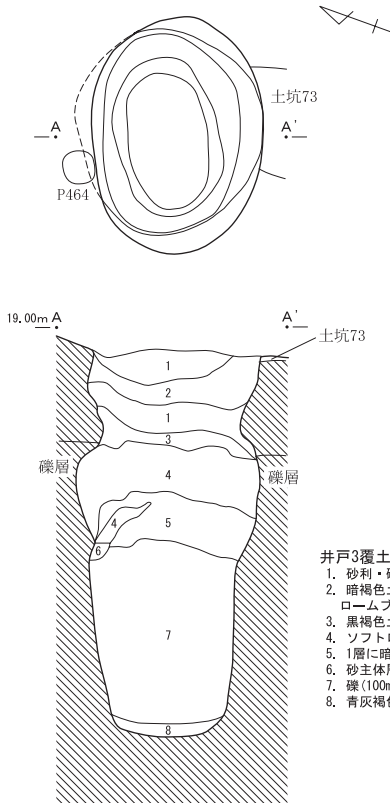
井戸1



井戸1覆土

1. 黒褐色土、締まりあり、ロームブロック(50mm大)と混合
2. 黄色ローム(粘土質)ブロック層
3. 黒褐色土、締まりあり、ロームブロック(50mm大)多量(1層より少ない)
4. 黒褐色土、締まりあり、ロームブロック(10mm大)少量
5. 黒褐色土、締まりあり、礫(20~50mm)極多量
6. 黒褐色土、締まりあり、ローム粒(2~7mm)極多量、礫(20~50mm)少量
7. 黒褐色土、締まりあり、ローム粒(1mm大)極少量
8. 黒褐色土、6層の礫がない層
9. 赤褐色土、粘性・締まり弱、ソフトローム(赤褐色土)の流入
10. 黒褐色土、粘性・締まり弱、ローム粒(赤褐色)多量、ベルト状の堆積あり、礫(10~60mm)含む
11. 黒褐色土+赤褐色土、粘性・締まり弱
12. 赤褐色土、粘性・締まり弱、赤褐色ロームが上部からの流入
13. 黒褐色土+赤褐色土、粘性・締まり弱、11層と同
14. 黒褐色土、粘性・締まり弱、黒色土中に黄褐色ローム(1mm大)がベルト状に堆積
15. 黒褐色土、粘性強、礫(コブシ大)含む
16. 黄褐色土、ローム質土で粘性さらに強い、壁は砂礫層
17. 黒褐色土、粘性非常に強い
18. 黒褐色土、17層に似るがやや黒っぽい
19. 赤茶褐色土、ベタつく、ローム質土が混入し、酸化している
20. 黒色土、砂混入、水分もつ、人頭大の礫多数

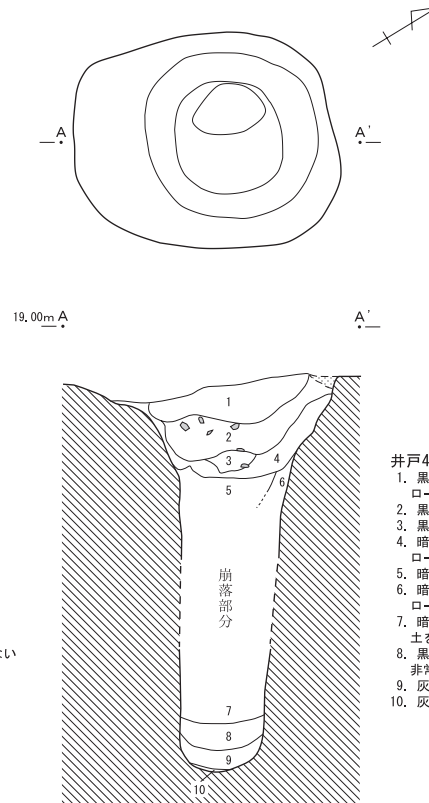
井戸3



井戸3覆土

1. 砂利・礫(小石~50mm大)・砂主体層
2. 暗褐色土、締まり弱、ローム粒(1~5mm)少量、ロームブロック(10~20mm)極少量
3. 黒褐色土、締まりあり、ローム粒(1mm大)極少量
4. ソフトローム主体層、黒褐色土を層状に含む
5. 1層に暗褐色土が加わるが、砂・礫主体は変わらない
6. 砂主体層、砂利(10mm以下が主)含む
7. 礫(100mm)を比較的多く含む砂礫層
8. 青灰褐色粘土層

井戸4

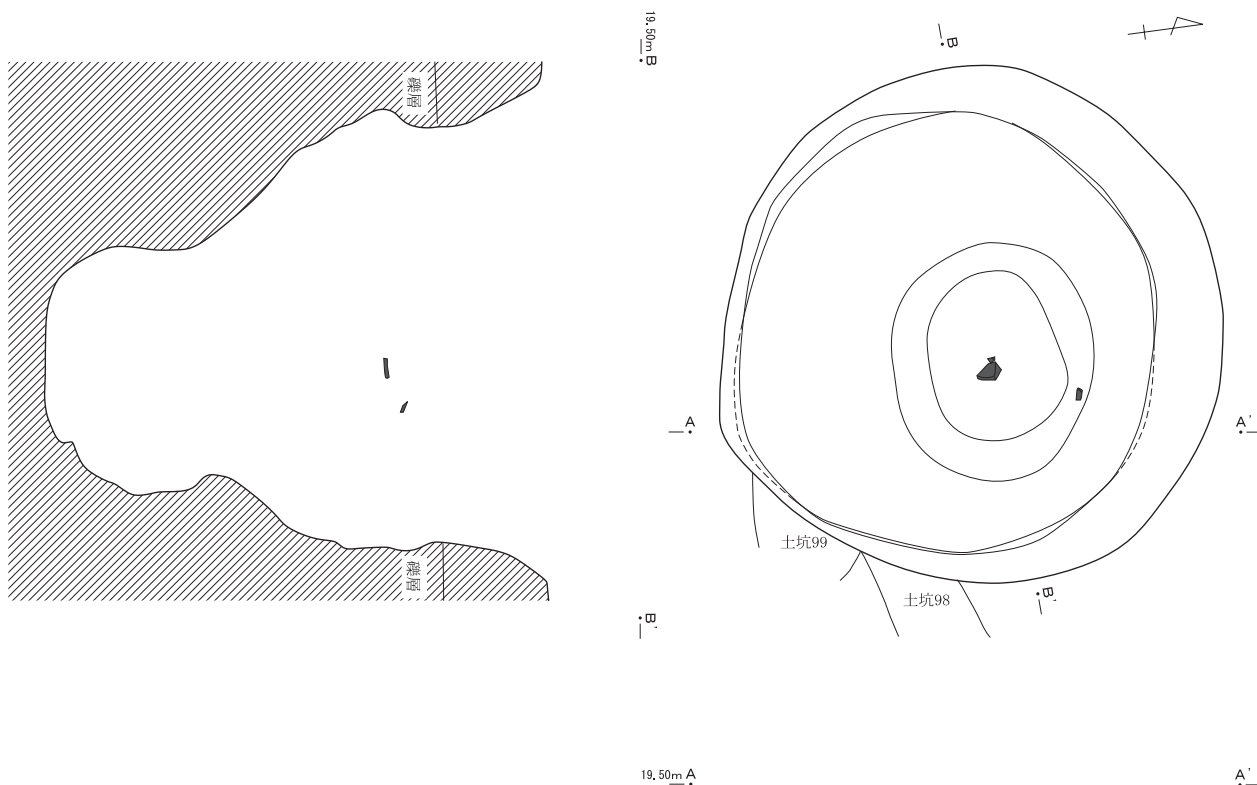


井戸4覆土

1. 黒褐色土、締まりあり、ローム粒(1mm大)極少量
2. 黒褐色土、締まりあり、礫(50mm大)少量
3. 黒褐色土、締まり弱、礫(50mm大)少量
4. 暗褐色土(やや茶系)、締まりあり、ロームブロック(10mm大)少量
5. 暗褐色土、締まりあり、特に含有物なし
6. 暗褐色土、締まり弱、ローム粒(1~2mm)極多量
7. 暗褐色土、粘性なし、ローム質の黄褐色土を縞状に含む、板碑出土
8. 黒褐色土、ロームブロックを含み、非常にベタつく、礫(50mm大)含む
9. 灰褐色土、砂を主体とする砂礫を含む
10. 灰褐色土、粘土層

0 1 2 m

井戸2

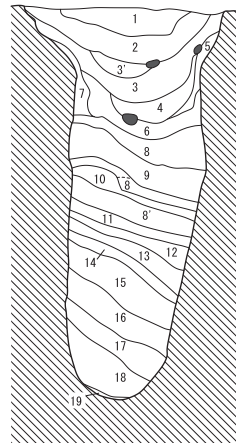
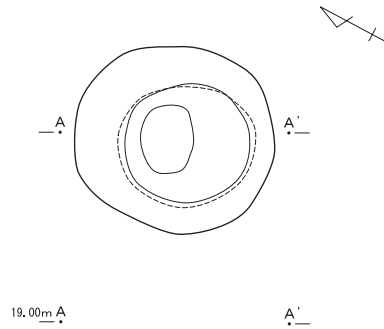


井戸2覆土

1. 黒褐色土、粘性・締まりなし、黒褐色土主体層、円礫(10~20cm)・小礫(20~40mm)多量
2. 赤褐色土、粘性あり、締まりなし、赤褐色地山崩落土、礫多量
3. 黒色土、粘性あり、締まり弱、黒色土主体層、黄褐色ローム粒(1mm大)・小礫(20~50mm)多量
4. 黒色土、粘性弱、締まりなし、黒色砂性土、赤褐色ロームブロック(20~30mm)含む
5. 暗赤褐色土、粘性・締まりなし、砂性、黒色土+赤褐色地山
6. 暗灰褐色土、粘性弱、締まりなし、黒色土主体層、赤褐色地山土少量
7. 黒褐色土、粘性あり、締まりなし、3層に類似、炭化材(20~30mm角)などもみられる
8. 暗赤褐色土、粘性あり、締まりなし、赤褐色地山と黒色土のまざり、他の含有物少量
9. 黒褐色土、粘性あり、締まりなし、褐色土・円礫(60~70mm)少量
10. -
11. 黒色土、粘性・締まりあり、黒色土の単一土
12. 黒色土、粘性強、締まりあり、9層極似、礫含まず
13. 黒褐色土、粘性弱、締まりあり、赤褐色地山と黒褐色土のまざり
14. 黒色土+赤褐色土、粘性・締まりあり、ベルト状に黒色土と赤褐色土含む、版築状
15. 暗赤褐色土、粘性弱、締まりあり、赤色ローム土+褐色土、礫極少量
16. 灰褐色土、粘性弱、締まりあり、砂・少礫(50~60mm)からなる層
17. 黒褐色土、粘性あり、締まり弱、灰褐色土に類似、褐色粒(1mm大)極少量
18. 黒褐色土、粘性あり、締まり弱、灰褐色土に類似、5cm大ロームブロック少量
19. 褐色土、粘性あり、締まり強、ロームブロック含む
20. 黒褐色土、粘性あり、締まり弱、灰褐色土に類似、ローム粒(2mm以下)極少量
21. 黒褐色土、粘性あり、締まり弱、灰褐色土に類似、ローム粒(2mm以下)極少量
22. 黒褐色土、粘性あり、締まり弱、灰褐色土に類似、縞状にローム(20~30mm)含む、礫(50mm大)少量
23. 暗褐色土、粘性あり、締まり弱、礫(20~30mm)多量、ローム土含む、しみ状に黒褐色土少量
24. 黒褐色土+褐色土、ローム土と黒褐色土を縞状に含む
25. 黒褐色土、粘性あり、締まり弱、5cm以下礫を多量に含む、灰黒褐色土に似る
26. 黒褐色土、粘性あり、締まり弱、黒褐色土中に褐色土粒(20mm以下)・礫多量
27. 褐色土、粘性あり、締まり弱、褐色土中に黒褐色土をしみ状に少量、礫(30mm以下)多量
28. 黒褐色土、褐色土粒(2mm以下)少量、礫(50mm以下)多量
29. 黒褐色土、礫をベースに礫の間に砂状の土を含む
30. 黄褐色土、粘性あり、締まり弱、砂層、礫(50mm以上)多量

0 1 2m

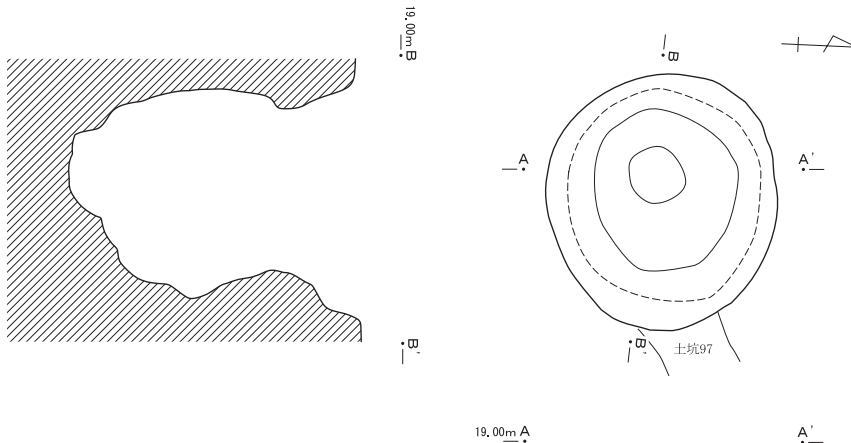
井戸5



井戸5覆土

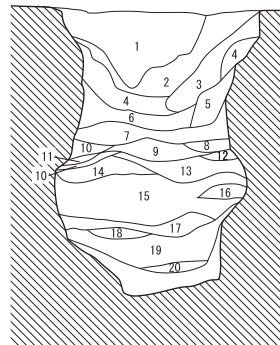
1. 黒褐色土。締まりあり。ローム粒(1mm大)極少量
2. 黒褐色土(若干オリブがかかる)。締まりあり。ローム粒(1mm大)極少量
3. 黒褐色土。締まりあり。ローム粒(1mm大)・砂利少量
- 3'. 礫(100mm大)の主体層
4. 暗褐色土。締まりあり。
5. 暗褐色土。締まり弱。茶色ローム粒・黄色ローム粒多量
6. 黒褐色土。締まり弱。ローム粒(1mm大)少量
7. オリブがかかった黒褐色土。締まり弱。ローム粒(1mm大)少量
8. 茶褐色ローム粒・ロームブロック主体層。締まりあり
- 8'. 赤茶褐色ローム層。締まりあり。粘性強
9. 黒褐色土。締まりあり。ローム粒(1~2mm)・礫(30mm大)少量
10. 黒褐色土。粘性ややあり。締まりあり。ローム粒を層状に含む
11. 黒色土
12. 赤茶褐色土
13. 黒褐色土
14. 茶褐色土
15. 砂礫を含む層。礫(10~100mm)含む
16. 黒褐色土。粘性強。ローム土含む
17. ローム土を含む黒褐色土。ベタつく
18. ほぼ粘土にちかい黒色土。ベタつく
19. 滞水を示す粘土層

井戸6



井戸6覆土

1. 黒褐色土。締まりあり。礫(10~50mm)極多量
2. 黒褐色土。締まりあり。礫(10~50mm)少量
3. 黒褐色土。締まりあり。礫(10~3mm)多量
4. 黒褐色土。粘性ややあり。締まりあり
5. 黒褐色土。締まり弱。ローム粒(2~5mm)少量
6. 黒褐色土。粘性・締まりあり。礫(1~3mm)少量
7. 黒褐色土。締まり弱。礫(1~3mm)多量。砂利少量
8. 黒褐色土。締まり弱
9. 礫層主体(砂利・礫)
10. 暗褐色土。ローム粒(1mm大)多量
11. ローム粒主体層。黒褐色土混入
12. 暗褐色土。粘性・締まりあり
13. 暗褐色土。粘性・締まりあり。ローム粒が層状に混入
14. 褐色土。粘性あり。締まりあり。ローム粒(2~7mm)極多量
15. 褐色土。締まりあり。砂利極多量
16. 黒褐色土。締まり弱。ローム粒(1mm大)少量
17. 砂利層。締まりあり
18. 黄褐色粘土に礫多量。粘性・締まりあり
19. 茶褐色粘土層。砂利少量
20. 黒灰色土と砂利が層状に重なる層



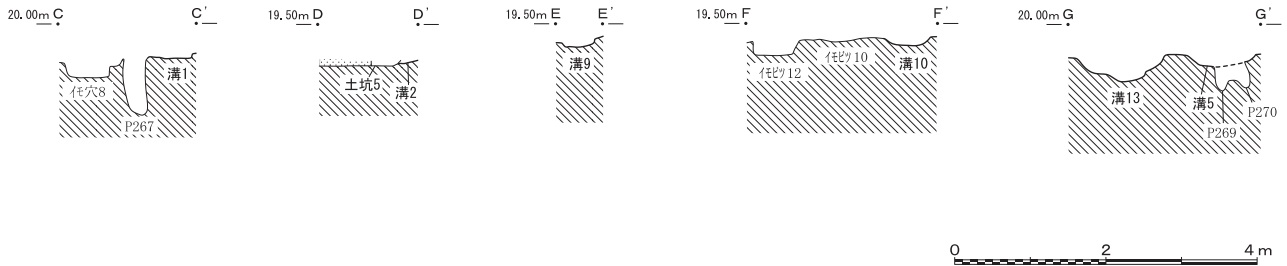
0 1 2 m

溝・段切り状遺構



第30図 本村遺跡第86地点 溝・段切り状遺構配置図 (1/200)、断面図 (1) (1/100)

溝断面図(2)



段切り状遺構覆土

1. 暗褐色土、粘性・締まりなし、ローム粒多量混入
2. 暗黄褐色土、粘性・締まりなし、ローム粒多量混入
- 2'. 暗黄褐色土、粘性・締まりなし、2層と類似するが、気泡・サビが多い
3. 暗黄褐色土、粘性・締まりなし、1層より黒色土の含有量が多い
- 3'. 暗黄褐色土、粘性・締まりなし、3層と類似するが、気泡・サビが多い
4. 暗茶褐色土、粘性・締まりなし、ローム粒多量混入
- 4'. 暗茶褐色土、粘性・締まりなし、4層と類似するが、気泡・サビが多い
5. 暗黄褐色土、粘性・締まりなし、ローム粒主体層、黒色土混入
- 5'. 暗黄褐色土、粘性・締まりなし、5層と類似するが、気泡・サビが多い
6. 黒色土、粘性・締まりなし、ローム粒多量混入
- 6'. 黒色土、粘性・締まりなし、6層と類似するが、気泡・サビが多い
7. 暗茶褐色土、粘性・締まりなし、黒色土混入
- 7'. 暗茶褐色土、粘性・締まりなし、7層と類似するが、気泡・サビが多い
8. 黒褐色土、粘性・締まりなし、ローム粒多量混入
- 8'. 黒褐色土、粘性・締まりなし、8層と類似するが、気泡・サビが多い
9. 暗黄褐色土、粘性・締まりなし、ローム崩落土多量
10. 黒色土、粘性・締まりなし、砂性の黒色土、ローム土少量混入

土坑土層説明

土坑15覆土

1. 暗褐色土、締まりあり、ローム粒(1~3mm)少量

土坑16覆土

1. 暗褐色土、締まりあり、ローム粒(1~5mm)多量、ロームブロック(10mm大)極少量、窯跡の炭化物混入

土坑17覆土

1. 暗褐色土、締まりあり、ローム粒(1~5mm)多量、ロームブロック(1mm大)・炭化物(5~10mm)少量

土坑19覆土

1. 暗褐色土、締まりあり、ローム粒(1~5mm)多量、炭(2~10mm)極少量
2. 黒褐色土、締まりあり、ローム粒(1~5mm)多量、炭(2~10mm)極少量

土坑20覆土

1. 暗褐色土、締まりあり、ローム粒(1~5mm)極多量、ロームブロック(10mm大)少量、炭化物(2mm大)極少量
2. 黒褐色土、締まりあり、ローム粒(1~3mm)少量、炭(2mm大)少量
3. 黒褐色土、締まりあり、ローム粒(1~5mm)多量、炭(2~5mm)少量

土坑21覆土

1. 暗褐色土、締まりあり、ローム粒(2~7mm)極多量、ロームブロック(10mm大)少量

土坑22覆土

1. 暗褐色土、締まりあり、ローム粒(3~5mm)極多量

土坑23覆土

1. 暗褐色土、締まりあり、ローム粒(2~5mm)極多量、ロームブロック(10~30mm)多量

土坑25覆土

1. 暗褐色土、締まりあり、ローム粒(2~5mm)多量、ロームブロック(10mm大)極少量
2. 黒褐色土、締まりあり、ローム粒(2~5mm)少量、

土坑26覆土

1. 暗褐色土、締まりあり、ローム粒(1~7mm)多量、ロームブロック(1~2cm)少量、炭化物(3~10mm)極少量

土坑27覆土

1. 褐色土、締まりあり、ローム細粒主体層、ローム粒(1~3mm)多量

土坑29覆土

1. 黒褐色土、締まり弱、暗褐色土混入、ローム粒(2~5mm)少量、ソフトロームブロック少量
2. 褐色土、締まりあり、暗褐色土混入、ローム粒(2~5mm)少量、ロームブロック多量

土坑31覆土

1. 暗褐色土、締まりあり、ローム粒(2~5mm)多量、ロームブロック(10mm大)少量
2. 暗褐色土、締まりあり、ローム粒(2~5mm)多量、ロームブロック(10mm大)少量、色調は1層よりやや明るい

土坑32覆土

1. 黒褐色土、締まり弱、ローム粒(2~7mm)極多量、ロームブロック(10mm大)極少量

土坑32覆土

1. 黒褐色土、締まり弱、ローム粒(2~7mm)極多量、ロームブロック(10mm大)極少量

土坑35覆土

1. 暗褐色土、やや締まり弱、ローム粒(2~5mm)少量

土坑37覆土

1. 暗褐色土、締まりあり、ローム粒(1~3mm)極多量、炭化物(2mm大)少量

土坑38覆土

1. 暗褐色土、締まりあり、ローム粒(1~3mm)少量、ロームブロック(10mm大)多量

土坑39覆土

1. 褐色土、締まりあり、ローム粒(1~5mm)多量

土坑40覆土

1. 褐色土、締まりあり、ローム粒(1~7mm)極多量、ロームブロック(10mm大)多量

土坑41覆土

1. 暗褐色土、締まりあり、ローム粒(1~3mm)少量、ロームブロック(10~20cm)極少量、炭(2~5mm)極少量

土坑44覆土

1. 暗褐色土、締まりあり、ローム粒(2~5mm)極多量、ロームブロック(1~2cm)極少量

土坑45覆土

1. 暗褐色土、やや締まりあり、ローム粒(1~7mm)多量

土坑46覆土

1. 暗褐色土、締まりあり、ローム粒(2~7mm)極多量、ロームブロック(1~2cm)量、炭化物(5mm大)少量

土坑47覆土

1. 暗褐色土、締まりあり、ローム粒(1~5mm)多量、ロームブロック(10mm大)少量、焼土粒(2mm大)極少量

土坑48覆土

1. 暗褐色土、締まりあり、ローム粒(1~5mm)多量、ロームブロック(10mm大)少量、焼土粒(2mm)極少量

土坑49覆土

1. 黒褐色土、締まりあり、ローム粒(1~3mm)極多量、ロームブロック(10mm大)少量、炭化物(2~7mm)やや多量
2. 暗褐色土、締まりあり、ローム粒(1~3mm)極多量、ロームブロック(10mm大)少量

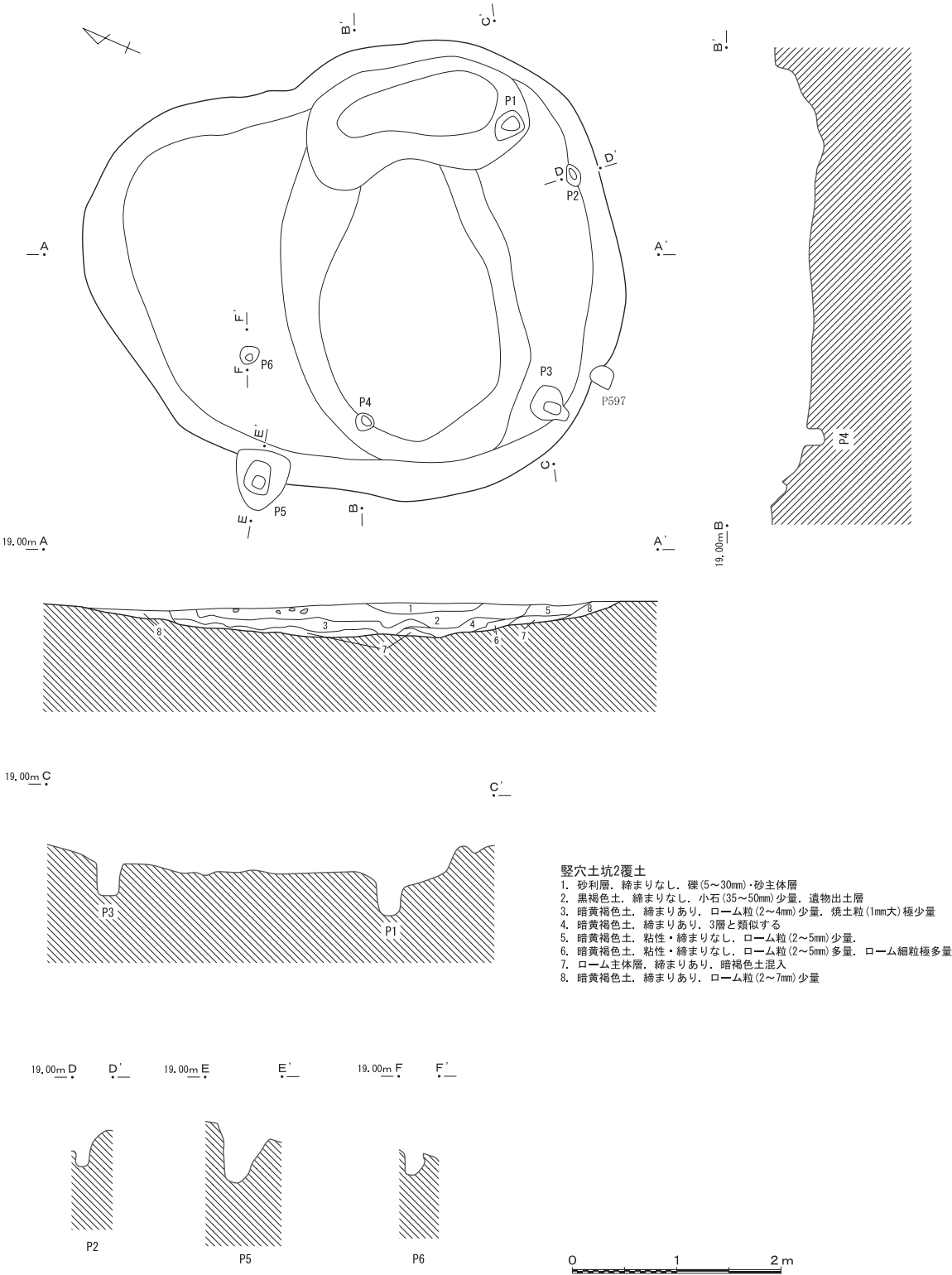
土坑50覆土

1. 暗褐色土、締まりあり、ローム粒(2~7mm)極多量、ロームブロック(1~2cm)多量、炭化物(2~7mm)少量

土坑60覆土

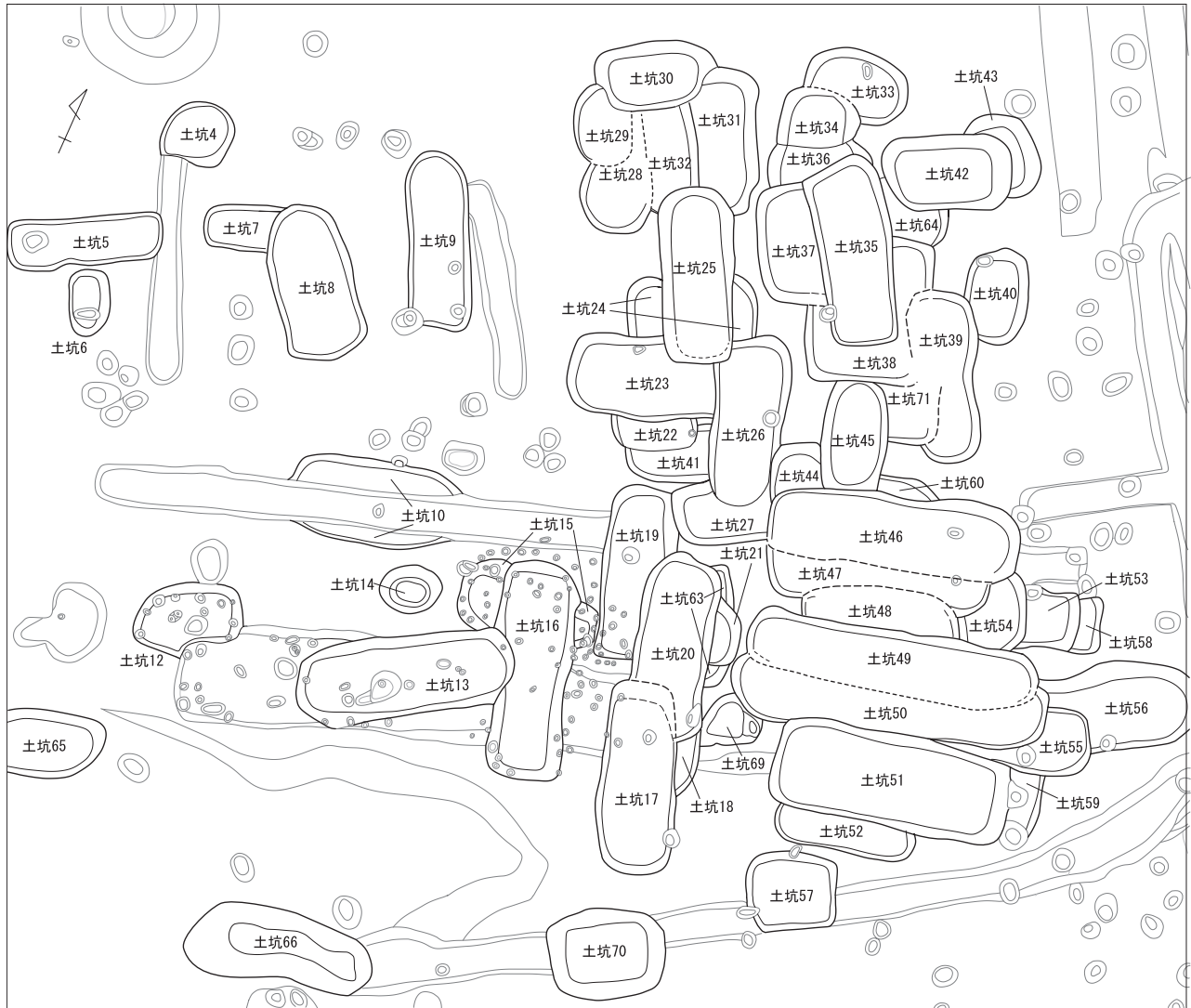
1. 褐色土、締まりあり、ローム粒(1~3mm)少量、ローム細粒主体層

竖穴土坑2



第32図 本村遺跡第86地点 竖穴土坑 2 (1/60)

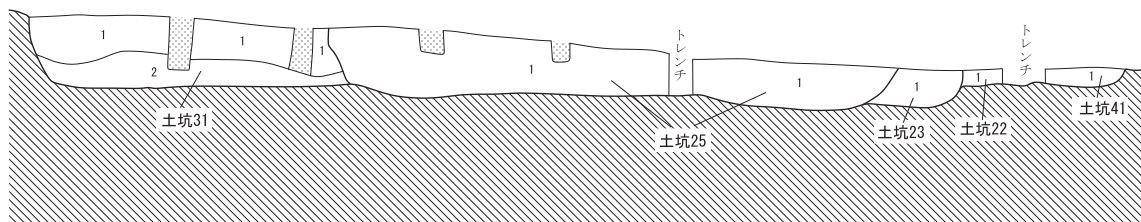
土坑配置図・断面図(1)



19.50m A

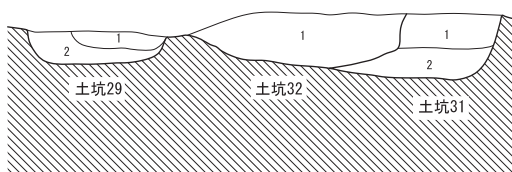
土坑群1

A'



19.50m B

B'

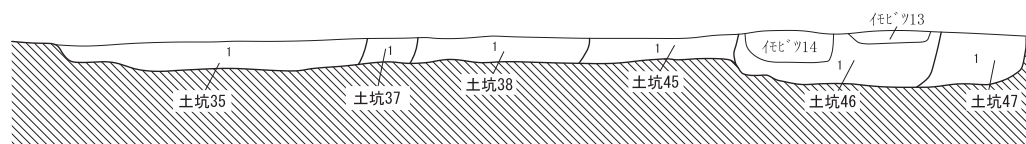


0 1 2m

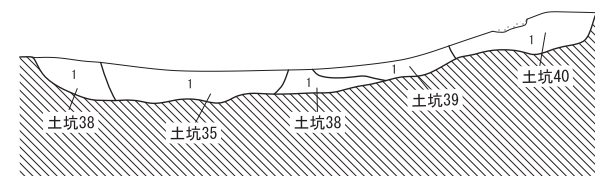
第33図 本村遺跡第86地点 土坑群配置図 (1/100)、土坑断面図 (1) (1/40)

土坑断面図(2)

19.50m C

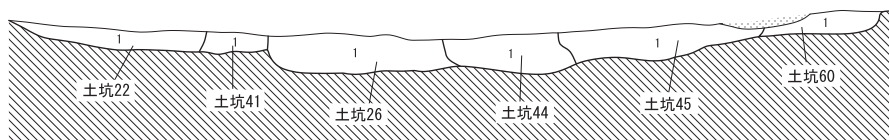


C' 19.50m D

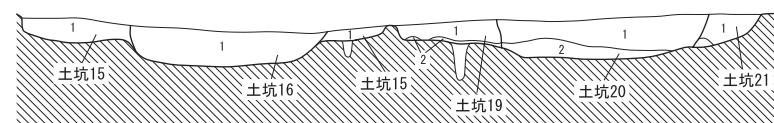


D'

19.50m E

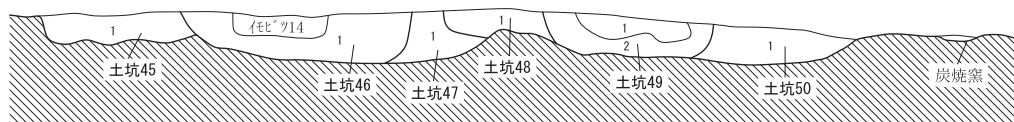


E' 19.50m H



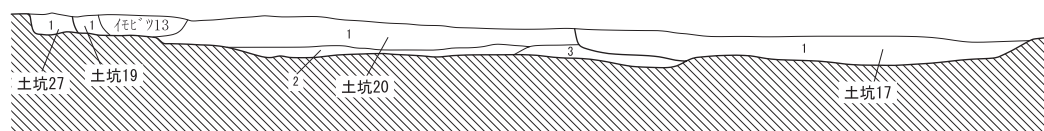
H'

19.50m F



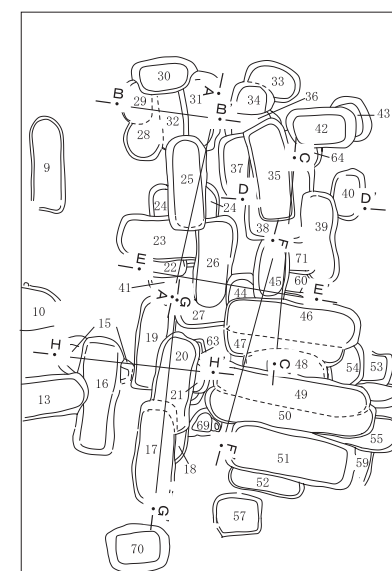
F'

19.50m G



G'

0 1 2m



ポイント位置図

第34図 本村遺跡第86地点 土坑断面図(2) (1/40)

635間の二間は大きく異なっている。これはP557～P576間に土坑80が存在しているためと考えられる。つまり本建物は土坑80を意識してP576を設定し、そのためP557～P576間が広がったのであろう。となると土坑80は、用途は不明だが、本建物に伴う施設の可能性が高い。

柵列

【柵列1】調査区北端、東西に横断する形で検出された。径20～40cm、深さ約30～50cmの不整形のピットが2、3基ずつかたまって50～90cmの間隔で東西方向に並んでいる。柵列の規模は確認された範囲で、東西92m50cm、南北約150cm、主軸方位はN-68°-Eを測る。東側は調査区外へ延びる。

【柵列2】調査区北端、柵列1の南に平行して存在する。大部分をイモビツ1・2・7に壊され、範囲は不明である。規模は確認された範囲で、東西36m50cm、南北約130cm、主軸方位はN-68°-Eを測る。

(梶原 勝・小林照子)

②遺物

本地点から出土した古代以降の遺物は287点を数え、内訳は第14表に示し、このうち遺存状態の良好なものを中心に図示した。これらの遺物に関しては第13表の観察表を参照してほしいが、以下若干補足する。

段切り状遺構出土の17は瓦質内耳鍋。18・19は一見土師質の壺であるが、表面が赤化しているだけで、破断面でみられる内部は灰色～黒色の瓦質に近い胎土である。20は緻密な土師質の胎土を有する壺である。17～20とも白色小礫を含む点で共通し、18～20においては赤色粒子も含まれている。これら4点是在地系の製品と考えられるが、特に18・19はかつて浅野晴樹が指摘した「武蔵型」の瓦質壺B型あるいはC型(浅野1991)と捉えることができ、13世紀後半から14世紀の年代が推定される。21は藤澤良佑による古瀬戸後期編年の「後Ⅳ期(古)」に該当しよう(藤澤1991)。

竪穴土坑2出土の22は、知多古窯系搦鉢であり、23も外面の指頭圧痕のあり方等の成・整形技法や内面の磨られ方からして知多古窯系の搦鉢とみられるが、23は焼成時に炭素が付着したのか色調は黒色を呈している。

25は地下式坑4からの出土で、藤澤古瀬戸後期編年「後Ⅲ期」であろう。

26～38は井戸2からの出土遺物で、28の瓦質片口鉢、32の壺(底部)、33～35のカワラケが在地系の製品と

考えられる。このうち32は先述した17・18と焼成や胎土が近似している。33～35のカワラケのうち、34・35は粒子が細かい混入物の少ない胎土であるのに対し、33は胎土が粗く、黒雲母を含んでいる。色調も33は赤味が強い。近年の研究成果に拠れば34は16世紀後半、35は15世紀後半と考えられる(中世を歩く会2002)。

石製品では、36の石臼、37・38の砥石が出土している。36の内面には煤が付着している。37・38の砥石のうち37の右側面と下側面には、明らかに敲打による細かい凹凸がみられ、下側面においては、その上から磨り込んでいる。一方、38は上・下・左・右側面とも磨面となっており、顕著な敲打痕はみられない。なお、46の砥石(P637出土)の右側面にも若干敲打痕がみられる。

以上の井戸2における遺物の様相をみると、13世紀後半から14世紀前半にかけての遺物群と、15世紀から16世紀前半にかけての遺物群がみられ、後者の方が完形の26をはじめ遺存状態が良い。

39の内耳鍋と52の板碑は井戸4からの出土で、52は明徳元(1390)年9月13日の紀年銘をもつ。

42の青磁碗はP52出土で、底部が欠失しているため文様はみられないが、青磁印花文碗と考えられる。

47は胎土と釉薬からみると唐津系と思われるが、類例を知らず詳細は不明である。

54は全体が黒色で一見瓦質土器のようであるが、破断面をみるとあきらかに石製品である。断面が蒲鉾型を呈し、頂部に細い穴があげられている。下面は磨られて平滑に仕上げられている。(梶原 勝)

土製品は図示した2点が出土している。P346出土の45は基石であり、剥落しているが黒色塗彩の痕跡が認められる。遺構外出土の53は泥面子で、「芥子面」と称されるタイプのものである。「芥子面」の呼称については本村遺跡第84地点の遺物の項において詳述しているので、そちらを参照されたい。モチーフはお多福で、裏面に成形時の指頭圧痕が認められる。いずれも胎土は橙色を呈し、江戸在地系のもものと推定される。

ガラス製品は4点出土しており、いずれも近代の所産である。そのうちおはじき2点を図示した。24は竪穴土坑2から出土しているが、いわゆる「紛れ込み」の遺物と考えられる。51は遺構外の出土である。いずれも藍色に近い濃青色のガラス製で、気泡、窪み、及び成形時に付いたと推定される条痕が表・裏両面に認められる。この条痕は、現在の機械による製造過程

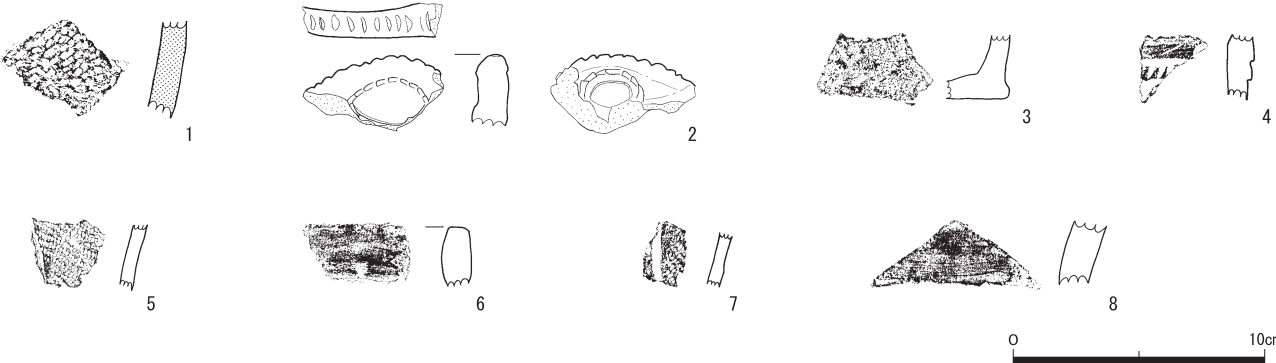
(棒状の色ガラスのたねを切って玉にし、回転している盤に落として平たくする) では付かないものと考えられるが、ガラス製のおはじきが作られ始めた明治30年代後半頃から完全に機械化されるまでの往時の製作方法が詳らかでないため、どのような過程、結果で付されるのかは不明である。

(前山由美子)

第10表 本村遺跡第86地点 出土遺物観察表（1）縄文土器

備考欄の写番号は写真図版番号

図版番号	掲載番号	遺構名	出土状況	口径(cm)	底径(cm)	高さ(cm)	遺存部位	器形	地文	文様要素	分類(細分)			型式	備考
											6期区分	群	類		
35	1	トレンチ1	包含層	不明	不明	3.7	胴部破片	不明	縄文		前期	I	-	関山～黒浜	胎土に繊維を含む／写18
	2	トレンチ9	包含層	不明	不明	3.0	口縁部破片	深鉢	不明	口唇に刻目を入れ、把手縁内に押引文を入れる	中期	IV	1	阿玉台 I a～I b	波頂の耳状突起／写18
	3	P22	覆土	不明	不明	2.6	底部破片	深鉢	不明		中期	II～III	-	勝坂I～II	底面に網代痕有り／写18
	4	トレンチ12	包含層	不明	不明	2.6	胴部破片	不明	不明	連弧爪形文	中期	III	2	勝坂III	写18
	5	トレンチ9	包含層	不明	不明	2.1	胴部破片	深鉢	縄文	RL縄文に磨消懸垂文	中期	V	4～5	加曾利E II	写18
	6	トレンチ9	包含層	不明	不明	2.5	口縁部破片	浅鉢	無文		中期	V～VI	-	不明	写18
	7	トレンチ9	表土	不明	不明	2.4	胴部破片	浅鉢	無文		中期	V～VI	-	不明	写18
	8	トレンチ9	包含層	不明	不明	2.6	胴部破片	不明	縄文	細縄を多方向施文	後期	II～III	-	不明	写18



第35図 本村遺跡第86地点 出土遺物（1）縄文土器（1/3）

第11表 本村遺跡第86地点 出土遺物観察表（2）旧石器

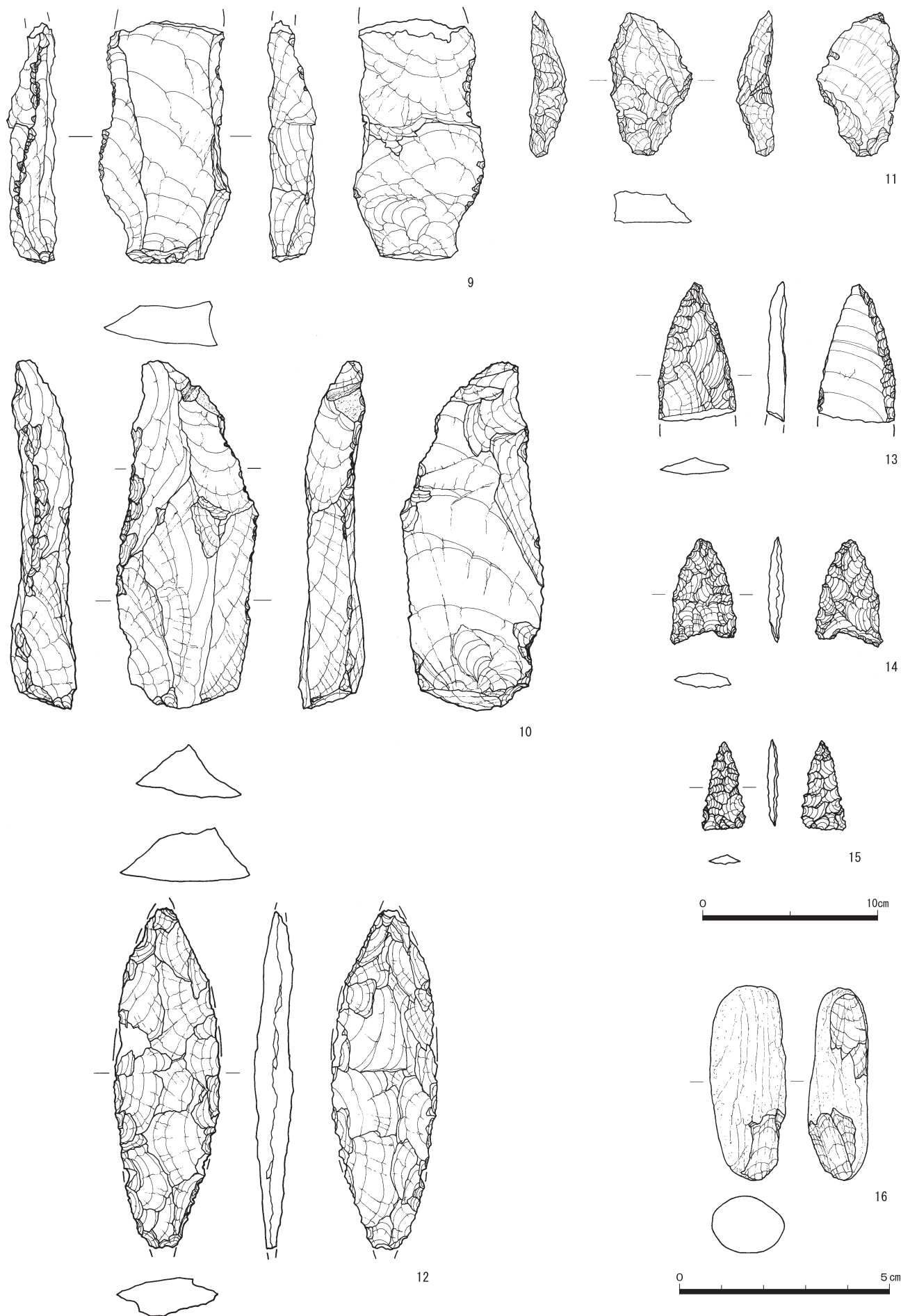
〈〉は残存値、備考欄の巻頭番号は巻頭図版番号、写番号は写真図版番号

図版番号	掲載番号	遺構名	分類(細分)			分類	石材	遺存部位	長/高(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	備考
			器種	群	類								
36	9	C-17	ナイフ形石器	I	1	ナイフ形石器	頁岩	A	<5.7>	<3.1>	<1.2>	19.5	巻頭7。写18
	10	井戸6	ナイフ形石器	I	1	ナイフ形石器	凝灰岩	A	8.2	3.4	1.6	38.3	巻頭7。写18
	11	表土	ナイフ形石器	III	4	ナイフ形石器	黒曜石	A	3.4	2	0.9	4.8	巻頭7。写18
	12	イモビツ11	尖頭器	-	-	尖頭器	ホルンフェルス	A	<8.1>	<2.5>	<1.0>	14.9	木葉形／巻頭7。写18
	13	土坑32	尖頭器	-	-	尖頭器	滑石？	B2	<3.3>	<0.9>	<0.5>	2.4	巻頭7。写18

第12表 本村遺跡第86地点 出土遺物観察表（3）縄文石器

備考欄の写番号は写真図版番号

図版番号	掲載番号	遺構名	分類			石材	遺存部位	長/高(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	備考
			器種	群	類							
36	14	土坑31	石鏃	I	-	黒曜石	A	2.5	1.6	0.4	1.2	写18
	15	土坑16	石鏃	I	-	黒曜石	A	2.1	1.0	0.3	0.4	写18
	16	不明(廃土中)	敵石	I	-	ホルンフェルス	A	11.1	4.3	3.4	210.2	写18



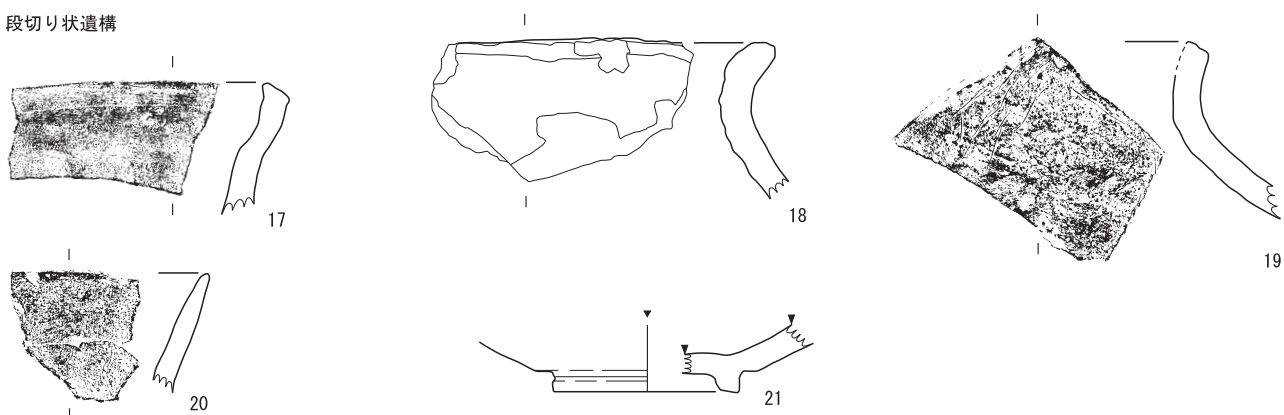
第36図 本村遺跡第86地点 出土遺物 (2) 旧石器・縄文石器 (1/3, 4/5)

第13表 本村遺跡第86地点 出土遺物観察表（4）中世以降

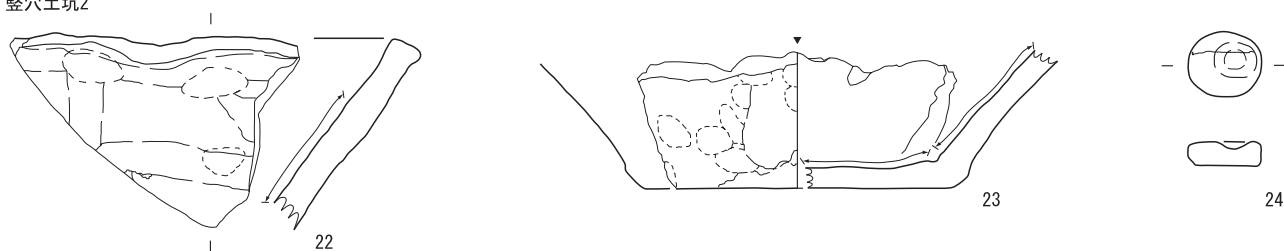
備考欄の巻頭番号は巻頭図版番号、写番号は写真図版番号

図版 番号	掲載 番号	遺構名 出土地点	種別・器種	単位cm 推定() 残存<>			技法／文様／その他	推定生産地	推定年代	残存／備考
				口径	底径	器高				
37	17	段切り状遺構	瓦質土器・内耳鍋	-	-	<4.5>	紐積み成形、内面・外面口縁部横ナデ、外面体部指頭圧痕	在地	中世	破片 巻頭7。写19
	18	段切り状遺構	土器・壺	-	-	<5.6>	紐積み成形、口縁部横ナデ／胎土に白色小礫含む／器面剥落多	在地	13世紀後半～ 14世紀	破片／32に類似 巻頭7。写19
	19	段切り状遺構	土器・壺	-	-	<7.2>	紐積み成形、口縁部横ナデ／胎土に白色小礫含む／器面剥落多	在地	13世紀後半～ 14世紀	破片 巻頭7。写19
	20	段切り状遺構	土器・壺	-	-	<4.8>	紐積み成形、口縁部横ナデ／胎土に白色小礫含む／器面剥落多	在地		破片 巻頭7。写19
	21	段切り状遺構	陶器・鉢	-	(7.4)	<2.7>	ロクロ成形、付高台／灰釉、外面無釉	瀬戸・美濃	1440年代～ 1450年代	1/2以下 巻頭7。写19
	22	堅穴土坑2	焼締陶器・播鉢	-	-	<7.6>	紐積み成形、片口部指頭圧痕、口縁部横ナデ／内面磨耗	知多	15世紀前半	破片／27と同一個体か 写19
	23	堅穴土坑2	焼締陶器・播鉢	-	(12.2)	<5.3>	紐積み成形、外面体部指頭圧痕・縦位ヘラケズリ／内面磨耗	知多	14・15世紀	1/2以下／写19
	24	堅穴土坑2	ガラス製品・おはじき	最大径 2.0	厚 0.7	-	型押し成形／濃青色・透明／気泡あり／表面に円形の窪みあり		近代	完形／写19
	25	地下式坑4	陶器・皿 折縁深皿	(34.5)	-	<3.0>	ロクロ成形／灰釉	瀬戸・美濃	15世紀前葉	1/2以下／写19
	26	井戸2	陶器・皿 縁釉小皿	9.5	5.0	2.0	ロクロ成形、糸切底(右)／口縁部のみ灰釉／底部内面磨耗	瀬戸・美濃	15世紀～ 16世紀初頭	完形／写19
	27	井戸2	焼締陶器・播鉢	-	-	<6.0>	紐積み成形、口縁部横ナデ、外面体部縦位ヘラケズリ・指頭圧痕	知多	15世紀前半	破片／22と同一個体か 巻頭8。写19
	28	井戸2	瓦質土器・片口鉢	-	-	<7.0>	紐積み成形、内外面・口縁部横ナデ、外面体部指頭圧痕	在地	14世紀末	破片 巻頭8。写19
	29	井戸2	焼締陶器・大甕	-	-	<3.6>	紐積み成形、口縁部横ナデ	知多	14世紀前半	破片 巻頭8。写19
	30	井戸2	焼締陶器・甕	20.0	-	<12.6>	紐積み成形、口縁部横ナデ	知多	14世紀前半	1/2以上 巻頭8。写19
	31	井戸2	焼締陶器・大甕	-	(19.0)	<7.7>	紐積み成形、外面縦位ヘラケズリ／外面磨耗	知多	中世	1/2以下／写19
	32	井戸2	土器・壺	-	(10.9)	<3.0>	紐積み成形／胎土に白色小礫含む／内外面剥落多	在地	13世紀後半～ 14世紀	1/2以下／18に類似 写19
38	33	井戸2	土器・カワラケ	10.3	5.6	3.2	ロクロ成形、糸切底(左)	在地	中世	1/2以上 巻頭8。写19
	34	井戸2	土器・カワラケ	(11.7)	(5.4)	3.5	ロクロ成形、糸切底(不明)／歪み顕著、底裏剥落	在地	16世紀前半	1/2以下 巻頭8。写19
	35	井戸2	土器・カワラケ	-	6.5	3.7	ロクロ成形、糸切底(不明)	在地	15世紀後半	1/2以上 巻頭8。写19
	36	井戸2	石製品・石臼	-	-	<12.3>	外面敲打痕／内面磨耗	不明	不明	破片／内面煤付着 写19
	37	井戸2	石製品・砥石	長 <9.7>	幅 <3.7>	厚 <3.3>	右側面敲打痕と砥面、3面砥面／石材流紋岩	上州	中世	1/2以上／写19
	38	井戸2	石製品・砥石	長 <7.0>	幅 <3.1>	厚 <3.1>	4面砥面／石材流紋岩	上州	中世	1/2以上／写19
	39	井戸4	土器・内耳鍋	-	-	<8.5>	紐積み成形、内外面横ナデ、外面体部指頭圧痕	在地	中世	破片／写19
	40	土坑83	金属遺物・火打金	長 9.4	幅 <3.5>	厚 <1.2>	鍛造			1/2以上／錆化顕著 写19
	41	イモビツ8	金属遺物・煙管吸口	長 3.4	羅宇径 1.3	吸口径 0.7	鍛造		近世	完形／写20
	42	段切り状遺構-P52	磁器・碗 青磁印花文碗	(16.0)	-	<3.6>	ロクロ成形／青磁釉	元・明	14世紀～16世紀	1/2以下／写20
	43	P85	金属遺物・銭貨 天聖元寶	径 2.4	厚 0.15	穿孔径 0.7	鑄造／篆書	北宋	天聖元(1023)年初鑄	完形／写20
	-	P115	動物遺体・馬の歯	長 <5.3>	幅 <2.3>	厚 <2.7>				1/2以下／写20
38	45	P346	土製品・基石	最大径 1.9	厚 0.6	-	手握ね成形	在地?	近世	完形／写20
	46	P637	石製品・砥石	長 <7.3>	幅 <2.0>	厚 <2.0>	右側面敲打痕、4面砥面／石材流紋岩	上州	中世	1/2以上／写20
	47	調査区一括	陶器・不明	-	(4.6)	<3.3>	ロクロ成形／灰釉、疊付・高台内無釉／胎土灰色堅緻	唐津か	近世	1/2以下／写20
	48	調査区一括	石製品・砥石	長 <6.9>	幅 <3.3>	厚 <3.5>	右側面擦痕、4面砥面／石材流紋岩	上州	中世	1/2以上／写20
	49	調査区一括	金属遺物・銭貨 永樂通寶	径 2.4	厚 0.15	穿孔径 0.6	鑄造	明	永樂6(1408)年初鑄	完形／写20
	50	調査区一括	金属遺物・銭貨 寛永通寶	径 (2.3)	厚 0.15	穿孔径 (0.6)	鑄造／「虎ノ尾寛」か	江戸深川十 万坪	元文元(1736)年6 月 初鑄	1/2／写20
	51	調査区一括	ガラス製品・おはじき	最大径 1.7	厚 0.6	-	型押し成形／青色・透明／気泡あり／表面に円形の窪みあり		近代	完形／写20
39	52	井戸4	石製品・板碑	長 <61.5>	幅 18.9	厚 2.5	頭部二条線切込み、杵線あり、主尊種子キリク、蓮座あり、紀年銘「明徳元年／九月／十三日」、表・裏下部ノミ状工具痕	北武蔵	明徳元(1390)年	1/2以上／写20
	53	調査区一括	土製品・芥子面 お多福	長 2.7	幅 2.1	厚 0.7	型抜き／裏面に指頭圧痕あり	在地?	近世	完形／写20
	54	調査区一括	石製品・不明	径 4.5	孔径 0.8	厚 3.0	全体に研磨・黒色処理、上部から穿孔	不明	不明	1/2以上／写20

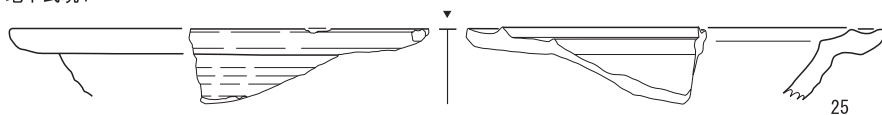
段切り状遺構



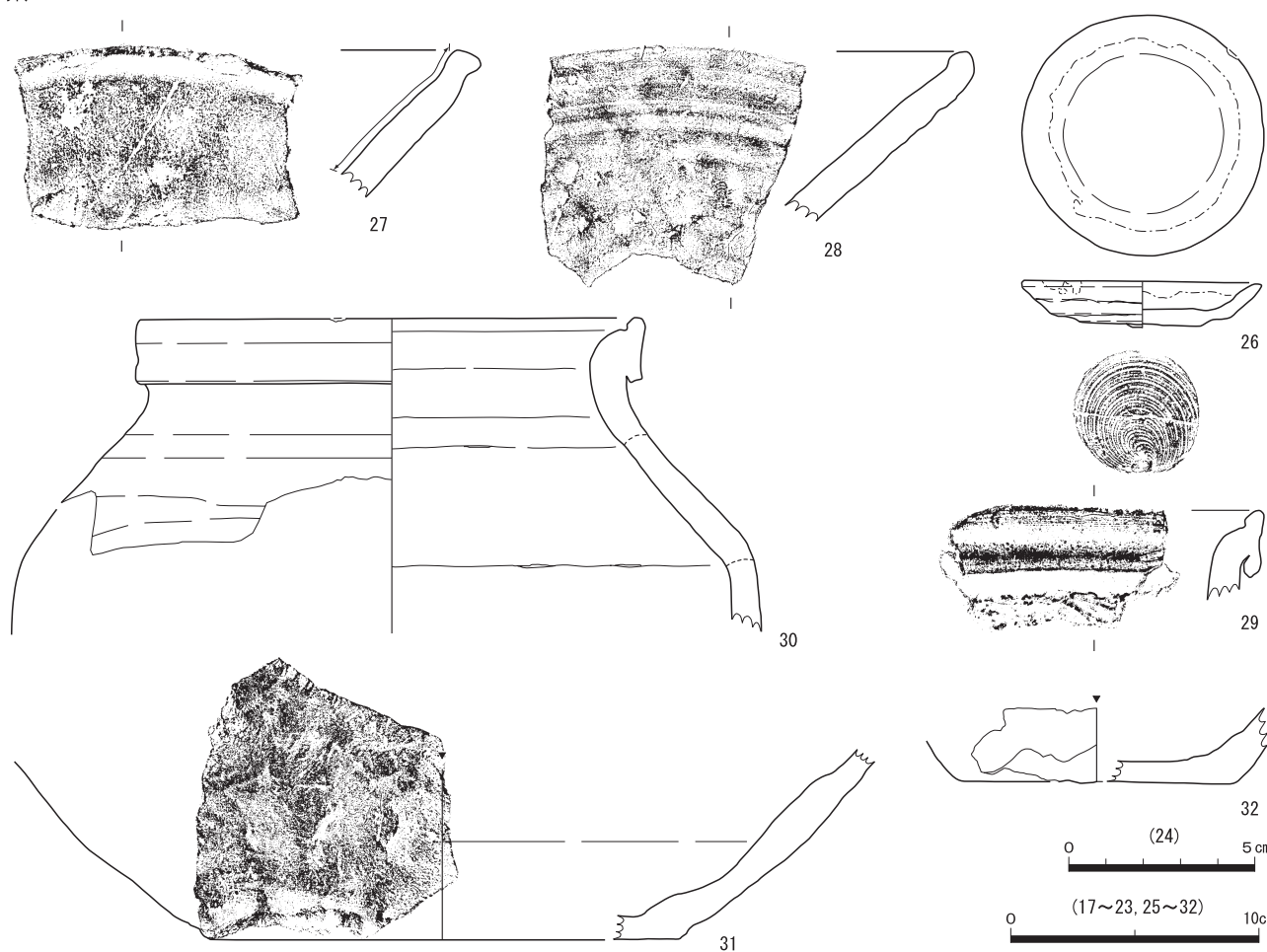
竪穴土坑2



地下式坑4

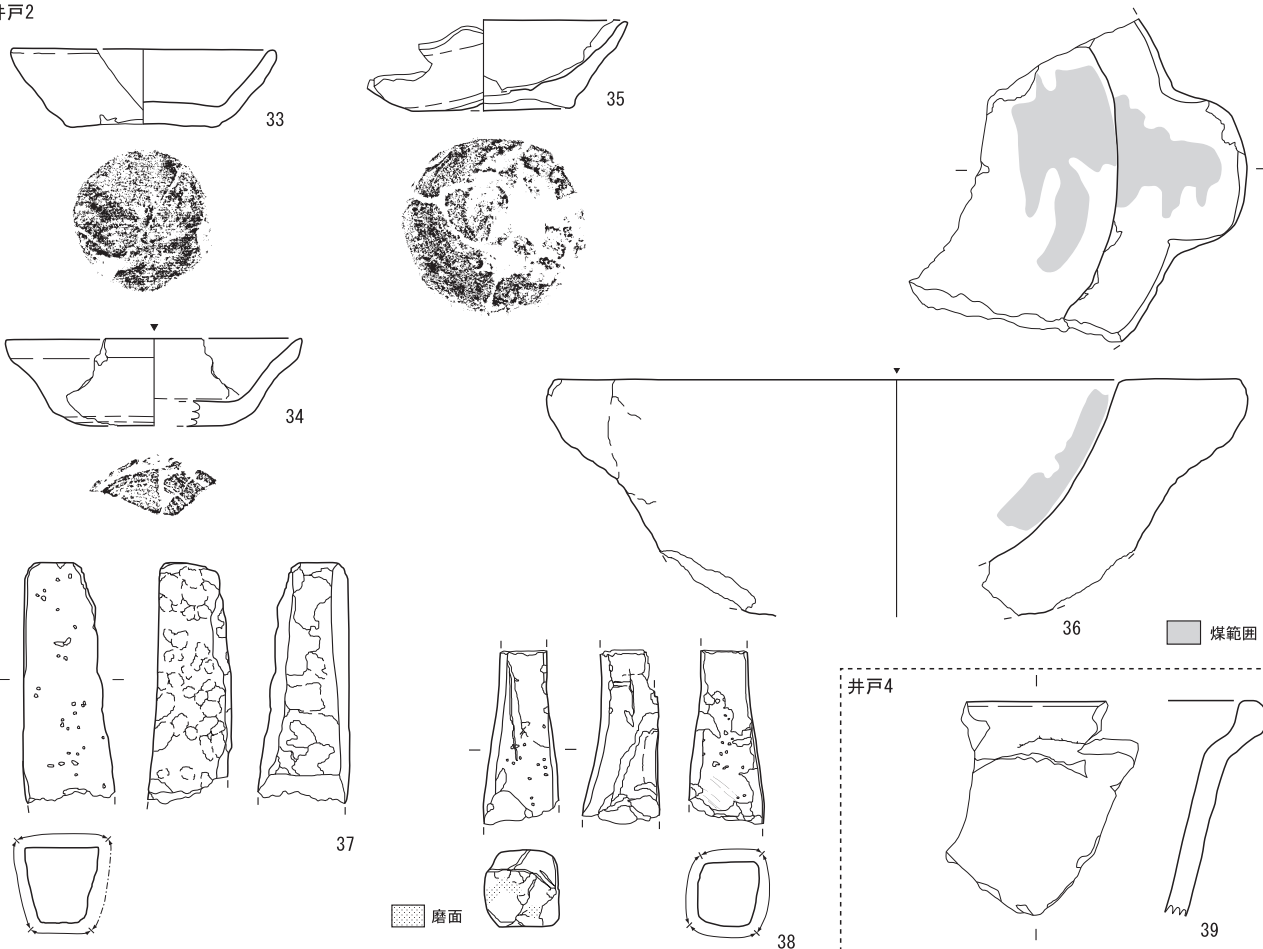


井戸2

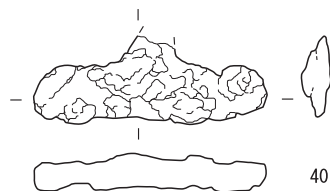


第37図 本村遺跡第86地点 出土遺物(3) 中世以降① (1/2, 1/3)

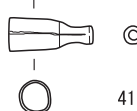
井戸2



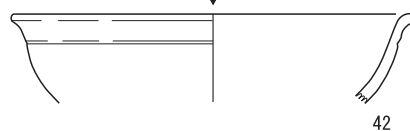
土坑83



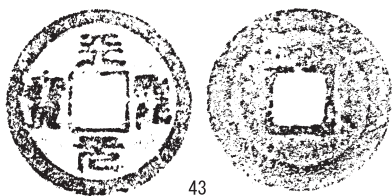
イモビツ8



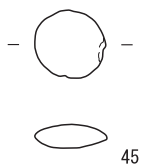
P52



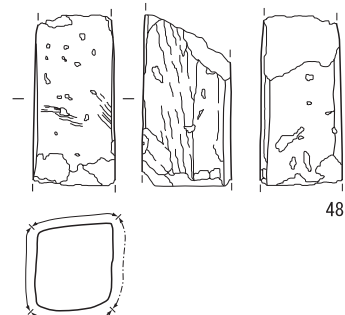
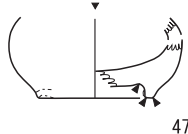
P85



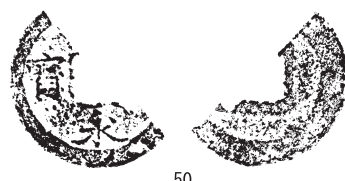
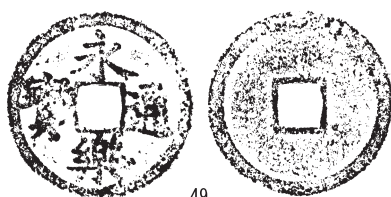
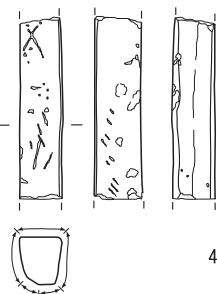
P346



調査区一括



P637



0 5 cm

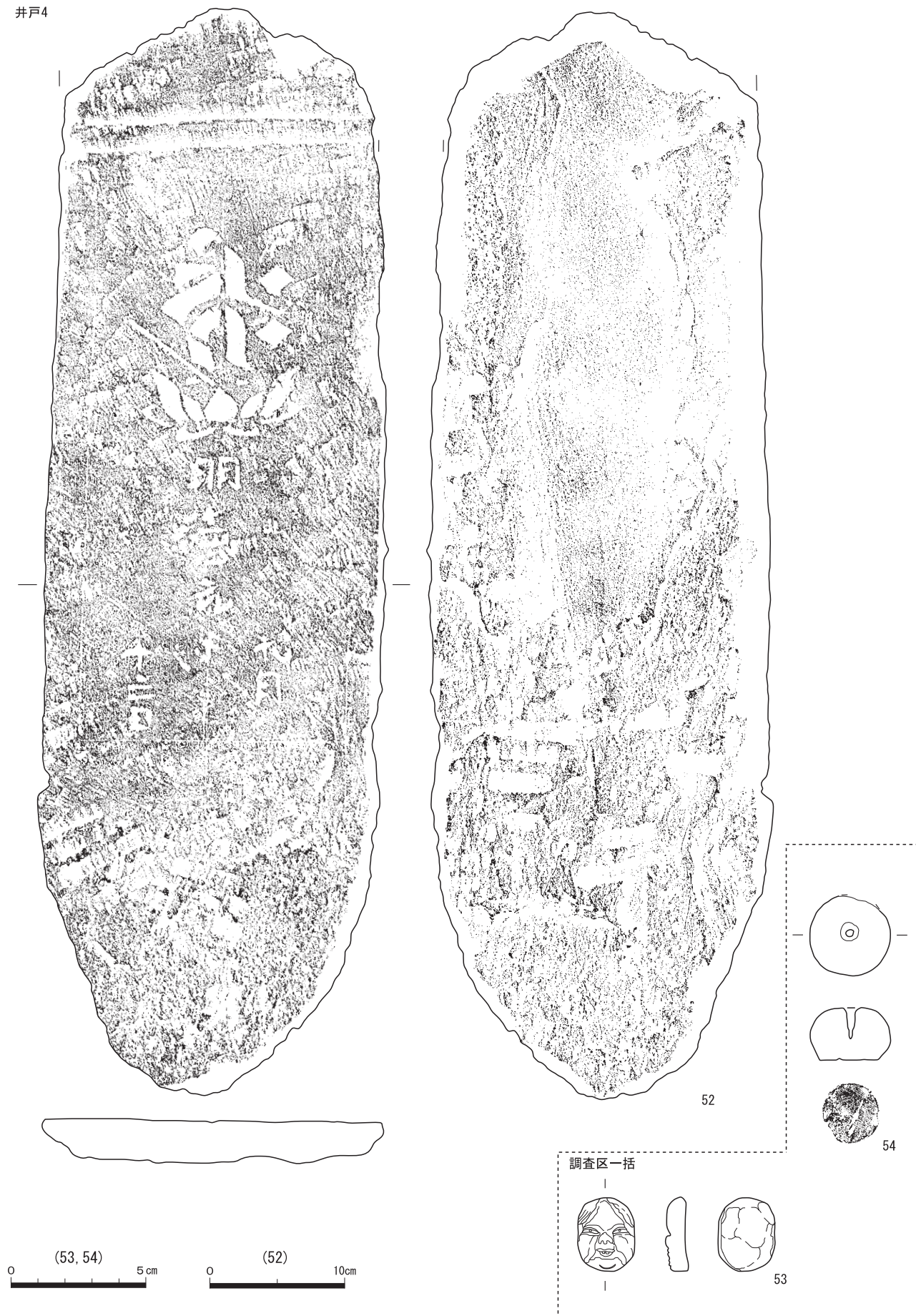
0 5 cm

0 10 cm

0 10 cm

第38図 本村遺跡第86地点 出土遺物(4) 中世以降② (1/1, 1/2, 1/3, 1/4)

井戸4



第39図 本村遺跡第86地点 出土遺物 (5) 中世以降③ (1/2, 1/4)

第14表 本村遺跡第86地点 出土遺物集計表 中世以降

出土地点	種別	数	器種	数	細分名	数
地下式坑1	礫	3				
	合 計	3				
地下式坑2	礫	3				
	合 計	3				
地下式坑4	陶器	1	皿	1	折縁深皿	1
	焼締陶器	1	大甕	1		
	瓦質土器	1	内耳鍋	1		
	礫	16				
	合 計	19				
茶毘跡2	礫	1				
	合 計	1				
井戸1	焼締陶器	1	大甕	1		
	礫	1				
	合 計	2				
井戸2	磁器	1	蓋	1		
	陶器	2	皿	2	折縁深皿 緑釉小皿	1 1
	焼締陶器	6	大甕 甕 搥鉢	4 1 1		
	土器	9	カワラケ 壺 不明	6 2 1		
	瓦質土器	3	片口鉢 内耳鍋	2 1		
	石製品	3	砥石 石臼	2 1		
	礫	15				
	合 計	39				
井戸3	焼締陶器	2	大甕	2		
	土器	1	カワラケ	1		
	合 計	3				
井戸4	土器	1	内耳鍋	1		
	石製品	1	板碑	1		
	合 計	2				
井戸6	焼締陶器	1	大甕	1		
	土器	1	カワラケ	1		
	合 計	2				
段切り状遺構	陶器	2	皿 鉢	1 1	志野皿	1
	土器	3	壺	3		
	瓦質土器	3	焙烙 内耳鍋 片口鉢	1 1 1		
	土師器	2	壺 甕	1 1		
	粘土塊	1	壁土?	1		
	焼礫	1				
	礫	64				
	合 計	76				
堅穴土坑2	焼締陶器	2	搥鉢	2		
	土器	2	カワラケ	2		
	瓦質土器	4	焙烙	4		
	石製品	1	板碑	1		
	ガラス製品	1	おはじき	1		
	礫	1				
	合 計	11				
段切り状遺構 -P46	瓦質土器	1	片口鉢	1		
	合 計	1				
段切り状遺構 -P52	磁器	1	碗	1	青磁印花文碗	1
	合 計	1				
土坑8	礫	3				
	合 計	3				
土坑10	金属遺物	1	不明	1		
	合 計	1				
土坑13	焼締陶器	1	大甕	1		
	合 計	1				
土坑25	土器	1	不明	1		
	礫	2				
	合 計	3				
土坑42	陶器	1	碗	1		
	礫	2				
	合 計	3				
土坑49	瓦質土器	2	片口鉢 不明	1 1		
	合 計	2				
土坑81	瓦質土器?	1	片口鉢?	1		
	合 計	1				
土坑82	土器	1	カワラケ	1		
	合 計	1				
土坑83	土器	1	カワラケ	1		
	金属遺物	2	刃物 火打金	1 1		
	合 計	3				
P85	金属遺物	1	銭貨	1	天聖元寶	1
	合 計	1				

出土地点	種別	数	器種	数	細分名	数
P115	動物遺体	1	馬の歯	1		
	合 計	1				
P346	土製品	1	基石	1		
	合 計	1				
P347	瓦質土器	1	焙烙	1		
	金属遺物	1	不明	1		
	ガラス製品	1	不明	1		
	合 計	3				
P364	陶器	1	碗	1	天目茶碗	1
	土器	1	カワラケ	1		
	合 計	2				
P465	瓦質土器	1	片口鉢	1		
	合 計	1				
P634	須恵器系陶器	1	片口鉢	1		
	合 計	1				
P637	石製品	1	砥石	1		
	合 計	1				
イビツ71	土器	1	不明	1		
	合 計	1				
イビツ78	磁器	1	不明	1		
	陶器	1	碗	1		
	瓦	1	平瓦	1		
	金属遺物	2	煙管	1	吸口	1
	合 計	5				
イビツ711	磁器	1	碗	1	不明	1
	合 計	1				
イビツ713	磁器	1	碗	1	厚手碗	1
	土器	1	カワラケ	1		
	合 計	2				
イビツ717	瓦質土器	1	焙烙	1		
	合 計	1				
イビツ718	石製品	1	板碑	1		
	合 計	1				
1トレンチ	土師器	1	甕	1		
	合 計	1				
9トレンチ	磁器	3	碗 蓋 不明	1 1 1		
	陶器	4	碗 搥鉢 土瓶	2 1 1	白天目茶碗 不明	1 1
	焼締陶器	1	大甕	1		
	合 計	8				
11トレンチ	磁器	1	不明	1		
	陶器	2	碗 タイル	1 1	小杉茶碗	1
	土器	4	カワラケ 不明	2 2		
	瓦質土器	1	焙烙	1		
	金属遺物	1	不明	1		
	粘土塊	1				
	合 計	10				
12トレンチ	土器	3	カワラケ 不明	2 1		
	合 計	3				
13トレンチ	磁器	3	碗 碗蓋 碗	2 1 1	筒茶碗 不明 広東碗蓋	1 1 1
	陶器	2	碗	1	太白手広東碗	1
	瓦質土器	1	不明	1		
	礫	2				
	合 計	8				
調査区一括	磁器	15	碗 小坏 皿 蓋 散蓮華 土瓶・急須 不明	6 1 4 1 1 1 1	腰張碗 端反碗 湯呑み碗 不明 型紙絵付皿 不明	1 2 1 2 1 3
	陶器	11	碗 小鉢 壺 徳利 香炉 燈火皿 台付燈火受付皿 不明	2 1 1 2 1 2 1 1	不明	2
	焼締陶器	1	搥鉢	1		
	土器	9	カワラケ 植木鉢	6 1		

出土地点	種別	数	器種	数	細分名	数
調査区一括	土器		不明	2		
	施釉土器	1	行平鍋	1		
	瓦質土器	3	焙烙	3		
	土製品	1	芥子面	1		
	石製品	3	砥石	1		
			板碑	1		
			不明	1		

出土地点	種別	数	器種	数	細分名	数
調査区一括	金属遺物	2	銭貨	2	永楽通寶	1
					新寛永通寶	1
	ガラス製品	3	おはじき	2		
			電笠	1		
	須恵器	1	鉢	1		
	礫	5				
	合 計	53				
総 計	287					

(3) 自然科学分析 (第15～17表)

はじめに

本村遺跡は武蔵野台地の北部、砂川堀左岸の大井台の中でも低位の段丘上に位置する。

調査区内には、砂川堀の旧流路であった埋没河川が幾筋も見られ、その間に微高地が点在する。本遺跡の地形変遷については、これまでの当社の分析調査により砂川堀の流路変遷により形成したことが明らかとなっている。今回、第86地点より中世を中心とする遺構が数多く検出され、段切り状遺構や茶毘跡と考えられる土坑が認められた。また、本遺跡で初めての炭焼窯も確認された。ただし、炭焼窯では炭化材以外には共存する遺物が少なく、遺構の構築年代は明確にならなかった。そこで、土坑や炭焼窯の構築年代を検討するために、出土した炭化材を用いて放射性炭素年代測定を行う。なお、この炭化材は燃料材とみられることから、併せて樹種同定を行い木材利用に関する情報も得る。

1. 試料

茶毘跡と考えられる土坑3基では、いずれも焼土・炭化物と共に骨片が認められる。しかし、銭貨などの遺物は出土していない。

また、炭窯跡は、溝状に細長く検出されている。土坑13、16、17、51などの複数の土坑に掘り込まれている。遺構の遺存状態は良くないが、土坑の掘り込みの影響を受けていない部分では炭化物の遺存状態が良好

第15表 本村遺跡第86地点出土炭化物の分析試料

サンプル名	遺構名	出土状況	分析項目	
			14C	炭
1A	茶毘跡1 (旧土坑11)	焼土・炭化材・ 骨片が出土	●	●
1B				●
2	茶毘跡2 (旧土坑68)	焼土・炭化材・ 骨片が出土	●	●
3	茶毘跡3 (旧土坑72)	焼土・炭化材・ 骨片が出土	●	●
4A	炭焼窯	溝状に長い 多量の炭化物が出土		●
4B			●	●

●は分析試料

である。試料は、茶毘跡3基(旧土坑11・68・72)および炭焼窯より出土した炭化材より、放射性炭素年代測定試料4点、炭化材試料6点を選択した(第15表)。

2. 分析方法

a. 放射性炭素年代測定

・前処理

試料を水でよく洗浄して、表面の異物を取り除く。乾燥させ、粉碎後に水酸化ナトリウム溶液で煮沸する。室温まで冷却した後、水酸化ナトリウム溶液を傾斜法で除去し、上澄みの溶液の色が薄い褐色になるまで繰返す。

次に、塩酸を加えて煮沸する。室温まで冷却した後、傾斜法により除去し、十分に水で洗浄した後、乾燥した蒸し焼き(無酸素状態で400℃に加熱)にする。蒸し焼きにした試料は純酸素中で燃焼して、二酸化炭素を発生させる。これを捕集後、純粋な炭酸カルシウムとして回収する。

・測定試料の調製

前処理で得られた炭酸カルシウムから真空状態で二酸化炭素、アセチレン、ベンゼンの順に合成する。最終的に得られた合成ベンゼン3mlにシンチレーターを含むベンゼン2mlを加えたものを測定試料とする。

・測定

測定は、一定の測定行程(50分間)を20回繰返し、計1,000分間行う。測定試料の他に、値が知られているスタンダード試料と自然計数を測定するブランク試料を併せて測定し、計算する際の資料とする。

・計算

放射性炭素の半減期として、LIBBYの半減期5,570年を使用する。

b. 炭化材同定

木口(横断面)・柾目(放射断面)・板目(接線断面)の3断面の割断面を作製し、実体顕微鏡および走査型電子顕微鏡を用いて木材組織の特徴を観察し、種類を同定する。

3. 結果

a. 放射性炭素年代測定

結果を第16表に示す。

第16表 本村遺跡第86地点出土炭化物の放射性炭素年代測定

サンプル名	遺構名	種別	年代値 BP	誤差		Lab- No.
				+β	+β	
1A	茶毘跡1 (旧土坑11)	炭	440	70	70	PAL-79 3
2	茶毘跡2 (旧土坑68)	炭	610	70	70	PAL-79 4
3	茶毘跡3 (旧土坑72)	炭	550	80	80	PAL-79 5
4A	炭焼窯	炭	990	90	90	PAL-79 6

- (1) 年代値：1950年を基点とした値。
(2) 誤 差：測定誤差δ（測定値の68%が入る範囲）を年代値に換算した値。
(3) PAL：バリノ・サーヴェイ株式会社で測定。

測定値は、サンプル1A（茶毘跡1）が440BP、サンプル2（茶毘跡2）が610BP、サンプル3（茶毘跡3）が550BPであり、いずれも中世に相当する値である。また、サンプル4B（炭焼窯）の年代値は990BPであり、古代に相当し、上記の土坑よりも古い年代を示す。

b. 炭化材同定

結果を第17表に示す。

第17表 本村遺跡第86地点出土炭化物の炭化材同定結果

サンプル名	遺構名	樹 種
1A	茶毘跡1(旧土坑11)	エノキ属
1B	茶毘跡1(旧土坑11)	エノキ属
2	茶毘跡2(旧土坑68)	コナラ属コナラ亜属クヌギ節
3	茶毘跡3(旧土坑72)	コナラ属コナラ亜属クヌギ節
4A	炭焼窯	コナラ属コナラ亜属クヌギ節
4B	炭焼窯	コナラ属コナラ亜属クヌギ節

炭化材は、いずれも落葉広葉樹で、2種類（コナラ属コナラ亜属クヌギ節・エノキ属）に同定された。

各種類の主な解剖学的特徴を以下に記す。

- ・コナラ属コナラ亜属クヌギ節（*Quercus* subgen. *Lepidobalanus* sect. *Cerris*）ブナ科

環孔材で、孔圏部は1～3列、孔圏外で急激～やや緩やかに管径を減じたのち、漸減しながら放射状に配列する。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列する。放射組織は同性、単列、1～20細胞高のものと複合放射組織とがある。

- ・エノキ属（*Celtis*）ニレ科

環孔材で、孔圏部は1～3列、孔圏外への移行は緩やかで、年輪界に向かって漸減しながら塊状に複合し、

接線・斜方向の紋様をなす。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列、小道管内壁にはらせん肥厚が認められる。放射組織は異性Ⅲ型、1～15細胞幅、1～50細胞高で鞘細胞が認められる。

4. 考察

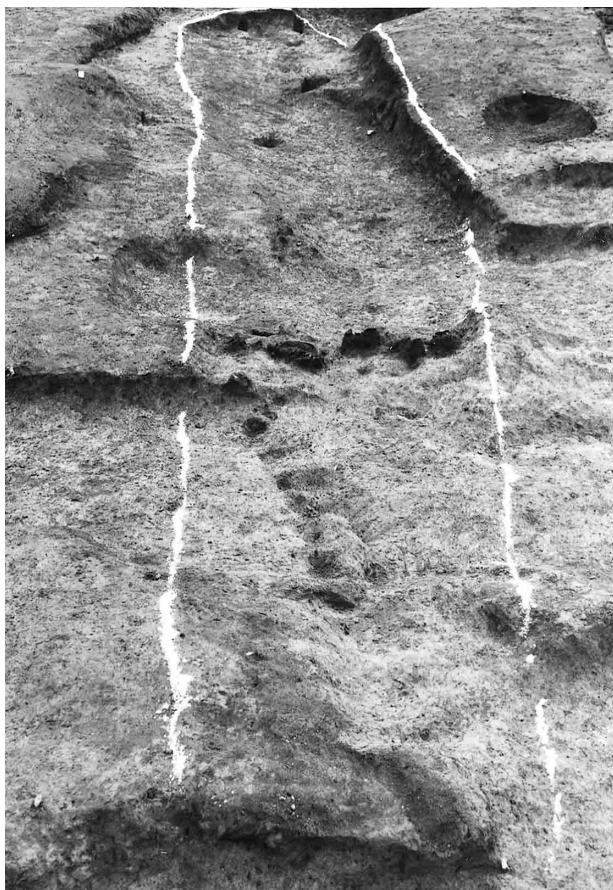
茶毘跡とされる土坑の年代値は、いずれも中世に相当し、発掘調査所見を裏付ける結果と言える。また、土坑から出土した炭化材は、火葬時に使用された燃料材の一部の可能性がある指摘されている。樹種は、茶毘跡1が2点ともエノキ属、茶毘跡2と茶毘跡3がクヌギ節であった。いずれも人里近くの二次林（雑木林）などに普通にみられる種類である。このうち、クヌギ節は薪炭材としてよく利用されることから、遺跡周辺の雑木林などから燃料材として適した木材を利用した可能性がある。

一方、炭焼窯での年代値は990BPであり、上記の土坑よりも古い年代を示した。重複する土坑だけでなく、茶毘跡よりも前に構築されたことが窺える。また炭焼窯の炭化材は、いずれもクヌギ節であった。県内では大山遺跡、三番耕地遺跡、猿貝北遺跡等で製鉄に伴う炭窯から出土した炭化材がクヌギ節に同定されている（山内，1979，1985a，1985b）。また、群馬県大胡町の赤城山南麓に位置する乙西尾引遺跡では、製鉄に伴う炭窯から出土した炭化材がクヌギ節を主とし、他には近縁種のコナラ節が確認されたのみであった（高橋・鶴原，1994）。クヌギ節の木材は強度が高く、木炭にすると火力の持続性がある。そのため、製鉄以外にも様々な用途に利用されていた可能性がある。今回の結果についても、薪炭材として優れた材質を有するクヌギ節を選択的に利用した可能性がある。

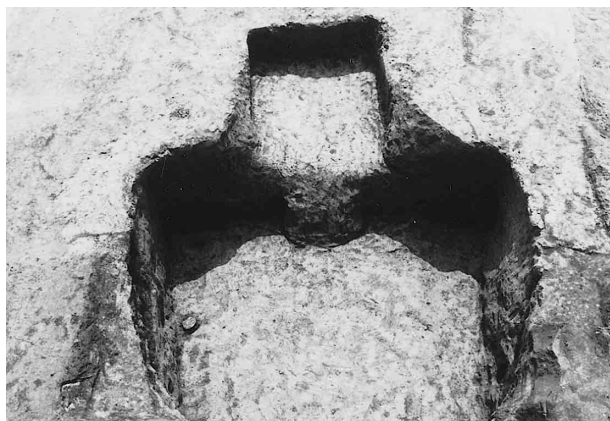
【引用文献】

天野洋司・太田 健・草場 敬・中井 信（1991）
中部日本以北の土壌型別蓄積リンの形態別計量、農林水産省農林水産技術会議事務局編「土壌蓄積リンの再生循環利用技術の開発」，pp.28-36。
Bowen, H.J.M. (1983)
環境無機化学－元素の循環と生化学－・浅見輝男・茅野充男訳，297p.，博友社〔Bowen, H.J.M. (1979) *Environmental Chemistry of Elements*〕。
Bolt, G.H.・Bruggenwert, M.G.M. (1980)
土壌の化学．岩田進午・三輪睿太郎・井上隆弘・陽

- 捷行訳, 学会出版センター [Bolt, G.H. and Bruggenwert, M.G.M. (1976) SOIL CHEMISTRY], pp.235-236.
- 千野裕道 (1983)
縄文時代のクリと集落周辺植生—南関東地方を中心に—. 東京都埋蔵文化財センター研究論集, II, pp. 25-42.
- 千野裕道 (1991)
縄文時代に二次林はあったか—遺跡出土の植物性遺物からの検討—. 東京都埋蔵文化財センター研究論集, X, pp.215-249.
- 土壌標準分析・測定法委員会編 (1986)
土壌標準分析・測定法. 354p., 博友社.
- 土壌養分測定法委員会編 (1981)
土壌養分分析法. 440p., 養賢堂.
- 藤貫 正 (1979)
カルシウム. 地質調査所化学分析法, pp.57-61., 地質調査所.
- 川崎 弘・吉田 滯・井上恒久 (1991)
九州地域の土壌型別蓄積リンの形態別計量. 農林水産省農林水産技術会議事務局編「土壌蓄積リンの再生循環利用技術の開発」, pp.23-27.
- キーリ C.T.・武藤康弘 (1982)
4. 年代 縄文時代の年代. 縄文文化の研究 第1巻縄文人とその環境, pp.246-275, 雄山閣出版.
- 近藤鍊三・佐瀬 隆 (1986)
植物珪酸体分析, その特性と応用. 第四紀研究, 25, pp.31-64.
- 京都大学農学部農芸化学教室編 (1957)
農芸化学実験書第1巻. 411p., 産業図書.
- 中野益男 (1995)
脂肪酸分析の現状と課題. 考古学ジャーナル, 386, pp.2-8.
- 農林省農林水産技術会議事務局監修 (1967)
新版標準土色帖.
- ペドロジスト懇談会 (1984)
野外土性の判定. ペドロジスト懇談会編「土壌調査ハンドブック」, pp.39-40.
- 坂井良輔・小林正史・藤田邦雄 (1996)
灯明皿の脂質分析. 富山県文化振興財団埋蔵文化財発掘調査報告第7集「梅原胡摩堂遺跡発掘調査報告(遺物編)第二分冊」, pp.24-37., 財団法人富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所.
- 島蘭順雄 (1988)
標準栄養化学・生化学. 205p., 医歯薬出版株式会社.
- 高橋 敦・鶴原 明 (1994)
乙西尾引遺跡における製鉄燃料材について. 「大胡西北部遺跡群 乙西尾引遺跡・西天神遺跡・柴崎遺跡「県営ほ場整備事業大胡西北部地区」に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第1集」, pp.41-49., 群馬県勢多郡大胡町教育委員会.
- 高橋 敦・植木真吾 (1994)
樹種同定からみた住居構築材の用材選択. PALYNO, 2, pp.5-18., パリノ・サーヴェイ株式会社.
- 山内 文 (1979)
木炭の分析. 埼玉県遺跡発掘調査報告書第23集「埼玉県立がんセンター地区埋蔵文化財発掘調査報告書大山」, pp.305-306., 埼玉県教育委員会.
- 山内 文 (1985a)
埼玉県猿貝北遺跡の木炭鑑定. 埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第52集「猿貝北・道上・新町口 国道298号線関係埋蔵文化財発掘調査報告書—I—」, pp.153., 財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団.
- 山内 文 (1985b)
三番耕地遺跡の炭化材. 埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第43集「三番耕地・十八番耕地・十二番耕地・神山 東北新幹線関係埋蔵文化財発掘調査報告書—Ⅲ—」, pp.51-52., 財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団.



本村遺跡第86地点 炭焼窯



本村遺跡第86地点 地下式坑 1



本村遺跡第86地点 地下式坑 2



本村遺跡第86地点 地下式坑 3



本村遺跡第86地点 地下式坑 3 ピット検出



本村遺跡第86地点 地下式坑 4



本村遺跡第86地点 地下式坑 4 南東側



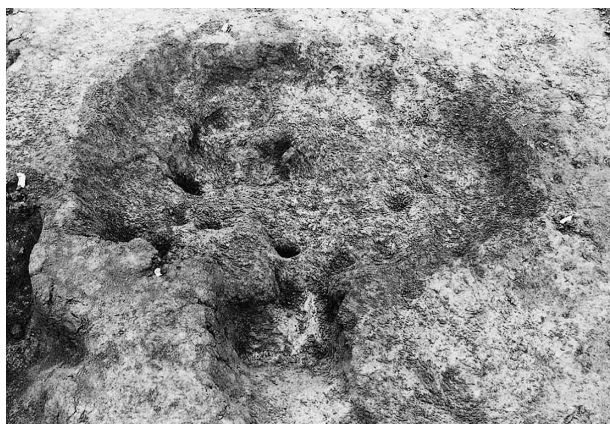
本村遺跡第86地点 地下式坑 5 (右)・6 (左)



本村遺跡第86地点 茶毘跡 1 検出状況



本村遺跡第86地点 茶毘跡 1 遺物出土状況



本村遺跡第86地点 茶毘跡 1 完掘



本村遺跡第86地点 茶毘跡 2



本村遺跡第86地点 茶毘跡 3



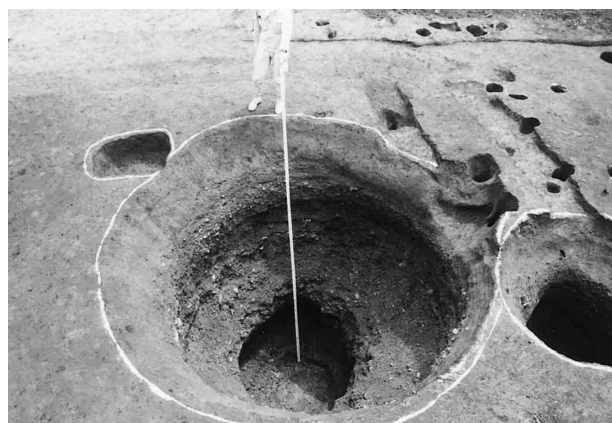
本村遺跡第86地点 土坑 6



本村遺跡第86地点 井戸 1



本村遺跡第86地点 井戸 2 (左)・6 (右)



本村遺跡第86地点 井戸 2



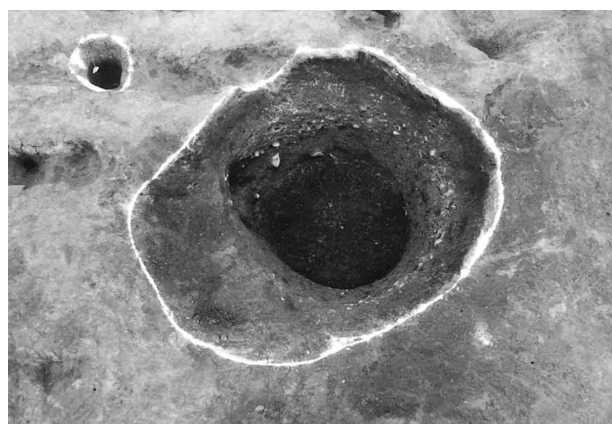
本村遺跡第86地点 井戸 2 遺物出土状況



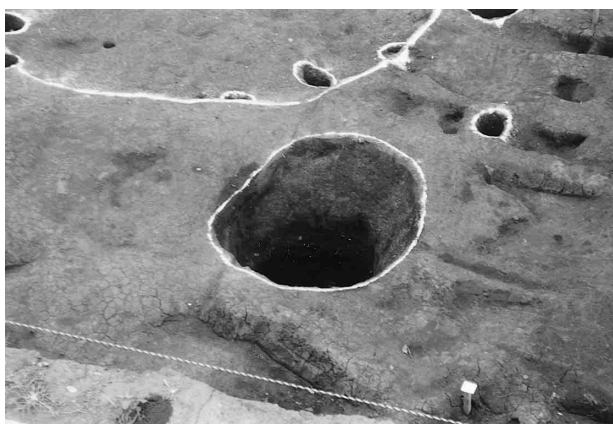
本村遺跡第86地点 井戸 2 遺物出土状況



本村遺跡第86地点 井戸 3



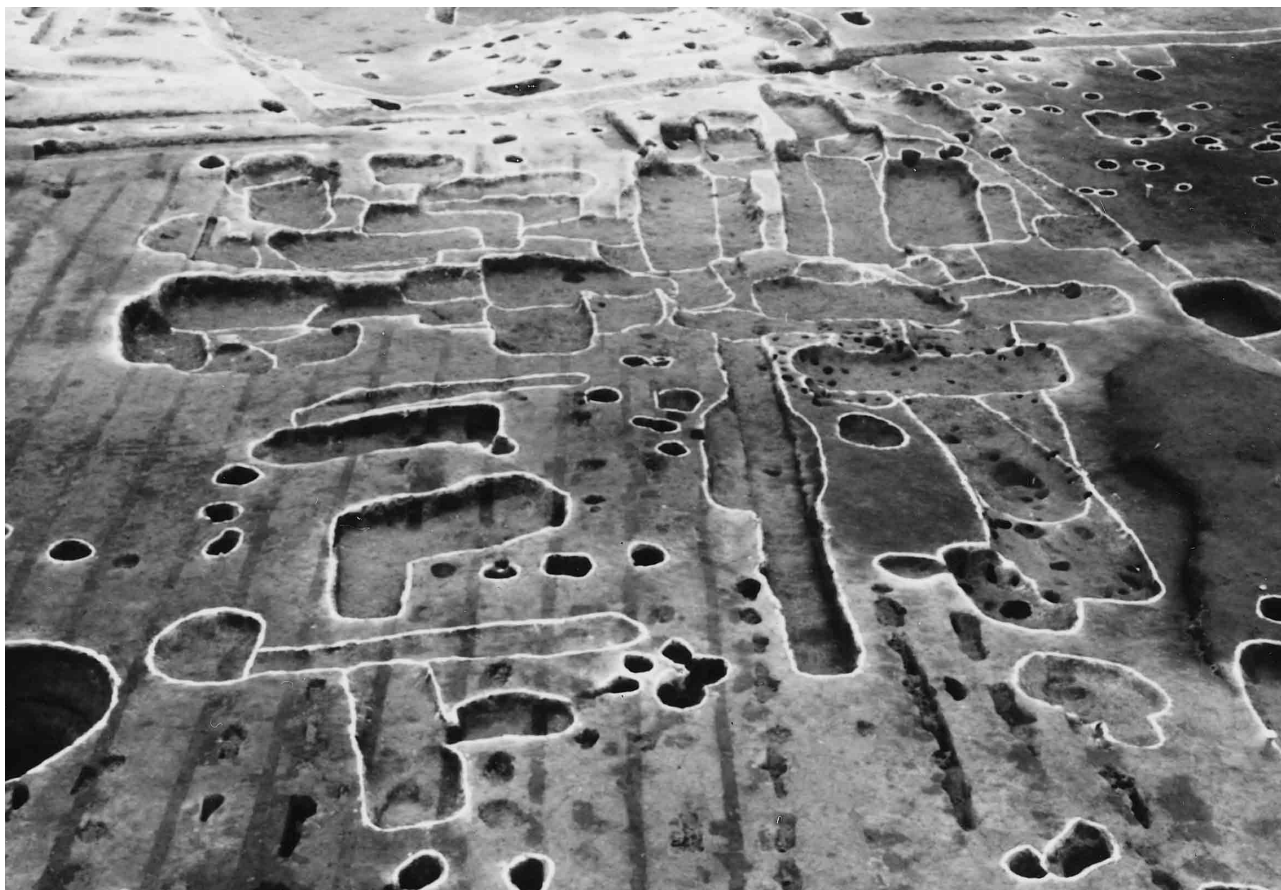
本村遺跡第86地点 井戸 4



本村遺跡第86地点 井戸 5



本村遺跡第86地点 井戸 6



本村遺跡第86地点 土坑群



本村遺跡第86地点 土坑 5 (左)・6 (右)



本村遺跡第86地点 土坑 7 (左)・8 (右)



本村遺跡第86地点 土坑 9



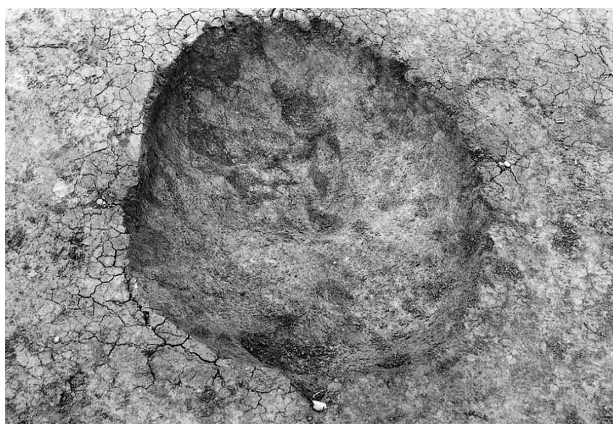
本村遺跡第86地点 土坑10



本村遺跡第86地点 土坑12



本村遺跡第86地点 土坑13



本村遺跡第86地点 土坑14



本村遺跡第86地点 土坑16



本村遺跡第86地点 土坑17



本村遺跡第86地点 土坑20



本村遺跡第86地点 土坑22周辺



本村遺跡第86地点 土坑23周辺



本村遺跡第86地点 土坑25



本村遺跡第86地点 土坑26周辺



本村遺跡第86地点 土坑29



本村遺跡第86地点 土坑30



本村遺跡第86地点 土坑31



本村遺跡第86地点 土坑31 遺物出土状況



本村遺跡第86地点 土坑32周辺



本村遺跡第86地点 土坑33



本村遺跡第86地点 土坑37



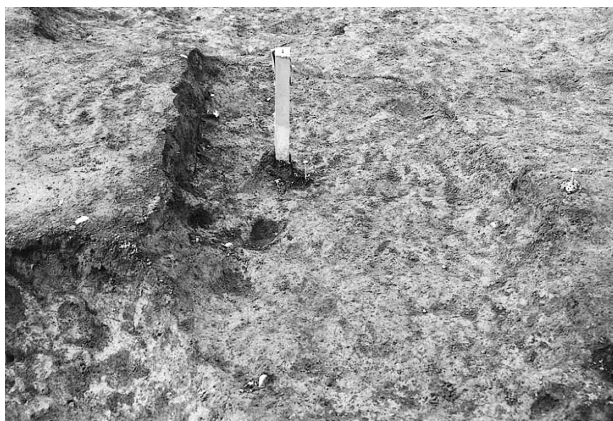
本村遺跡第86地点 土坑38周辺



本村遺跡第86地点 土坑40



本村遺跡第86地点 土坑42



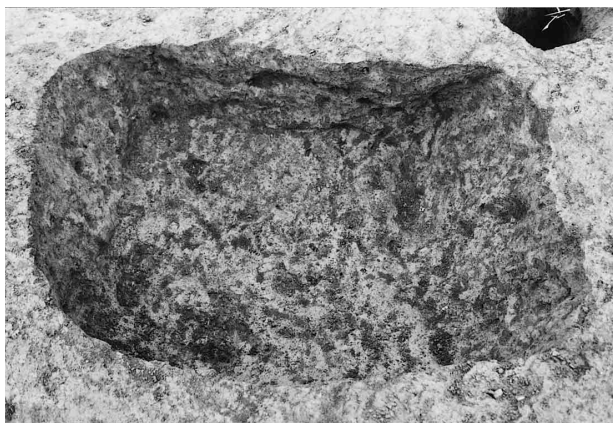
本村遺跡第86地点 土坑45



本村遺跡第86地点 左から土坑49・50・51



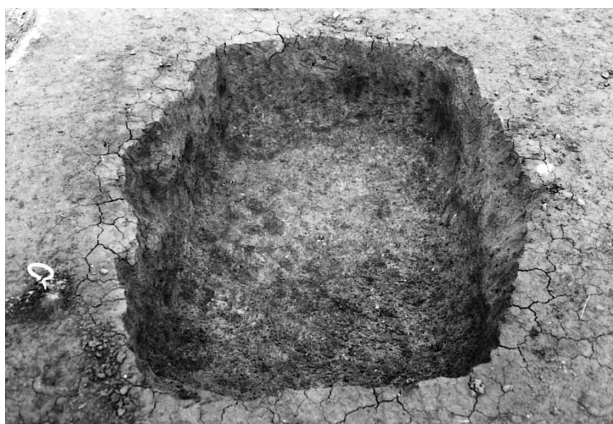
本村遺跡第86地点 土坑46(左)・47(右)



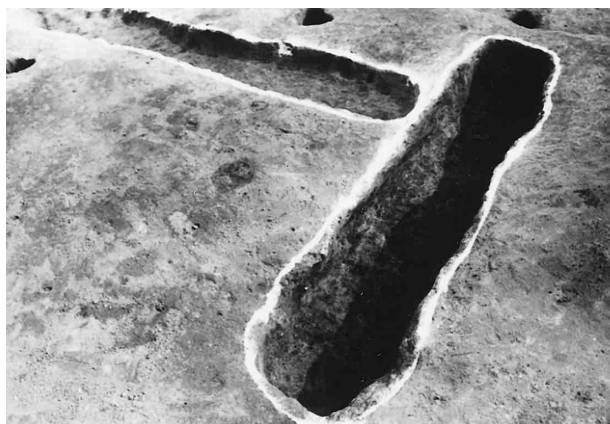
本村遺跡第86地点 土坑62



本村遺跡第86地点 土坑67



本村遺跡第86地点 土坑70



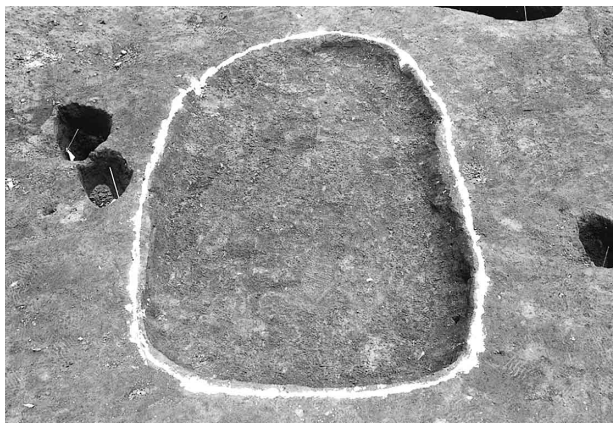
本村遺跡第86地点 土坑74・75(左土坑75)



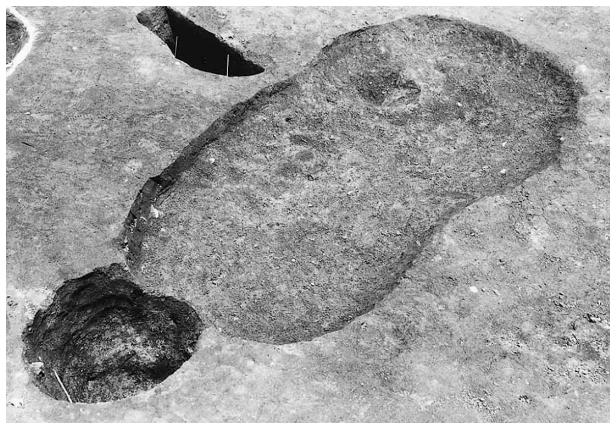
本村遺跡第86地点 土坑76



本村遺跡第86地点 土坑77



本村遺跡第86地点 土坑78



本村遺跡第86地点 土坑79



本村遺跡第86地点 土坑80



本村遺跡第86地点 土坑81



本村遺跡第86地点 土坑82



本村遺跡第86地点 土坑83



本村遺跡第86地点 土坑84



本村遺跡第86地点 土坑87



本村遺跡第86地点 土坑90周辺



本村遺跡第86地点 土坑90



本村遺跡第86地点 土坑96



本村遺跡第86地点 土坑99



本村遺跡第86地点 土坑101



本村遺跡第86地点 P 85 遺物出土状況(N0.43)



本村遺跡第86地点 溝3・4



本村遺跡第86地点 溝5



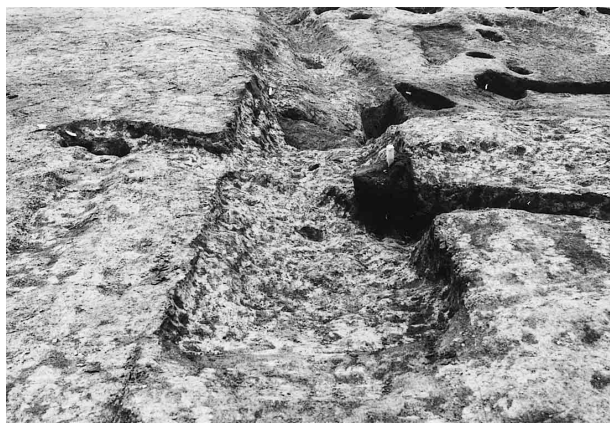
本村遺跡第86地点 溝6・7・8



本村遺跡第86地点 溝10



本村遺跡第86地点 溝11・12



本村遺跡第86地点 溝13



本村遺跡第86地点 段切り状遺構



本村遺跡第86地点 竪穴土坑 2



本村遺跡第86地点 柵列 1



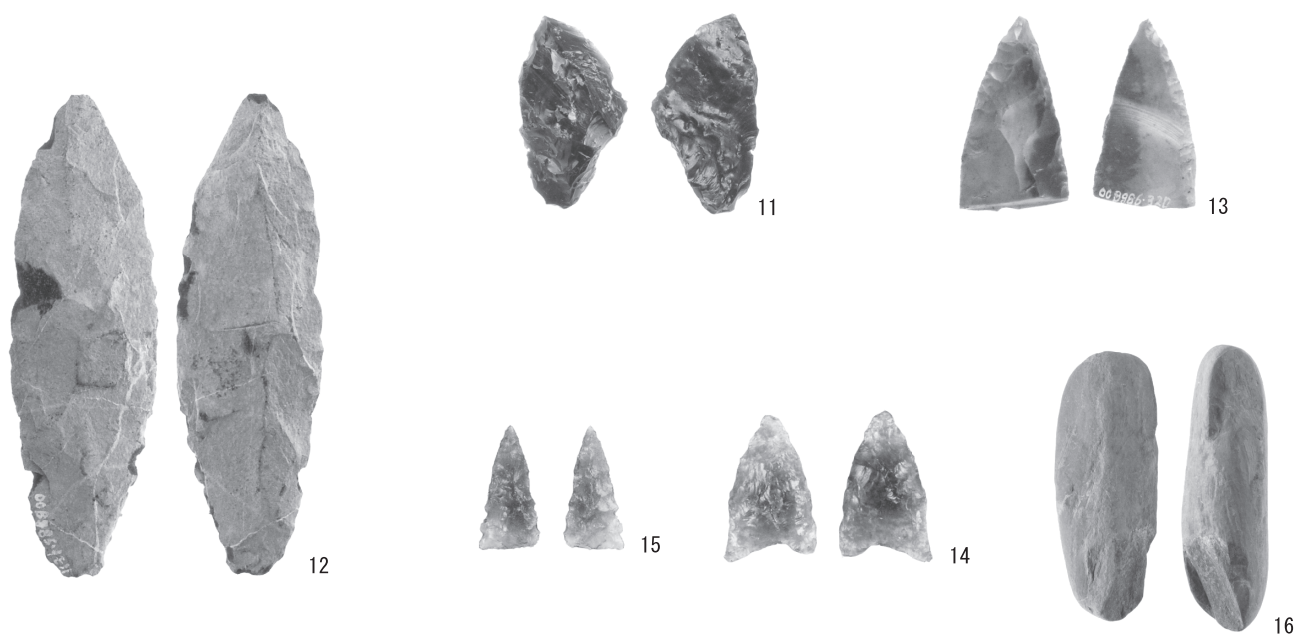
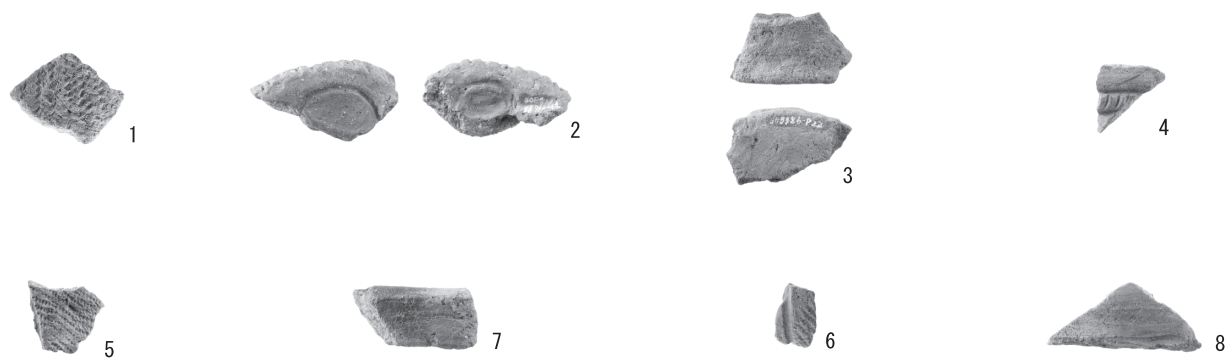
本村遺跡第86地点 調査区南側

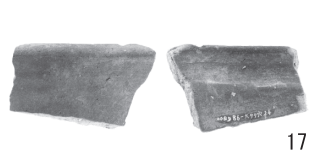


本村遺跡第86地点 掘立柱建物跡 1

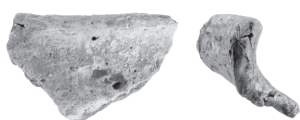


本村遺跡第86地点 遺跡見学会

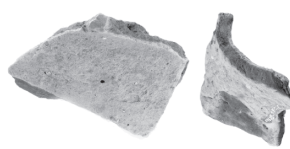




17



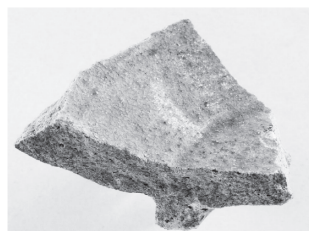
18



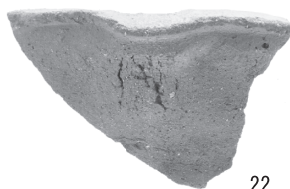
19



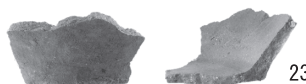
20



21



22



23



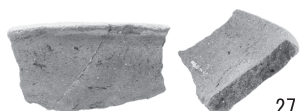
24



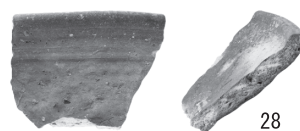
25



26



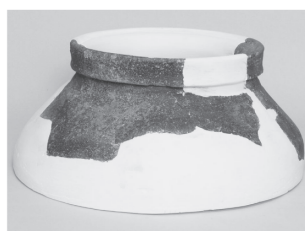
27



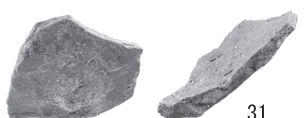
28



29



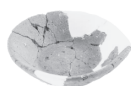
30



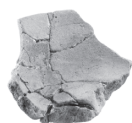
31



32



33



34



35



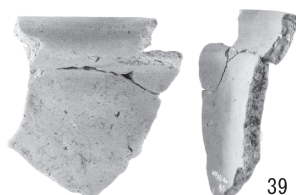
36



37



38



39



40



—江川南遺跡・亀久保堀跡遺跡出土人骨

所見—

吉田俊爾（日本歯科大学）

1 はじめに

平成10年10月～平成11年10月の埼玉県大井町教育委員会による町内遺跡の発掘調査において、亀久保堀跡遺跡第17地点・土坑1、江川南遺跡第11地点・土坑4、本村遺跡第86地点・土坑6・土坑11（茶毘跡1）・土坑72（茶毘跡2）から古人骨が出土した。関係者によれば、人骨の所属年代は亀久保堀跡遺跡第17地点・土坑1人骨が17世紀後半以降、江川南遺跡第11地点・土坑4人骨が中世、本村遺跡第86地点遺跡人骨が所属年代不明と考えられている。

人骨は発掘担当者により取り上げられ、後日鑑定のため筆者のもとに届けられた。人骨鑑定の機会を与えていただいた関係者の方々に感謝申し上げる。

2 人骨の出土状況

出土図によると、亀久保堀跡遺跡第17地点・土坑1人骨の出土状態は、北西頭位・仰臥屈位の状態で土葬墓から出土した。この人骨に伴って、かわらけ2枚・銅銭貨6点（このうち5点は新寛永通寶の文銭）・鉄製品1点（釘?）が出土しているという。また、江川南遺跡第11地点・土坑4人骨は北西頭位・側臥屈位（左右不明）の状態です土葬墓から出土した。土坑内から洪武通宝1点、土坑周辺から元祐通宝・政和通宝各1点が出土しているという。本村遺跡第86地点出土人骨については土坑6人骨が土葬骨、土坑11・土坑72人骨が火葬骨であるが、詳細は不明である。人骨の保存状態は総じて良好とは言えないが、出土人骨の中では、非常に脆くなっているものの亀久保堀跡遺跡第17地点・土坑1人骨が比較的良好である。人骨についてはパラフィンで補強し、できるだけ復元に努めたが、自然変形している人骨も多々あり、必ずしも原形に忠実でないものもあることをあらかじめお断りしておく。また、大井町教育委員会からの鑑定リストをいただいているが、鑑定リストにある全ての人骨について鑑定することは、骨質崩壊や変形で特徴が失われているため不可能であることをあらかじめお断りしておく。したがって、以下の人骨所見については、比較的良好な保存状態が良

好で人骨の所属部位が無理なく同定できるものだけに、ついて主要人骨として記載する。なお、人骨名については和名を用いた。

3 人骨所見

(1) 亀久保堀跡遺跡第17地点・土坑1人骨(写真1、2)

出土人骨は壮年期前半(20歳代前半)の女性1個体分である。保存状態はそれほど良くないが、ほぼ全身の骨が残っている。

頭蓋は脳頭蓋と上顎骨・下顎骨とが主に残っている。側頭骨乳様突起は小さい。3主要縫合は内・外板とも骨結合化は認められない。

歯および歯槽の状況を次に示す。

7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7
●	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	●

ただし、アラビア数字は残存する永久歯、●印は歯槽閉鎖のことをそれぞれ示す。咬耗度はマルチンの第1度、咬合様式は鉗状咬合型である。下顎の左右第2大臼歯(77)については歯槽が閉鎖しているが、未萌出なのか生前に脱落したものかよくわからない。上・下顎のいずれの歯にもエナメル質減形成は認められない(エナメル質減形成はストレスマーカーのひとつで、歯の成長期(乳・幼児期)に栄養失調や病気などによってエナメル質が十分形成されず、線状にへこんでいる状態である。また、窩状のものもある)。

体幹骨は胸椎を主として、そのほか腰椎片や肋骨片が残っている。胸椎体には変形性脊椎症などによる骨棘の形成は見られない。

そのほか左尺骨、左右の大腿骨、左右の寛骨片などの上・下肢骨が残っている。左寛骨の大坐骨切痕の湾曲は大きい(大坐骨切痕の湾曲の角度の大・小は性別判定の精度が高く、女性は大きく男性は小さい)。左尺骨や左大腿骨の作りはきゃしゃである。

(2) 江川南遺跡第11地点・土坑4人骨(写真3)

出土人骨は壮年期の男性1個体分である。保存状態は不良である。

頭蓋は後頭骨片・側頭骨片・下顎骨片などが主に残っている。

遊離歯(歯槽から遊離している歯)の状況は次の通りである。

× 7 6 × 4 3 × × × × 3 × × 6 7 ×
 8 7 6 5 4 × × × × × × × × 7 8

以上のほかに、矮小歯が1点残っているが所属部位は不明である。なお、×印は欠損を示す。咬耗度はマルチンの第1～2度である。エナメル質減形成は認められない。

以上の頭蓋片のほかに、右上腕骨体片、左右の大腿骨体片、左右の脛骨体片などの上・下肢骨片などが主に残っているが、大腿骨・脛骨の骨質は厚く、作りは比較的頑丈である。

(3) 本村遺跡第86地点・土坑6人骨

年齢・性別不詳の成人土葬骨1個体分である。主に長骨の細片(最大でも約4×2cm)と歯冠の破片が残っているが詳細は不明である。

(4) 本村遺跡第86地点・土坑11(茶毘跡1)人骨

年齢・性別不詳の火葬骨である。総重量220gが残っている。火葬骨の残量が多いこと、火葬後の骨質の厚いこと、骨片に骨端線が見られないことなどからおそらく成人1個体分と思われる。そのほかの詳細は不明である。

(5) 本村遺跡第86地点・土坑72(茶毘跡2)人骨

年齢・性別不詳の火葬骨である。総重量約60gが残っている。火葬骨の残量は少ないが、火葬後の骨質が厚いこと、骨片に骨端線が見られないことなどからやはり成人1個体分と思われる。

4 まとめ

埼玉県大井町所在の亀久保堀跡遺跡第17地点・土壙1から出土した人骨は壮年期前半(20歳代前半)女性1個体、また江川南遺跡第11地点・土坑4から出土した人骨は壮年期(詳細な年齢は不明、20～39歳)男性1個体、そして本村遺跡第86地点からは年齢・性別不詳の成人土葬骨1個体、年齢・性別不詳の成人火葬骨2個体である。各個体には特別な骨病変は認められない。亀久保堀跡遺跡第17地点・土壙1人骨の下顎の歯77については、未萌出なのか、生前に脱落したものか疑問が残るが、今のところよくわからない。

写真2

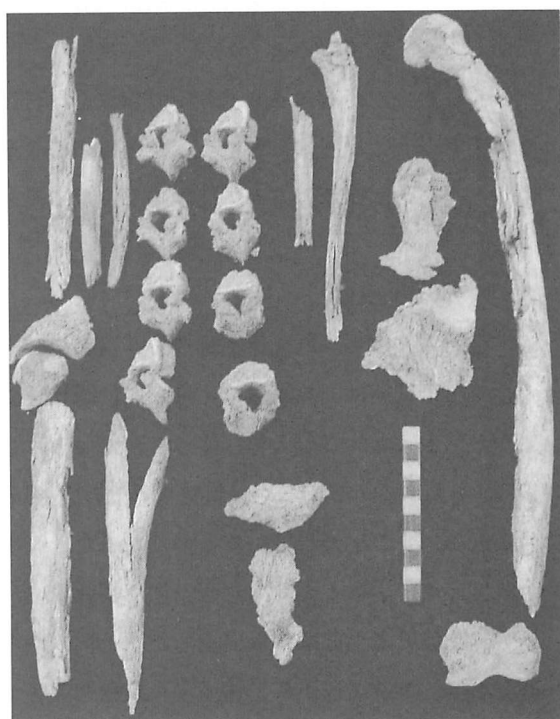


写真3

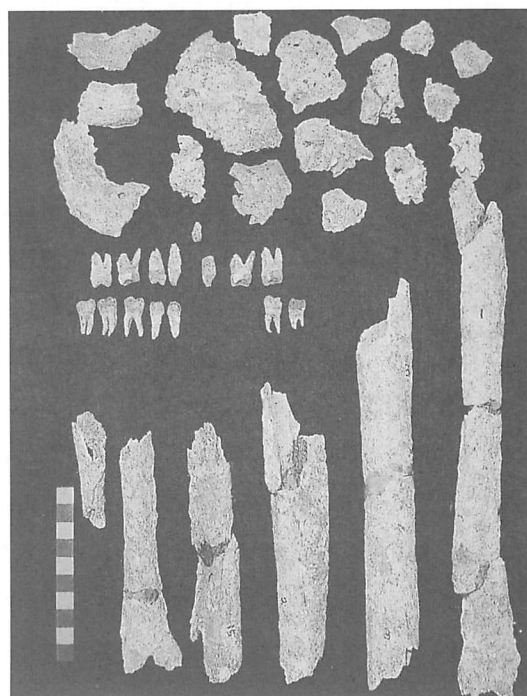


写真1

